

横浜市立大学附属病院

令和4年度

病院要覧



YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL



病 院 長 あ い さ つ



当院は理念にありますように、『心から頼れる病院』として、また、『高度でかつ安全な医療』を皆様に提供させていただくとともに『質の高い医療人を養成』することを使命として診療にあたらせていただいております。

この病院要覧は、当院概要を把握いただける詳細なデータや業績が記載されています。すべての活動を数字で表すことはできませんが、皆様に当院を知っていただく指標の1つとしてご活用いただければと思います。

また、職員にとっては毎年度、統計データを積み上げていくことで、当院の変化を読み取ることができ、将来の発展計画をたてるためのよい資料になっております。

今日、大学病院に求められる医療は「高度、先進」であることはもとより、最大の責務は「安全、安心」な医療を皆様に受けていただくことといえます。さらに、横浜市立大学としての特色を出した医療、基礎研究と結びついた先進的な医療が重要と考えております。神奈川県にある唯一の公的医療機関附属病院として、今後とも地域の医療機関の皆様との連携を強化しながら、最良、最善の医療を目指し、なお一層の努力をしてまいります。

病院長 後藤 隆久



病 院 理 念

当病院は、「市民が心から頼れる病院」として、高度でかつ安全な医療を市民に提供するとともに、質の高い医療人を育成します。

基 本 方 針

- 1 生命の尊厳を深く認識した医療の実践
- 2 安全で質の高い医療の提供
- 3 患者本位の医療サービスの向上と地域医療への貢献
- 4 高度・先進医療の推進
- 5 質の高い医療人の育成
- 6 健全な病院経営の確立

目 次

1 病院沿革

1 開設目的	1
2 名 称	1
3 位 置	1
4 建設の経緯	1
5 病院開院後の経緯	1
6 歴代病院長	2

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係	3
2 各法令による医療機関の指定関係	5
3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧	8
4 先進医療	16
5 学会認定研修施設等	16

3 施設概要

用地および建物	19
---------	----

4 診療体制

1 診療科目	20
2 外来診療時間	20
3 病 床 数	20

5 組 織

1 組 織 図	21
2 病院の管理職員	22

6 教 職 員

1 現 員	26
2 診療科別医師・歯科医師数	27
3 看護体制・部署構成表	28

7 経 理

予算決算比較	29
--------	----

8 医事統計

1 外来・入院患者数	30
2 病棟別入院患者数	32
3 紹介率・逆紹介率推移	34
4 新入院患者の診療圏別割合	35
5 初診患者の診療圏別割合	35
6 年齢階層別新入院患者数比較	35
7 年齢階層別初診患者数比較	35
8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合	36
9 年齢別退院患者数の割合	38
10 疾患別転科・退院患者数の割合	38
11 疾患別男性転科・退院患者数の割合	39
12 疾患別女性転科・退院患者数の割合	39

13 月別・診療科別・入退院患者数	40
14 月別・診療科別・死亡退院患者数	42
15 月別分娩件数	43
16 救急患者数	43
17 病歴貸出・閲覧件数	44
18 褥瘡対策チーム	45
19 諸法事務受付業務	47

9 患者サポートセンター

1 入院サポート	48
2 患者相談窓口	49
3 地域連携業務	49
4 ソーシャルワーク業務	50
5 チャイルド・ライフ・スペシャリスト（CLS）業務	53

10 医療の質向上・安全管理センター

1 安全管理研修の開催状況	55
2 インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）	55
3 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等申請、承認状況	55
4 当院の組織横断的医療チーム	57

11 医療情報部

12 臨床検査部

部門別、月別検査件数	60
------------	----

13 放射線部

1 X線・CT・MR・核医学検査月別業務量	62
2 放射線治療月別業務量	64

14 薬剤部

1 処方箋統計	66
2 麻薬処方箋枚数	67
3 無菌製剤処理料算定件数	67
4 TDM実施件数	67
5 薬剤部取扱品目数	67
6 薬剤管理指導料算定件数	67
7 治験薬管理業務	67
8 院内製剤	68
9 実習生等受入実績	68
10 専門薬剤師等認定取得状況	68

15 リハビリテーション部

1 診療科別依頼件数	69
2 耳鼻いんこう科系検査・療法件数	69
3 診療報酬別実施患者数・単位数	70
4 実習受け入れ状況	70
5 認定、専門理学・作業療法士取得状況	70

16 栄養部	
1 食種別給食数	71
2 調乳数	71
3 栄養相談業務	72
(1) 入院・外来別延べ人数	72
(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数	72
(3) 月別NST介入件数	72
(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数	73
(5) NST介入診療科別集計	73
17 手術部	
1 診療科別・月別手術件数	74
2 年度別手術件数	74
18 ICU（集中治療室）	
ICU 入室状況など	76
19 CCU（冠動脈疾患集中治療室）	
CCU 入室状況など	76
20 HCU（ハイケアユニット）	
HCU 入室状況など	77
21 ACU（急性期ケアユニット）	
ACU 入室状況など	77
22 輸血・細胞治療部	
1 各科別輸血用血液使用状況	78
2 稼働実績	79
3 時間外稼働実績	79
23 病理診断科・病理部	
月別検査件数および点数	80
24 遺伝子診療科／妊娠と薬外来	81
25 感染制御部	82
26 緩和ケアセンター	
1 緩和ケアセンター	83
2 組織と構成員	83
3 具体的な活動内容	83
4 診療および活動実績	83
5 緩和ケア診療加算の算定状況	84
6 緩和ケア外来診療件数状況	84
27 がん相談支援センター	
1 がん相談支援センター	85
2 がん相談支援センター構成員	85
3 具体的な活動内容	85

28 内視鏡センター	
1 内視鏡検査件数	87
2 内視鏡処置・手術内容	87
29 血液浄化センター	
科別取扱件数	88
30 化学療法センター	
1 化学療法業務	89
2 化学療法実施件数	89
31 中央無菌室	
月別入室件数	90
32 滅菌室	
滅菌室業務	91
33 シミュレーションセンター	
シミュレーションセンター利用状況	92
34 先進医療推進センター	
1 目 的	92
2 学内先進支援事業審査会の開催状況	92
3 承認件数	92
4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況	92
35 臨床研修センター	93
36 次世代臨床研究センター	
1 組織体制	96
2 各室紹介	96
37 看護部	
1 看護外来・療養指導活動	101
(1) 活動報告	101
(2) 専門看護師の活動実績	103
(3) 認定看護師の活動実績	103
(4) 特定行為研修修了看護師の活動実績	105
(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績	105
2 教育・研修実績	106
3 実習受け入れ実績	108
4 院内研究発表	109
5 講師派遣等	110
38 MEセンター	
1 臨床業務	117
2 機器貸出状況	117
3 機器点検業務	118
4 機器修理業務	118
5 実習・見学受け入れ実績	118

6 ベッドセンター業務	118
-------------	-----

39 業務目録

1 著 書	119
2 論 文	121
3 学会・研究会	130

40 その他

1 年度別病院事業実績	142
2 各階配置図	143
3 施設配置図	144

1 病 院 沿 革

1 開設目的

大学附属病院として、優秀な医師の養成につとめるとともに、高度な医学研究をめざす。

併せて、先進医療設備の導入により、高度な医療サービスを提供し地域医療の向上を図るとともに、市民の健康の保持に寄与する。

2 名 称

公立大学法人 横浜市立大学附属病院

3 位 置

横浜市金沢区福浦三丁目9番地

TEL 045-787-2800(代表)

4 建設の経緯

昭和53年	4月	市立大学内に「医学部の移転拡充に関する特別委員会」が発足
昭和56年	10月	医学部移転先を金沢区の金沢埋立3号地に決定
昭和58年	1月	横浜市立大学キャンパス整備基本構想を策定
昭和59年	12月	医学部校舎移転新築工事着工
昭和61年	6月	医学部附属病院の建設規模確定
昭和61年	10月	医学部校舎移転新築工事竣工
昭和62年	4月	医学部校舎開校
昭和62年	6月	医学部附属病院新築工事(エネルギーセンター)着工
昭和63年	6月	医学部附属病院新築工事(本体工事)着工
平成 3年	3月	医学部附属病院新築工事竣工
平成 3年	7月	医学部附属病院開院
平成19年	12月	立体駐車場新築工事竣工
平成21年	7月	研修棟増築工事竣工
平成25年	3月	コンビニエンスストア増築工事竣工
平成26年	3月	災害・緊急時対応スペース整備工事竣工

5 病院開院後の経緯

昭和62年	3月16日	神奈川県知事から病院開設許可を得る(県指令医整3-62号)
平成 3年	7月 1日	医学部附属病院として開院 (医学部附属病院第28代病院長澤木修二が初代病院長に就任)
平成 3年	7月16日	暫定的に497床で入院を開始
平成 3年	8月 1日	外来を開始(外来患者数を1,000人と想定)
平成 4年	6月 1日	62床増床(病床数559床)
平成 4年	7月 1日	60床増床(病床数619床) (無菌室 2⇒4床、ICU 6⇒8床、NICU 3⇒6床、手術室 6⇒12室稼働、外来手術室 1⇒2室稼働)
平成 4年	7月23日	CCUを2床増床(病床数621床)
平成 5年	3月31日	神奈川県から老人痴呆疾患治療研究センターに指定される
平成 5年	10月 1日	CCUを増床稼働(6月 2⇒3床、10月 3⇒4床)(病床数623床、全床オープン)
平成 6年	4月 1日	院内学級を6-1病棟(カンファレンス等を利用)に開設
平成 6年	12月26日	エイズ患者増に対応するため9-1病棟を改修 (病室を3床増、デイルームを1か所増、従来の病室3室を観察室(2室)に転用)
平成 7年	11月16日	神奈川県エイズ患者中心的受入病院に指定される
平成 8年	4月 1日	特定機能病院に承認される
平成 9年	9月 1日	特定承認保険医療機関に承認される
平成10年	3月20日	神奈川県から災害拠点病院に承認される
平成11年	4月 1日	伝染病予防法の廃止(平成11年3月31日)、感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律の施行により伝染病床3床を減じ、620床となる

平成11年 8月 1日	特定機能病院の辞退
平成12年 3月 1日	一般病床3床増床(病床数623床)
平成13年 1月 1日	特定機能病院に承認される
平成14年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.3.1にて認定を受ける
平成17年 1月18日	厚生労働省から地域周産期母子医療センターに認定される
平成17年 4月 1日	公立大学法人横浜市立大学附属病院として開院
平成19年1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.5.0にて認定を受ける
平成19年1月31日	厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院に指定される
平成19年5月 8日	神奈川県からエイズ治療の中核拠点病院に指定される
平成20年 8月 2日	WHOとユニセフから赤ちゃんにやさしい病院に認定される
平成22年 4月28日	一般病床増床(病床数631床)(HCU8床)
平成22年 1月18日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2007基準認定施設に認定される
平成23年 1月13日	一般病床増床(病床数634床)(NICU3床)
平成23年 2月22日	一般病床4床増床(病床数638床)
平成24年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.6.0にて認定を受ける
平成24年 6月 1日	精神病床4床減床(病床数634床)
平成24年10月 1日	一般病床14床増床(病床数648床)(6-3救急病床13床、無菌室1床)
平成25年 1月 1日	一般病床6床増床(病床数654床)(ACU6床)
平成25年 1月 1日	横浜市認知症患者医療センターの設置
平成26年 1月17日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2012基準認定施設に更新認定される
平成26年 3月27日	神奈川DMAT指定病院に指定される
平成27年 4月10日	横浜市小児がん連携病院に指定される
平成28年 3月 1日	IRUD拠点病院に指定される
平成28年 3月31日	神奈川DMAT-L指定病院に指定される
平成28年12月 1日	一般病床20床(臨床試験専用病床)増床(病床数674床)
平成29年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver1.1にて認定を受ける
平成30年 2月19日	横浜市乳がん連携病院に指定される
平成30年 4月 1日	神奈川県から肝疾患診療連携拠点病院に指定される
平成31年 4月 1日	神奈川県から難病医療連携拠点病院に指定される
令和2年 4月 1日	厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定される
令和4年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver2.0にて認定を受ける
令和4年 2月 1日	臨床検査部、輸血・細胞治療部、病理診断科・病理部がISO15189:2012基準認定施設に拡大更新認定される

6 歴代病院長

	氏 名	任 期
初 代	澤 木 修 二	平成3年7月1日 ～ 平成4年3月31日
2 代	松 山 秀 介	平成4年4月1日 ～ 平成7年3月31日
3 代	中 嶋 弘	平成7年4月1日 ～ 平成9年3月31日
4 代	腰 野 富 久	平成9年4月1日 ～ 平成11年2月18日
病院長職務代理者	松 原 升	平成11年2月19日 ～ 平成11年3月31日
5 代	松 原 升	平成11年4月1日 ～ 平成14年3月31日
6 代	原 正 道	平成14年4月1日 ～ 平成17年3月31日
公立大学法人初代	原 正 道	平成17年4月1日 ～ 平成18年3月31日
2 代	今 田 敏 夫	平成18年4月1日 ～ 平成22年3月31日
3 代	梅 村 敏	平成22年4月1日 ～ 平成24年3月31日
4 代	平 原 史 樹	平成24年4月1日 ～ 平成28年3月31日
5 代	相 原 道 子	平成28年4月1日 ～ 令和2年3月31日
6 代	後 藤 隆 久	令和2年4月1日 ～

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係 (令和3年度)

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.4.1 横浜市健医安指 令第964号	MRI装置の使用 (MRT-1550/JN:MRI検査室-2)
診療所開設許可	横浜市長	医療法第7条第1項	R3.4.5. 横浜市健医安指 令第961号	特別養護老人ホームラスール金沢文庫検 診診療所(公立大学法人横浜市立大学附 属病院)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.4.20 横浜市健医安指 令第969号	核医学-CT複合装置の使用 (DiscoveryPET/CT600:PET-CT室(1))
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.8.23 横浜市健医安指 令第387号	透視用エックス線装置の更新(12X線撮影 室) 直接撮影用エックス線装置の更新(13X線 撮影室)(14X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.9.13 横浜市健医安指 令第444号	移動型透視用エックス線装置の設置及び 廃止(4階OP-14交換ホール保管)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.9.15 横浜市健医安指 令第460号	直接撮影用エックス線装置の使用 (UD150B-40:14X線撮影室) 移動型透視用エックス線装置の使用(DR- XD3000:4階OP-14交換ホール保管)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.9.28 横浜市健医安指 令第479号	3階耳鼻いんこう科前庭機能検査室から洗 浄室へ用途及び構造変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R3.9.29 横浜市健医安指 令第491号	透視用エックス線装置の使用(DHF- 158H4:12X線撮影室) 直接撮影用エックス線装置の使用 (UD150B-40:13X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R3.10.12 横浜市健医安指 令第520号	移動型透視用エックス線装置の設置(4階 OP-1・2前室保管)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R4.1.5 横浜市健医安指 令第768号	移動型透視用エックス線装置の使用 (CoreVision LD:4階OP-1・2前室保管)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R4.1.25 横浜市健医安指 令第839号	歯科用パノラマ断層撮影装置の更新(16X 線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R4.1.25 横浜市健医安指 令第840号	乳房撮影用エックス線装置の更新(23X線 撮影室)

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番号	備 考
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R4.1.25 横浜市健医安指 令第841号	骨塩定量分析エックス線装置の更新(29X 線撮影室)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R4.2.1 横浜市健医安指 令第868号	骨塩定量分析エックス線装置の使用 (Horizon-A:29X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R4.2.8 横浜市健医安指 令第871号	地下1階、1階、2階、3階、8階、9階、10階 の用途及び構造変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R4.2.25 横浜市健医安指 令第931号	地下1階内視鏡センター廊下-1 3階耳鼻いんこう科処置室の使用 乳房撮影用エックス線装置の使用(FDR MS-3500:23X線撮影室)
診療所開設許可	横浜市長	医療法第7条第1項	R4.3.8. 横浜市健医安指 令第957号	介護老人福祉施設若竹苑検診診療所(公 立大学法人横浜市立大学附属病院)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R4.3.3 横浜市健医安指 令第938号	2階入院前特殊検査室から面談室7へ 面談室6から入院前特殊検査室へ 3階感染制御部から外来師長室へ 4階応接室から感染制御部へ用途変更 救急病室の間仕切り撤去による 構造変更 (令和2年2月16日厚生労働省事務連絡 「新型コロナウイルス感染症の対応に係る 医療法上の手続きについて」に基づく特 例措置)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R4.3.24 横浜市健医安指 令第1039号	歯科用パノラマ断層撮影装置の使用 (X800:16X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R4.3.24 横浜市健医安指 令第1051号	2階待合ホールの構造変更 9階9214号室の構造変更 9301～9316号室の構造変更及び 病床の移動 観察室から9317号室(1床室)へ 耳鼻いんこう科処置室から準備室へ 処置室から面談室へ用途変更
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R4.3.25 横浜市健医安指 令第1045号	透視用エックス線装置の廃止(放射線治 療室-3) 移動型透視用エックス線装置の設置(放 射線治療室-3据置)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R4.3.28 横浜市健医安指 令第1069号	1階薬品庫 3階化学療法センター 麻酔科外来 診察室1 8階皮膚科処置室 9階耳鼻いんこう科処置室 9214号室、9301～9317号 室準備室の使用 移動型透視用エックス線装置の使用(DR- XD3000:放射線治療室-3据置)

2 各法令による医療機関の指定関係

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
特定機能病院	厚生労働大臣	医療法第4条の2	H17.3.31 厚生労働省発医 政第0331017号 H17.4.1	
災害拠点病院	神奈川県知事		H8.5.10 健政発第451号 H10.3.20	災害時における初期救急医療体制の充実 強化について
救急病院の認定	神奈川県知事	救急病院等を定める省 令第1条	H19.2.8 指定期間 H31.2.8～R4.2.7	
第二種感染症指定医 療機関	横浜市長	結核予防法第36条第1 項	H17.11.16 横浜市衛感指令 第51001号 H17.4.1	
地域がん診療連携拠 点病院	厚生労働大臣		H19.1.31 指定期間 H31.4.1～R5.3.31	健発第0731第1号 30.7.31 がん診療連携拠点病院等の整備につい て(がん診療連携拠点病院等の整備に関 する指針) ※2.4.1「地域がん診療連携拠点病院(高 度型)」へ移行
地域がん診療連携拠 点病院(高度型)	厚生労働大臣	平成30年7月31日付健 発0731第1号 厚生労働 省健康局長通知	R2.3.27 指定期間 R2.4.1～R5.3.31	厚生労働省健発0731第1号
神奈川県難病医療連 携拠点病院	神奈川県知事	神奈川県難病医療提 供ネットワーク事業実施 要綱	H31.4.1が疫対第 5208号 指定期間 H31.4.1～R5.3.31	
横浜市認知症疾患医 療センター	横浜市長		H25.1.1	
赤ちゃんにやさしい病院	WHO ユニセフ		H20.8.2	
地域周産期母子医療 センター	厚生労働大臣		H17.1.18	
小児慢性特定疾患医 療機関指定	横浜市長	児童福祉法第19条の9 第1項	R2.12.24 健医援第1964号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
横浜市小児がん連携 病院	横浜市長		H27.4.10	
横浜市乳がん連携病 院	横浜市長		H17.4.1	

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
神奈川県エイズ治療中核病院	神奈川県知事		H19.5.8	H18.3.31 健発第0331001号 エイズ治療の中核拠点病院の整備について
肝炎治療医療費助成制度肝臓専門医療機関	神奈川県知事		H20.4.1	
神奈川県肝疾患診療連携拠点病院	神奈川県知事		H30.4.1	
基幹型臨床研修指定病院	—	医師法第16条の2第1項	—	
臨床修練指定病院	厚生大臣	外国医師又は外国歯科医師が行う臨床修練に係る医師法第17条 歯科医師法第17条の特例等に関する法律第2条第3号	H4.5.21	外国人医師に対して、日本で2年間の医療行為を認める制度(「臨床修練制度」を実施するための施設)
健康保険法による保健医療機関指定	神奈川県知事	健康保険法第66号	H29.3.28 指定期間 H29.4.1～R5.3.31	保険医療機関記号番号 金医330 医療機関コード 医科 0803304 歯科 0863308
生活保護法による医療扶助担当機関指定	横浜市長	生活保護法第49条 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条第4項	H29.4.27 横浜市健生支指令第30004号 指定期間 H29.4.1～R5.3.31	指定番 201600024
労働者災害補償保険法による医療機関	神奈川労働基準局長	労働者災害補償保険法第12条及び第13条	H3.7.1 神基収第504号	指定病院等の番号 1410377
指定難病医療費助成制度にかかる指定医療機関指定	神奈川県知事	難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項	R2.11.16 健保事第2677号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
母子保健法による養育指定医療機関	横浜市長	母子保健法第20条 同法施行規則第58条第1項、第59条第1項	H3.7.1 横浜市衛健指令第19号	
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(育成医療・厚生医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	H22.2.1 H22.3.30 H25.3.25	<指定医療の種類> 小腸・肝臓移植・眼科・耳鼻咽喉科・口腔・整形外科・形成外科・中枢神経・脳神経外科・心臓脈管外科・腎臓・免疫
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(精神通院医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	H24.11.1 横浜市健障企指令第11170号	

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
原子爆弾被爆者の医療等に関する法律による医療指定機関	厚生大臣	原子爆弾被爆者等の医療等に関する法律第9条第1項	H4.12.1 厚生省収健医第236号	認定疾病医療給付
指定精密健康診査実施医療機関指定(1歳6か月児・3歳児)	横浜市長	横浜市1歳6か月児・3歳児精密健康診査実施要領第4条	H3.7.22 指定期間 R2.4.1～3.3.31	
向精神薬試験研究施設設置者登録	神奈川県知事	麻薬及び向精神薬取締法第50条の5第1項	H11.4.1 第0302号	
公職選挙法による不在者投票指定施設	神奈川県選挙管理委員会 委員長	公職選挙法施行令第55条第2項、第4項2号	H3.10.1 選管178号	病院内において入院患者の不在者投票を実施するための施設
神奈川DMAT-L指定病院	神奈川県知事	神奈川DMAT-L運営要綱	H28.3.31	
神奈川DMAT指定病院	神奈川県知事	日本DMAT活動要領	H26.3.27	
管理栄養士を置かなければならない特定給食施設	横浜市長	健康増進法第21条第1項	R3.5.31 指定番号第30号	

3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧（令和4年4月1日時点）

(1) 基本診療料

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
情報通信機器を用いた診療に係る基準	(情報通信) 第366号	令和4年4月1日
初診料(歯科)の注1に掲げる基準	(歯初診) 第4298号	平成30年10月1日
歯科外来診療環境体制加算1	(外来環1) 第1997号	平成30年10月1日
特定機能病院入院基本料一般病棟 7対1 結核病棟 7対1 精神病棟 7対1	(特定入院) 第1013号	平成30年10月1日
超急性期脳卒中加入算	(超急性期) 第5号	平成20年4月1日
診療録管理体制加算1	(診療録1) 第78号	平成29年10月1日
救急医療管理加算	(救急医療) 第153号	令和2年4月1日
医師事務作業補助体制加算2 30対1	(事補2) 第187号	令和4年4月1日
急性期看護補助体制加算 25対1(看護補助者5割以上)	(急性看補) 第95号	令和3年10月1日
夜間100対1急性期看護補助体制加算	-	令和3年10月1日
夜間看護体制加算	-	令和3年10月1日
看護職員夜間配置加算 12対1配置加算1	(看夜配) 第9号	令和元年5月1日
療養環境加算	(療) 第64号	平成24年10月1日
重症者等療養環境特別加算	(重) 第161号	平成24年12月1日
無菌治療室管理加算1	(無菌1) 第6号	平成24年10月1日
無菌治療室管理加算2	(無菌2) 第10号	平成24年4月1日
放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	(放射治療) 第1号	令和4年4月1日
放射線治療病室管理加算(密封小線源による場合)	(放射密封) 第2号	令和4年4月1日
緩和ケア診療加算	(緩診) 第9号	平成23年4月1日
精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第5号	平成20年4月1日
精神科リエゾンチーム加算	(精リエ) 第3号	平成24年4月1日
摂食障害入院医療管理加算	(摂食障害) 第1号	平成22年4月1日
栄養サポートチーム加算	(栄養チ) 第130号	令和元年6月1日
重症患者初期支援充実加算	(重症初期) 第9号	令和4年4月1日
医療安全対策加算1	(医療安全1) 第2号	平成20年4月1日
感染対策向上加算1	(感染対策1) 第16号	令和4年4月1日
指導強化加算	-	令和4年4月1日
患者サポート体制充実加算	(患サポ) 第142号	平成24年5月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア) 第23号	平成19年7月1日
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第12号	平成21年4月1日
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第3号	平成21年4月1日
呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第33号	平成28年11月1日
後発医薬品使用体制加算1	(後発使1) 第185号	令和4年4月1日
病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬1) 第85号	平成26年12月1日
病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2) 第7号	平成28年4月1日
データ提出加算2	(データ提) 第35号	平成24年10月1日
入退院支援加算1	(入退支) 第13号	令和2年5月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第94号	令和2年5月1日
精神疾患診療体制加算	(精疾診) 第13号	平成28年4月1日
精神科急性期医師配置加算	(精急医配) 第40号	令和2年9月1日
地域医療体制確保加算	(地医確保) 第49号	令和2年4月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
特定集中治療室管理料1	(集1) 第6号	平成31年4月1日
早期離床・リハビリテーション加算	-	平成31年4月1日
早期栄養介入管理加算	-	令和4年4月1日
ハイケアユニット入院医療管理料1	(ハイケア1) 第7号	平成28年10月1日
新生児特定集中治療室管理料1	(新1) 第31号	平成27年5月1日
小児入院医療管理料3	(小入3) 第47号	令和元年9月1日
無菌治療室管理加算1	-	令和4年4月1日
無菌治療室管理加算2	-	令和4年4月1日
養育支援体制加算	-	令和4年4月1日

(2) 特掲診療料

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	(医管) 第483号	平成18年4月1日
ウイルス疾患指導料	(ウ指) 第6号	平成21年12月1日
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算	(遠隔ペ) 第57号	令和2年6月1日
糖尿病合併症管理料	(糖管) 第108号	平成21年12月1日
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第4号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第3号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第50号	平成26年6月1日
がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第32号	平成27年12月1日
がん患者指導管理料ニ	(がん指ニ) 第18号	令和2年4月1日
外来緩和ケア管理料	(外緩) 第5号	平成24年4月1日
移植後患者指導管理料(臓器移植後)	(移植管臓) 第12号	令和2年4月1日
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	(移植管造) 第7号	平成26年3月1日
糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第23号	平成24年4月1日
小児運動器疾患指導管理料	(小運指管) 第72号	令和2年4月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	(乳腺ケア) 第8号	平成30年4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第182号	令和2年4月1日
腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第4号	令和2年4月1日
二次性骨折予防継続管理料1	(二骨管1) 第36号	令和4年4月1日
二次性骨折予防継続管理料3	(二骨継3) 第84号	令和4年4月1日
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算1	(救搬看体) 第88号	令和3年3月1日
外来放射線照射診療料	(放射診) 第11号	平成24年4月1日
外来腫瘍化学療法診療料1	(外化診1) 第37号	令和4年4月1日
連携充実加算	(外化連) 第82号	令和4年4月1日
ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第508号	平成29年7月1日
療養・就労両立支援指導料の注3に掲げる相談支援加算	(両立支援) 第29号	令和3年12月1日
がん治療連携計画策定料	(がん計) 第1号	平成22年4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第4号	平成22年4月1日
ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1) 第26号	平成30年5月1日
薬剤管理指導料	(薬) 第25号	平成22年4月1日
医療機器安全管理料1	(機安1) 第13号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料2	(機安2) 第4号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料(歯科)	(機安歯) 第1号	平成20年4月1日
精神科退院時共同指導料2	(精退共) 第6号	令和2年4月1日
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	(在電場) 第6号	平成30年9月1日
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	(在看) 第60号	令和3年3月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	(持血測) 第8号	平成26年4月1日
持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測2) 第21号	令和2年5月1日
遺伝学的検査	(遺伝検) 第7号	平成28年4月1日
染色体検査の注2に規定する基準	(染色体) 第6号	令和4年4月1日
精密触覚機能検査	(精密触覚) 第15号	平成30年11月1日
骨髓微小残存病変量測定	(骨髓測) 第11号	令和元年8月1日
BRCA1/2遺伝子検査	(BRCA) 第5号	令和2年4月1日
がんゲノムプロファイリング検査	(がんプロ) 第20号	令和4年4月1日
抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)	(抗HLA) 第7号	令和4年1月1日
HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第3号	平成26年4月1日
検体検査管理加算(I)	(検I) 第70号	平成20年4月1日
検体検査管理加算(IV)	(検IV) 第2号	平成22年4月1日
国際標準検査管理加算	(国標) 第2号	平成28年4月1日
遺伝カウンセリング加算	(遺伝カ) 第8号	平成24年11月1日
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	(遺伝腫カ) 第3号	令和2年4月1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	(血内) 第5号	平成17年4月1日
胎児心エコー法	(胎心エコ) 第2号	平成22年4月1日
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	(歩行) 第21号	平成24年4月1日
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド) 第13号	平成24年4月1日
人工膀胱検査、人工膀胱療法	(人膀胱) 第6号	平成17年4月1日
長期継続頭蓋内脳波検査	(長) 第5号	平成17年4月1日
長期脳波ビデオ同時記録検査1	(脳ビ) 第1号	令和2年7月1日
脳波検査判断料1	(脳判) 第11号	平成30年11月1日
遠隔脳波診断	(遠脳) 第3号	令和3年8月1日
単線維筋電図	(単筋電) 第5号	令和2年5月1日
神経学的検査	(神経) 第23号	平成20年4月1日
補聴器適合検査	(補聴) 第8号	平成17年4月1日
黄斑局所網膜電図	(黄網電) 第4号	令和2年7月1日
全視野精密網膜電図	(全網電) 第9号	令和2年7月1日
ロービジョン検査判断料	(ロー検) 第6号	平成24年4月1日
コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第109号	平成28年4月1日
内服・点滴誘発試験	(誘発) 第3号	平成22年4月1日
CT透視下気管支鏡検査加算	(C気鏡) 第6号	平成24年4月1日
経気管支凍結生検法	(経気凍) 第6号	令和4年4月1日
画像診断管理加算1	(画1) 第56号	平成28年5月1日
画像診断管理加算3	(画3) 第3号	令和3年5月1日
ポジトロン断層撮影	(ポ断) 第32号	平成22年5月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	(ポ断コ複) 第32号	平成22年5月1日
CT撮影及びMRI撮影	(C・M) 第538号	平成27年11月1日
冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第23号	平成20年8月1日
心臓MRI撮影加算	(心臓M) 第35号	平成20年8月1日
乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第15号	平成28年4月1日
頭部MRI撮影加算	(頭部M) 第10号	令和3年5月1日
肝エラストグラフィ加算	(肝エラ) 第2号	令和4年4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
外来化学療法加算1	(外化1) 第58号	平成27年3月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
連携充実加算	(外化連) 第51号	令和 3年 1月 1日
無菌製剤処理料	(菌) 第12号	平成20年4月1日
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	(心Ⅰ) 第73号	平成30年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	(脳Ⅰ) 第5号	平成24年4月1日
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	(運Ⅰ) 第4号	平成24年4月1日
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第9号	平成24年4月1日
摂食機能療法の注3に掲げる摂食嚥下機能回復体制加算2	(摂嚥回2) 第1号	令和 4年 4月 1日
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第19号	平成24年9月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第24号	平成26年4月1日
児童思春期精神科専門管理加算	(児春専) 第2号	平成28年4月1日
認知療法・認知行動療法1	(認1) 第46号	平成30年12月 1日
精神科ショート・ケア「小規模なもの」	(ショ小) 第1号	平成18年4月1日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	(抗治療) 第5号	平成24年4月1日
医療保護入院等診療料	(医療保護) 第43号	平成17年4月1日
硬膜外自家血注入	(血入) 第6号	平成28年4月1日
エタノールの局所注入(甲状腺)	(エタ甲) 第37号	平成17年4月1日
エタノールの局所注入(副甲状腺)	(エタ副甲) 第7号	平成17年4月1日
人工腎臓1	(人工腎臓) 第71号	平成30年4月1日
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2) 第6号	令和 2年 4月 1日
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第65号	平成24年5月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第93号	平成28年6月1日
難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	(難重尿) 第6号	令和 4年 4月 1日
移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	(移後拒) 第3号	令和 4年 4月 1日
CAD/CAM冠	(歯CAD) 第1048号	平成26年9月1日
センチネルリンパ節加算	(セ節) 第1号	平成22年4月1日
四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	(処骨) 第1号	令和 2年 4月 1日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	(組再乳) 第22号	平成27年1月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))	(同種) 第4号	平成29年4月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	(自家) 第1号	平成26年3月1日
椎間板内酵素注入療法	(椎酵注) 第41号	令和 2年 5月 1日
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	(脳刺) 第8号	平成17年4月1日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第17号	平成17年4月1日
癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	(癒脊膜) 第6号	令和 4年 4月 1日
角結膜悪性腫瘍切除手術	(角結悪) 第4号	令和 4年 4月 1日
緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	(緑内イ) 第4号	平成26年4月1日
緑内障手術(緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術))	(緑内眼ド) 第13号	平成30年4月1日
緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))	(緑内ne) 第21号	令和 4年 4月 1日
網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	(硝切) 第2号	平成24年4月1日
網膜再建術	(網膜再) 第10号	平成26年5月1日
経外耳道的内視鏡下鼓室形成術	(経内鼓) 第7号	令和 4年 4月 1日
植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	(植補聴) 第6号	平成25年3月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うもの)	(内鼻V腫) 第3号	平成26年4月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(鏡咽喉悪) 第3号	令和4年4月1日
内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)	(内筋ボ) 第4号	令和4年4月1日
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	(鏡喉悪) 第3号	令和2年4月1日
顎関節人工関節全置換術	(顎人工) 第5号	令和4年1月1日
内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	(内下) 第4号	平成30年6月1日
内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	(内甲悪) 第1号	平成30年6月1日
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	(頭頸悪光) 第3号	令和4年4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1) 第4号	平成25年4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2) 第4号	平成25年4月1日
乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫) 第20号	平成28年5月1日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再) 第22号	平成27年1月1日
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔拡胸支) 第3号	令和2年8月1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦悪支) 第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦支) 第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺悪) 第3号	令和元年8月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)	(胸腔形成) 第6号	令和4年4月1日
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	(穿瘻閉) 第14号	平成30年4月1日
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	(経特) 第49号	令和2年4月1日
経皮的中隔心筋焼灼術	(経中) 第36号	平成20年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第91号	平成17年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	(ペリ) 第4号	平成30年4月1日
両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)	(両ぺ心) 第8号	令和2年5月1日
両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)	(両ぺ静) 第17号	平成18年4月1日
植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)	(除心) 第11号	令和2年5月1日
植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極抜去術	(除静) 第7号	平成17年4月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)	(両除心) 第11号	令和2年5月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)	(両除静) 第2号	平成20年4月1日
大動脈バルーンポンピング法(IABP法)	(大) 第48号	平成17年4月1日
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)	(経循補) 第6号	平成30年8月1日
補助人工心臓	(補心) 第4号	平成17年4月1日
植込型補助人工心臓(非拍動流型)	(植補心非) 第2号	平成30年4月1日
経皮的下肢動脈形成術	(経下肢動) 第7号	令和2年4月1日
腹腔鏡下リンパ群郭清術(側方)	(腹リ傍側) 第14号	令和4年4月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、等	(腹小切) 第1号	平成26年4月1日
腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃切支) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹側胃切支) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃全) 第2号	平成30年4月1日
バルーン閉塞下経静脈的塞栓術	(バ経静脈) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)	(腹胆床) 第14号	令和4年4月1日
胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	(胆腫) 第12号	平成28年4月1日
体外衝撃波胆石破碎術	(胆) 第2号	平成17年4月1日
腹腔鏡下肝切除術	(腹肝) 第1号	平成29年1月1日
生体部分肝移植術	(生) 第1号	平成17年4月1日
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	(腹膵腫瘍) 第7号	平成30年4月1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	(腹膵切) 第8号	平成24年4月1日
腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合を除く)	(腹膵頭) 第2号	平成30年7月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剝離術	(早大腸) 第12号	平成24年4月1日
腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹直腸切支) 第1号	平成30年4月1日
腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腎形支) 第3号	令和2年4月1日
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	(腎) 第19号	平成17年4月1日
腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	(腎凝固) 第6号	平成30年4月1日
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹腎尿支器) 第4号	平成28年11月1日
膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)	(膀胱ハ間) 第41号	令和4年4月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膀胱悪支) 第3号	平成30年7月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第4号	平成24年4月1日
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	(腹小膀悪) 第6号	平成26年4月1日
人工尿道括約筋植込・置換術	(人工尿) 第8号	平成28年4月1日
膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰茎手術及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)	(膀形埋嚢) 第12号	令和4年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前) 第8号	平成26年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第10号	平成26年5月1日
腹腔鏡下仙骨脛固定術	(腹仙骨固) 第17号	令和元年5月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹子悪内支) 第4号	令和2年10月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	(腹子) 第4号	平成26年4月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)	(腹子頸) 第16号	令和元年5月1日
腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術	(腹癒修) 第10号	令和4年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)	(乳切遺伝) 第21号	令和4年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	(子宮附遺伝) 第16号	令和4年4月1日
輸血管理料Ⅰ	(輸血Ⅰ) 第52号	平成24年4月1日
輸血適正使用加算	(輸適) 第127号	平成30年4月1日
コーディネート体制充実加算	(コ体充) 第5号	令和元年7月1日
自己生体組織接着剤作成術	(自生接) 第2号	平成24年4月1日
自己クリオプレシペート作製術(用手法)	(自己ク) 第3号	平成30年4月1日
同種クリオプレシペート作製術	(同種ク) 第1号	令和2年4月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第22号	平成24年4月1日
歯周組織再生誘導手術	(GTR) 第36号	平成20年4月1日
広範囲顎骨支持型装置埋込手術	(人工歯根) 第11号	平成24年4月1日
麻酔管理料(Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第3号	平成17年4月1日
麻酔管理料(Ⅱ)	(麻管Ⅱ) 第22号	平成22年6月1日
放射線治療専任加算	(放専) 第18号	平成17年4月1日
外来放射線治療加算	(外放) 第4号	平成20年4月1日
高エネルギー放射線治療	(高放) 第84号	平成17年4月1日
1回線量増加加算	(増線) 第11号	平成26年4月1日
強度変調放射線治療(IMRT)	(強度) 第1号	平成20年4月1日
画像誘導放射線治療(IGRT)	(画誘) 第2号	平成30年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策) 第6号	平成24年4月1日
定位放射線治療	(直放) 第12号	平成20年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	(定対策) 第7号	平成24年4月1日
病理診断管理加算2	(病理診2) 第6号	平成24年4月1日
悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第8号	平成30年4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第639号	平成17年4月1日
歯科矯正診断料	(矯診) 第147号	平成22年4月1日
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)	(顎診) 第108号	平成18年4月1日
酸素の購入単価	(酸単) 第43192号	平成31年4月1日

(3) 入院時食事療養

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
入院時食事療養(Ⅰ)	(食) 第486号	平成17年4月1日

(4) 選定療養費

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
入院医療に係る特別の療養環境の提供	-	平成26年4月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の初診	-	平成28年7月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の再診	-	平成28年7月1日
入院期間が180日を超える入院	-	平成19年8月1日
白内障に罹患している患者に対する水晶体再建術に使用する眼鏡装着率の軽減効果を有する多焦点眼内レンズの支給	-	令和2年7月1日

※手術の通則で定められている掲示が必要な手術の実施件数

区 分	手術実施件数(1～12月実績)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
区分1に分類される手術					
(ア) 頭蓋内腫瘍摘出術等	122	123	123	130	143
(イ) 黄斑下手術等	212	252	274	250	185
(ウ) 鼓室形成手術等	23	28	31	29	50
(エ) 肺悪性腫瘍手術等	95	101	114	121	152
(オ) 経皮的カテーテル心筋焼灼術	145	202	197	147	161
区分2に分類される手術					
(ア) 靱帯断裂形成手術等	12	17	24	41	51
(イ) 水頭症手術等	25	43	52	59	38
(ウ) 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	10	5	8	5	1
(エ) 尿道形成手術等	7	8	2	1	2
(オ) 角膜移植術	1	0	0	0	0
(カ) 肝切除術等	128	123	137	134	118
(キ) 子宮附属器悪性腫瘍手術等	44	44	36	40	41
区分3に分類される手術					
(ア) 上顎骨形成術等	28	35	39	58	48
(イ) 上顎骨悪性腫瘍手術等	58	70	59	62	81
(ウ) バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	2	5	1	3	4
(エ) 母指化手術等	10	14	14	9	17
(オ) 内反足手術等	1	0	0	1	1
(カ) 食道切除再建術等	12	12	7	7	5
(キ) 同種死体腎移植術等	0	0	0	0	0
区分4に分類される手術の件数	619	730	736	733	746
その他の区分に分類される手術					
人工関節置換術	179	145	172	226	220
乳児外科施設基準対象手術	2	1	1	2	1
ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術	65	73	70	74	73
冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工 心肺を使用しないものを含む。)及び 体外循環を要する手術	102	105	105	100	113
経皮的冠動脈形成術					
急性心筋梗塞に対するもの	0	2	1	0	2
不安定狭心症に対するもの	2	5	4	1	4
その他のもの	17	14	24	10	15
経皮的冠動脈粥腫切除術	1	4	6	3	1
経皮的冠動脈ステント留置術					
急性心筋梗塞に対するもの	9	3	10	4	3
不安定狭心症に対するもの	11	13	14	13	12
その他のもの	128	118	100	69	67

4 先進医療（令和4年4月1日現在）

医 療 技 術 名	承認年月日(番号)	実施承認診療科
LDLアフェレンス療法 閉塞性動脈硬化症(薬物療法に抵抗性を有するものであり、かつ、血行再建術及び血管内治療が困難なものであって、フォンタン分類ⅡB度以上のものに限る)	27. 11. 1 (先-266) 第1号	腎臓・高血圧内科
自家骨髄単核球移植による下肢血管再生治療バージャー病(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はⅣ度のものに限る)	30. 4. 1 (先-301) 第1号	循環器内科
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る)	2. 4. 1 (先-294) 第1号	消化器外科
自家骨髄単核球移植による血管再生治療(全身性強皮症(難治性皮膚潰瘍を伴うものに限る))	3. 7. 1 (先-341) 第1号	血液・リウマチ・感染症内科

5 学会認定研修施設等（令和4年5月1日現在）

認 定 内 容	
1	日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関(画像診断・IVR, 核医学, 放射線治療)
2	日本麻酔科学会麻酔科認定病院
3	日本脳神経外科学会専門医研修プログラム基幹施設
4	日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設
5	日本病理学会研修認定施設
6	日本整形外科学会認定研修施設
7	日本泌尿器科学会専門医教育施設
8	日本リハビリテーション医学会研修施設
9	日本消化器病学会認定施設
10	日本呼吸器学会認定施設
11	日本糖尿病学会認定教育施設
12	日本核医学会専門医教育病院
13	日本腎臓学会認定教育施設
14	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(呼吸器内科)
15	日本眼科学会専門医制度眼科研修プログラム施行施設
16	日本耳鼻咽喉科学会専門医制度研修プログラム基幹施設
17	日本リウマチ学会教育施設
18	日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
19	日本皮膚科学会認定専門医主研修施設
20	日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会認定臨床遺伝専門医制度研修施設
21	日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
22	日本消化器外科学会専門医修練施設
23	日本外科学会外科専門医制度修練施設
24	日本消化器内視鏡学会認定指導施設
25	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
26	日本老年医学会認定施設
27	日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設
28	日本透析医学会認定医制度認定施設
29	日本血液学会認定研修施設
30	日本小児科学会小児科専門医研修施設
31	日本集中治療医学会専門医研修施設

認 定 内 容	
32	日本内科学会専門医研修プログラム基幹施設
33	日本老年精神医学会専門医制度認定施設
34	日本アフェレンス学会認定施設
35	日本神経学会専門医制度認定教育施設
36	呼吸器外科専門医研修基幹施設
37	日本臨床細胞学会認定施設
38	心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
39	日本脳卒中学会認定研修教育病院
40	日本内分泌学会認定教育施設
41	日本周産期・新生児医学会基幹認定施設(母体・胎児)
42	日本東洋医学会研修施設
43	日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
44	日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
45	日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設(咽喉系)
46	日本臨床腫瘍学会認定研修施設
47	認定輸血検査技師制度指定施設
48	日本感染症学会認定研修施設
49	日本手外科学会認定研修施設
50	日本がん治療認定医機構認定研修施設
51	日本小児循環器学会専門医修練施設
52	日本高血圧学会専門医認定施設
53	日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A
54	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定腹部大動脈瘤実施施設
55	日本緩和医療学会認定研修施設
56	日本臨床細胞学会教育研修施設
57	日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設
58	日本認知症学会教育施設
59	日本心血管インターベンション治療学会研修施設
60	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定胸部大動脈瘤実施施設
61	認定臨床微生物検査技師制度研修施設
62	日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設
63	日本脊髄外科学会認定訓練施設
64	日本胆道学会認定指導施設
65	日本口腔診断学会認定研修機関
66	日本肝臓学会認定施設
67	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
68	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(皮膚科)
69	日本顎顔面インプラント学会研修施設
70	日本脈管学会認定研修指定施設
71	日本食道学会食道外科専門医認定施設
72	日本カプセル内視鏡学会認定指導施設
73	心臓血管麻酔専門医認定施設
74	日本消化管学会胃腸科指導施設
75	日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医制度指定研修施設
76	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 インプラント実施施設
77	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設
78	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
79	日本甲状腺学会認定専門医施設
80	日本大腸肛門病学会認定関連施設

認 定 内 容	
81	日本医療薬学会認定がん専門薬剤師研修施設
82	日本内分泌外科学会専門医制度認定施設
83	神奈川県医師会母体保護法指定医師研修機関
84	日本乳癌学会認定施設
85	日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修施設
86	日本口腔科学会認定研修施設
87	日本放射線腫瘍学会認定施設A
88	日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
89	日本浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
90	日本女性医学学会認定研修施設
91	日本アウェイクサージェリー学会認定施設(覚醒下手術施設認定)
92	日本造血・免疫細胞療法学会(血液・リウマチ・感染症内科)
93	日本造血・免疫細胞療法学会(小児科)
94	植込型補助人工心臓治療関連学会協議会認定施設
95	日本脳神経血管内治療学会認定研修施設
96	日本専門医機構麻酔科領域専門研修プログラム認定施設
97	遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設
98	日本遺伝性腫瘍学会遺伝性腫瘍研修施設
99	日本呼吸器内視鏡学会認定施設
100	日本専門医機構形成外科専門研修プログラム基幹研修プログラム基幹施設
101	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(血液・リウマチ・感染症内科)
102	日本てんかん学会認定准研修施設
103	日本作業療法士協会臨床実習指導施設
104	日本膵臓学会認定指導施設
105	日本呼吸療法医学会専門医研修施設認定
106	日本成人先天性心疾患学会認定成人先天性心疾患専門医総合修練施設
107	日本先天性心疾患インターベンション学会施設認定(経皮心房中隔欠損閉鎖術)
108	日本先天性心疾患インターベンション学会施設認定(経皮動脈管閉鎖術)
109	日本臨床神経生理学会認定施設(脳波分野、筋電図・神経伝導分野)
110	日本血液学会認定専門研修認定施設(血液・リウマチ・感染症内科)
111	日本血液学会認定専門研修認定施設(小児科)
112	日本臨床薬理学会専門医制度研修施設
113	日本IVR学会専門医修練施設
114	日本緩和医療学会認定緩和医療専門薬剤師研修施設
115	日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設
116	日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
117	日本耳科学会耳科手術認可研修施設
118	日本循環器学会トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するビンダゲル導入施設
119	日本救急医学会指導医指定施設
120	日本免疫不全・自己炎症学会連携施設
121	日本鼻科学会認定手術指導医制度認可施設
122	日本医学放射線学会画像診断管理認証施設
123	日本アレルギー学会認定アレルギー領域専門研修基幹施設
124	子どものこころ専門医研修施設
125	日本専門医機構救急科領域専門研修プログラム認定施設
126	日本血液学会認定専門研修認定施設
127	日本臨床腫瘍薬学会がん診療病院連携研修施設
128	日本専門医機構病理領域専門研修プログラム基幹施設
129	日本専門医機構臨床検査専門研修プログラム基幹施設
130	日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター(PSC)

3 施 設 概 要

用地および建物

(1) 用 地

病 院 棟 等	金沢区福浦三丁目9番地	27,296㎡（全体敷地:94,470㎡）
看護職員宿舎	金沢区柴町379番地1メゾン白バラ	8,117㎡

(2) 建物名称および竣工年月日

建 物 名	延床面積(㎡)	竣工年月日	構 造
病 院 棟	57,115	平成3年3月30日	S造(1部SRC造)
エネルギーセンター棟	2,361	平成3年3月30日	RC造
立 体 駐 車 場	3,371	平成19年12月28日	S造
研 修 棟	1,528	平成21年7月31日	RC造
看 護 職 員 宿 舎	6,991	平成3年2月28日	RC造
合 計	71,366		

(3) 部門別面積

(㎡)

病	病 室		5,306		心 理 検 査 室		外来に含む
	看 護 諸 室		4,832		血 液 浄 化 セ ン タ ー		544
	分 娩 室		362		小 計		13,426
棟	N I C U		129	管	事 務 室		1,342
	院 内 学 級		118		会 議 室		同上に含む
	廊 下 ・ 機 械 室 等		6,798		倉 庫		同上に含む
外	小 計		17,545	理	保 育 所		414
	各 科 外 来 診 療 科		4,424		医 療 情 報 部		393
	救 急 ・ 外 来 手 術 室		638		病 歴 室		160
来	小 計		5,062	部	防 災 セ ン タ ー		108
					看 護 師 更 衣 室		198
					そ の 他		465
中	検 査 部 門	検 体 検 査	1,513	門	小 計		3,080
		緊 急 検 査	同上に含む				
		生 理 検 査	548				
央	小 計		2,061	サ ー ビ ス 部 門	物品管理部門 (SPD・ME・ベッド)		1,049
	病 院 病 理 部		312		栄 養 部 門		820
	放 射 線 部 門	診 断 (MRI共)	1,929		洗 濯 リ ネ ン 部 門		215
治 療 ・ R I		1,463	食 堂 、 売 店 、 理 容 、 郵 便 局		799		
小 計		3,392	電 気 ・ 機 械 室		3,024		
診	中 央 手 術 室		2,593		コ ン ビ ニ 等		219
	I C U		642		そ の 他		408
	C C U		225		小 計		6,534
療	A C U		236	教	教 室 等		医学部
	H C U		176		臨 床 講 堂		417
	内 視 鏡 セ ン タ ー		576		学 生 更 衣 室 、 控 室		医学部
部	化 学 療 法 セ ン タ ー		289	部	研 究 室		医学部
	薬 剤 部		925		図 書 室		医学部
	滅 菌 室		632		小 計		417
門	リ ハ ビ リ 部 門		625	共 用 部 門 (廊 下 、 階 段 、 ホ ー ル 、 便 所 、 PS)		10,820	
	輸 血 ・ 細 胞 治 療 部		147				
	再 生 細 胞 治 療 セ ン タ ー		51	合 計		56,884	

4 診療体制

1 診療科目（令和4年6月1日現在）

血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、臨床腫瘍科、小児科、精神科、皮膚科、放射線科、呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、心臓血管外科・小児循環器、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科・口腔外科・矯正歯科、産婦人科、泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、児童精神科、脳神経内科、脳卒中科、病理診断科、遺伝子診療科、総合診療科、がんゲノム診断科、救急科、難病ゲノム診断科、緩和医療科

2 外来診療時間

午前9時から午後4時まで(休診日を除く)

(休診日)

- (1) 日曜日および土曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日、1月3日および12月29日から12月31日まで

3 病床数 674床（令和4年6月1日現在）

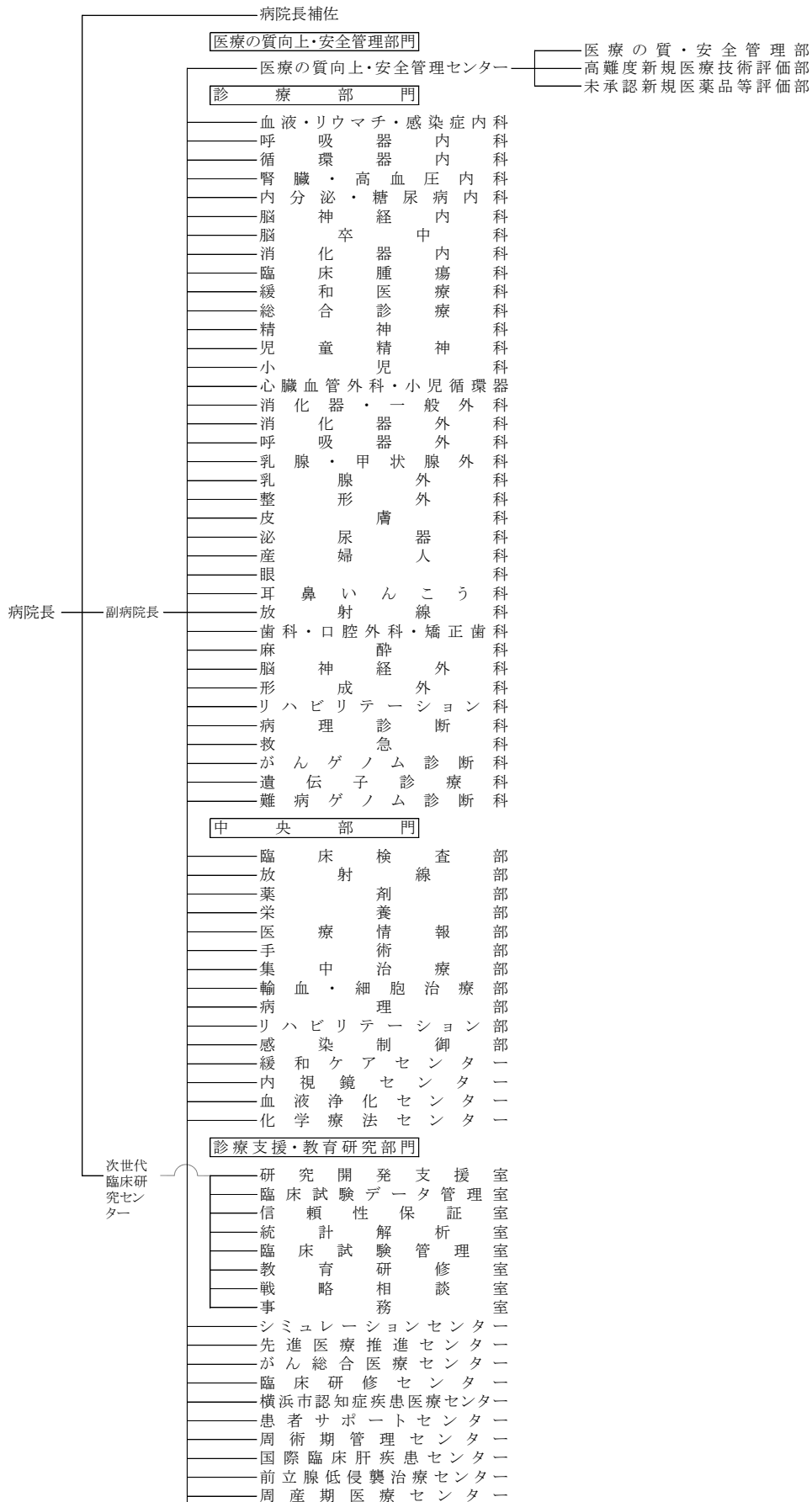
一般病床 632床、精神病床 26床、結核病床 16床

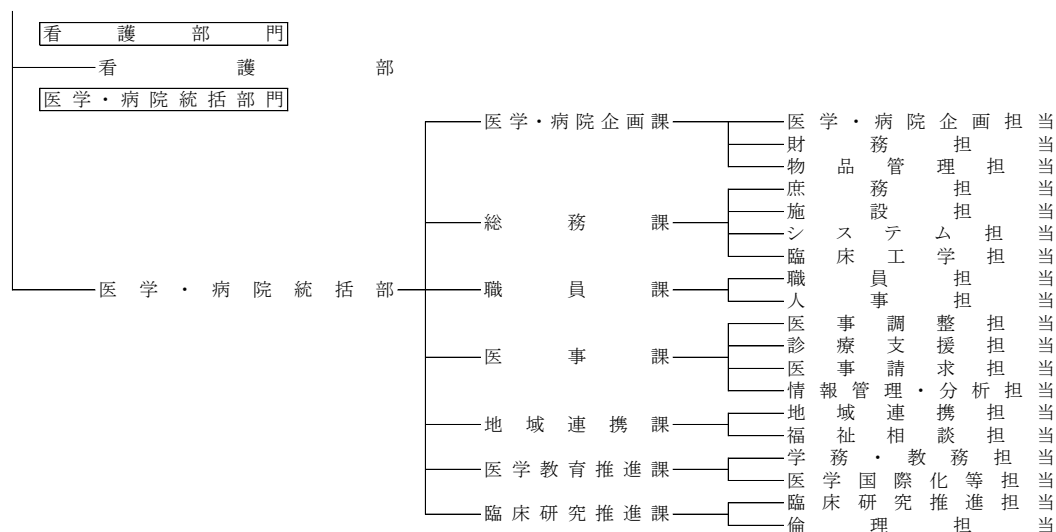
※一般病床には、ICU、HCU、CCU、NICU、ACU、臨床試験専用病床20床を含む。

科名	病床数	科名	病床数	科名	病床数
血液・リウマチ・感染症内科	32	心臓血管外科・小児循環器	14	救急科	6
呼吸器内科	11	消化器外科	33	結核	16
循環器内科	17	整形外科	30	感染症	5
腎臓・高血圧内科	12	形成外科	9	個室	29
消化器内科	31	脳神経外科	19	共用	108
内分泌・糖尿病内科	11	眼科	18	無菌室	5
臨床腫瘍科	9	耳鼻いんこう科	23	I C U (集中治療室)	8
小児科	24	歯科・口腔外科・矯正歯科	12	H C U (ハイケアユニット)	8
精神科	26	産婦人科	36	C C U (冠動脈疾患集中治療室)	4
皮膚科	13	泌尿器科	22	A C U (急性期ケアユニット)	6
呼吸器外科	6	リハビリテーション科	4	N I C U (新生児特定集中治療室)	9
消化器・一般外科	10	脳神経内科	15	臨床試験専用	20
乳腺・甲状腺外科	3	脳卒中科	6		
乳腺外科	2	緩和医療科	2		

5 組 織

1 組 織 図 (令和4年5月1日現在)





2 病院の管理職員（令和4年5月1日現在）

病	院	長	後	藤	隆	久
副	病	院	田	村	功	一
副	病	院	山	本	哲	哉
副	病	院	前	田		愼
副	病	院	鈴	木	久	美
病	院	長	補	佐	(兼)	
病	院	長	補	佐	(兼)	
病	院	長	補	佐	(兼)	
			菊	地	龍	明
			藤	井	誠	志
			西	井	鉄	平

医療の質向上・安全管理部門

医療の質向上・安全管理センター長(統括安全管理者)(兼)	前田 慎
医療の質・安全管理部長(安全管理指導者)	菊地 龍明
高難度新規医療技術評価部長(兼)	山本 哲哉
未承認新規医薬品等評価部長(兼)	田村 功一
医療の質・安全管理部担当課長(兼)	島田 朋子
医療の質・安全管理部担当課長(兼)	岸田 純也
医療の質・安全管理部担当係長(兼)	若杉 正
医療の質・安全管理部担当係長(兼)	斉藤 佳代子
医療の質・安全管理部担当係長	伊東 香里

診療部門

○ 診 療 科

[illegible]

診療支援・教育研究部門

○次世代臨床研究センター

センター長(兼)
副センター長
同
研究開発支援室長
臨床試験データ管理室長
信頼性保証室長(兼)
統計解析室長
臨床試験管理室長
教育研修室長(兼)
戦略相談室長
事務室長(兼)
臨床試験管理担当係長
CRC担当係長
事務室担当係長(兼)
同(兼)

宮城悦子
田野島玲大
菊田貞雄
瀬貫孝太郎
國分覚也
岸田純司
山本紘一
柳田洋大
田野島玲大
小林雄祐
小室谷洋一
後藤洋仁
土屋美枝
椋木達也
長安省吾
秋山浩利
折館伸彦
前田慎史
市川靖之
堀田信香
吉見明秋
畑千桂
川邊正彦
稲森正慎
前田明彦
日下部明豊
菱本功一
田村久美子
鈴木久美子
日下部明彦
稲葉裕知
來生祐介
水野寛子
藤本周平
南山藤聡
斉藤和秀
榎山太郎
倉澤健太郎

○シミュレーションセンター

センター長

○先進医療推進センター

センター長(兼)

○がん総合医療センター

副センター長(兼)

センター長(兼)

副センター長(兼)

副センター長(兼)

副センター長(兼)

副センター長(兼)

○臨床研修センター

センター長

副センター長(兼)

同

○横浜市認知症疾患医療センター

センター長(兼)

○患者サポートセンター

センター長(兼)

副センター長(兼)

同(兼)

同(兼)

同

○周術期管理センター

センター長(兼)

副センター長

同

○国際臨床肝疾患センター

センター長

○前立腺低侵襲治療センター

センター長(兼)

○周産期医療センター

センター長(兼)

看護部門

○看護部

看護部長(兼)

副看護部長

同

同

同

同

同

同

同

同

課長補佐・看護師長

同

同

同

同

同

同

同

同

鈴木久美子
脇美由紀
加藤弘美
田中淳子
畑千秋
友永知恵
玉井ゆう子
山岡貴子
川口真澄
島田朋友子
三浦友也子
川合淑子
井上純子
金上静子
大沼教子
斉藤佳代子
鈴木明子
豊木章子
立石由佳子
前原則子

6 教 職 員

1 現 員

(令和4年5月1日現在)

		職 員																				
		教 授	准 教 授	講 師	助 教 （助 手）	事 務 職 員	技 術 職 員	ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー	臨 床 工 学 技 士	栄 養 士	言 語 聴 覚 士	心 理 療 法 士	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士	視 能 訓 練 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	薬 剤 師	看 護 師	合 計
病 院 長		1																				1
医療の質・安全管理部			1			1														1	1	4
臨 床 研 修 セ ン タ ー				1																		1
医 学 ・ 病 院 統 括 部 長						1																1
医 学 ・ 病 院 企 画 課						13																13
総 務 課						12	4		17													33
臨 床 研 究 推 進 課						6																6
次世代臨床研究センター				2	6	25														1		34
職 員 課						15															4	19
医 事 課						13																13
地 域 連 携 課						4		10														14
臨 床 検 査 部			1	1	2														44			48
放 射 線 部				2	7													48				57
薬 剤 部										10										44		44
栄 養 部																						10
手 術 部			1																			1
集 中 治 療 部			1	2	4																	7
輸 血 ・ 細 胞 治 療 部			1																5			6
病 理 部																			8			8
リハビリテーション部											4					15	7					26
看 護 部																					803	803
そ の 他 診 療 部 門												2	2	1	3							8
教 員			12	14	104																	130
病 院 職 員 計		1	17	22	123	90	4	10	17	10	4	2	2	1	3	15	7	48	57	46	808	1,287
教 員 （ 講 座 ）		42	33	44	89																	208
内 訳	基 礎 系	17	14	10	32																	73
	臨 床 系	25	19	34	57																	135
合 計		43	50	66	212	90	4	10	17	10	4	2	2	1	3	15	7	48	57	46	808	1,495

2 診療科別医師・歯科医師数

(令和4年5月1日現在)

診療科	医学部教員	病院教員	診療医			初期研修医
			指導診療医	後期研修医	非常勤	
病院長		1				
医療の質・安全管理部		1				
血液・リウマチ・感染症内科	7	3	6	2	11	
呼吸器内科	4	4	1	2	7	
循環器内科	4	3	2	2	4	
腎臓・高血圧内科	4	2	2	2	7	
内分泌・糖尿病内科	3	2	2	2	4	
脳神経内科	6	4	4	4	3	
脳卒中科						
消化器内科	7	3	5	2	9	
臨床腫瘍科	2	2	2			
緩和医療科		3	1			
総合診療科	1				2	
精神科	4	5		6	6	
児童精神科		2		1	3	
小児科	6	6	6	4	14	
心臓血管外科・小児循環器	1	4	2	5		
消化器・一般外科	4	3	1			
呼吸器外科	1	1				
乳腺・甲状腺外科	1	1				
消化器外科	8	4	8	2	6	
乳腺外科	1	1				
整形外科	6	8	6		14	
皮膚科	6	1	5	3	10	
泌尿器科	5	2	2	5		
産婦人科	7	6	4	6	1	
眼科	6	3	2	4	16	
耳鼻いんこう科	6	3	1	5	7	
放射線科	3	3	1	1		
歯科・口腔外科・矯正歯科	6	3	2	3	3	
麻酔科	7	12	3	14	7	
脳神経外科	6	2	1	4	2	
形成外科	1	3	2	3		
リハビリテーション科	2	3	1	1		
病理診断科	5	3	1	5	1	
救急科	4	5	1	2		
がんゲノム診断科		1	1			
遺伝子診療科		2			2	
難病ゲノム診断科		2				
臨床検査部		4		1		
放射線部	5	9	2	6	2	
医療情報部	1					
手術部		1				
集中治療部		7		4		
輸血・細胞治療部		1				
感染制御部		2				
内視鏡センター	1	4	1	1		
血液浄化センター		1	1	1	1	
化学療法センター		1				
C C U		2	2			
中央無菌室		1				
次世代臨床研究センター		6	1			
臨床研修センター		1				77
周術期管理センター		1				
国際臨床肝疾患センター		2				
前立腺低侵襲治療センター		1				
合計	141	161	82	103	(※※)142	77

(※※)常勤換算 27.15名

3 看護体制・部署構成表

令和4年4月1日現在

部 署	病床数	夜勤体制	診療科構成等
6－1病棟	34	4：3	小児科、心臓血管外科・小児循環器
N I C U	9	3：3	
6－2病棟	48	4：4	産婦人科
6－3病棟	28	5：5	救急、脳神経内科、血液・リウマチ・感染症内科
中央無菌室	5		中央無菌病室、救急無菌室
6－4病棟	26	2：2	精神科
7－1病棟	42	3：4	心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、呼吸器外科、循環器内科
7－2病棟	47	3：3	整形外科、リハビリテーション科
7－3病棟	40	3：3	脳神経外科、形成外科、脳卒中科
7－4病棟	44	4：3	消化器外科、臨床腫瘍科、乳腺外科、乳腺・甲状腺外科
8－1病棟	44	3：3	皮膚科、泌尿器科、歯科・口腔外科・矯正歯科、放射線科
8－2病棟	45	3：3	内分泌・糖尿病内科、消化器内科、緩和医療科
8－3病棟	30	3：3	血液・リウマチ・感染症内科
8－4病棟	45	3：4	循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、呼吸器内科
9－1病棟	19	4：4	結核、感染症
9－4病棟	15		個室病棟
9－2病棟	60	5：5	眼科、歯科・口腔外科・矯正歯科、耳鼻いんこう科、臨床腫瘍科、
9－3病棟			個室病棟
I C U	8	4：4	
H C U	8	7：7	
C C U	4		
A C U	4		
手 術 部	中央手術室14 外来手術室2 小線源治療室	3：3 (準夜深夜連続)	
外 来			血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、臨床腫瘍科、小児科、精神科、皮膚科、放射線科、呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、心臓血管外科・小児循環器、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科・口腔外科・矯正歯科、産婦人科、泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、児童精神科、脳神経内科、脳卒中科、病理診断科、遺伝子診療科、総合診療科、がんゲノム診断科、難病ゲノム診断科、緩和医療科、救急科、放射線部、血液浄化センター、内視鏡センター、化学療法センター
救急外来		2：2	
患者サポートセンター			入退院支援、病床管理
看 護 部 看護管理室	看護部長(看護キャリア開発支援センター長)、副看護部長(総務・人事担当・看護キャリア開発支援センター副センター長、教育担当・看護キャリア開発支援センター副センター長、専門領域担当・看護キャリア開発支援センター副センター長、がん領域総括・緩和ケアセンタージェネラルマネジャー、患者サービス総括担当・患者サポートセンター兼地域連携担当課長、業務担当、業務推進担当兼医事課診療支援担当係長、外来調整・ケアプロセス推進担当、危機管理担当・医療の質向上・安全管理センター副センター長兼医療の質・安全管理部担当課長)、看護師長(教育担当、看護キャリア開発支援センター担当、教育担当看護学科教員支援担当、業務推進担当、業務担当、安全管理担当、感染管理担当、看護師採用確保育成担当(兼)看護職員確保、診療情報・分析担当)、看護師(医療の質向上センター担当、教育担当、看護キャリア開発支援センター担当、褥瘡管理者、皮膚排泄ケア担当、がん相談支援センター専従、緩和ケアチーム専従、感染管理担当、安全管理担当、就業支援担当、看護学科派遣)、事務職員		

7 経 理

予算決算比較 (令和3年度)

(単位:円)

	R3決算		R3予算		予算比較 ①－②
	①	医業収入比率(%)	②	医業収入比率(%)	
業務費	31,002,237,593	110.9%	30,397,427,000	109.7%	604,810,593
教育研究経費	120,399,897	0.4%	138,833,000	0.5%	▲ 18,433,103
診療経費	17,015,932,888	60.9%	16,374,939,000	59.1%	640,993,888
診)材料費	11,901,546,012	42.6%	11,662,632,000	42.1%	238,914,012
診)医薬品費	7,913,309,210	28.3%	7,647,012,000	27.6%	266,297,210
診)診療材料費	3,854,589,249	13.8%	3,851,213,000	13.9%	3,376,249
診)給食用材料費	133,647,553	0.5%	164,407,000	0.6%	▲ 30,759,447
診)委託費	2,652,896,745	9.5%	2,560,539,000	9.2%	92,357,745
診)設備関係費	1,210,212,116	4.3%	1,187,681,000	4.3%	22,531,116
診)機器賃借料	165,052,249	0.6%	184,316,000	0.7%	▲ 19,263,751
診)修繕費	373,297,534	1.3%	278,189,000	1.0%	95,108,534
診)機器保守費	671,539,714	1.3%	725,006,000	2.6%	▲ 351,708,466
診)その他の設備関係費	322,619	0.0%	170,000	0.0%	152,619
診)研究研修費	3,527,810	0.0%	8,404,000	0.0%	▲ 4,876,190
診)経費	1,247,750,205	4.5%	955,683,000	3.4%	292,067,205
診)水道光熱費	497,070,098	1.8%	488,878,000	1.8%	8,192,098
診)その他	736,057,867	2.6%	462,279,000	1.7%	273,778,867
診)徴収不能引当金繰入額	14,622,240	0.1%	4,526,000	0.0%	10,096,240
受託研究費	532,487,435	1.9%	576,682,000	2.1%	▲ 44,194,565
人件費	13,333,417,373	47.7%	13,306,973,000	48.0%	26,444,373
教員人件費	2,186,987,912	7.8%	2,167,425,000	7.8%	19,562,912
職員人件費	11,146,429,461	39.9%	11,139,548,000	40.2%	6,881,461
減価償却費	1,678,549,889	6.0%	1,738,067,000	6.3%	▲ 59,517,111
一般管理費	207,515,558	0.7%	189,778,000	0.7%	17,737,558
財務費用	14,135,764	0.1%	11,169,000	0.0%	2,966,764
長期借入金支払利息等	239,420	0.0%	240,000	0.0%	▲ 580
ファイナンスリース支払利息	13,896,344	0.0%	10,929,000	0.0%	2,967,344
雑損	12,318,869	0.0%	1,799,000	0.0%	10,519,869
経常費用計 A	32,914,757,673	117.8%	32,338,240,000	116.7%	576,517,673
運営交付金収益	2,742,972,627	9.8%	2,733,137,000	9.9%	9,835,627
附属病院収益	31,672,615,622	113.3%	29,605,103,000	106.9%	2,067,512,622
医業収益 <a+b+c+d+e>	27,952,993,706	100.0%	27,706,562,000	100.0%	246,431,706
入院診療収益 <a>	17,326,826,229	62.0%	17,410,397,000	62.8%	▲ 83,570,771
患者 延べ数(人)	186,743人	0.0%	201,710人	0.0%	▲ 14,967人
患者 1日平均(人)	512人	0.0%	553人	0.0%	▲ 41人
診療単価(円)	92,247円	0.0%	85,848円	0.0%	6,399円
病床稼働率(%)	78.2%	0.0%	84.5%	0.0%	▲ 6.3%
室料差額収益 	256,316,400	0.9%	307,089,000	1.1%	▲ 50,772,600
外来診療収益 <c>	10,407,869,744	37.2%	10,021,414,000	36.2%	386,455,744
患者 延べ数(人)	439,870人	0.0%	435,600人	0.0%	4,270人
患者 1日平均(人)	1,818人	0.0%	1,800人	0.0%	18人
診療単価(円)	23,584円	0.0%	22,944円	0.0%	640円
診療日数(日)	242日	0.0%	242日	0.0%	0日
その他医業収益 <d>	96,084,834	0.3%	88,737,000	0.3%	7,347,834
諸証明手数料	90,029,354	0.3%	81,617,000	0.3%	8,412,354
その他医業収益	6,055,480	0.0%	7,120,000	0.0%	▲ 1,064,520
保険等査定減(▲) <e>	▲ 134,103,501	▲ 0.5%	▲ 121,075,000	▲ 0.4%	▲ 13,028,501
受託研究収入	542,284,515	1.9%	576,682,000	2.1%	▲ 34,397,485
寄付金収益	80,782,600	0.3%	0	0.0%	80,782,600
資産見返負債戻入	767,664,660	2.7%	801,585,000	2.9%	▲ 33,920,340
雑益	2,328,890,141	8.3%	520,274,000	1.9%	1,808,616,141
補助金収益等	2,002,229,145	7.2%	255,915,000	0.9%	1,746,314,145
臨床研修費補助金	37,933,000	0.1%	32,694,000	0.1%	5,239,000
運営費補助金	1,964,296,145	7.0%	223,221,000	0.8%	1,741,075,145
その他雑益	326,660,996	1.2%	264,359,000	1.0%	62,301,996
不用物品売払収入	0	0.0%	0	0.0%	0
業務運営手数料収入	33,332,908	0.1%	37,689,000	0.1%	▲ 4,356,092
駐車場利用料収入	72,706,371	0.3%	91,317,000	0.3%	▲ 18,610,629
保育料収入	4,336,433	0.0%	2,766,000	0.0%	1,570,433
職員宿舍(看護)使用料収入	32,142,000	0.1%	33,783,000	0.1%	▲ 1,641,000
その他雑益	184,143,284	0.7%	98,804,000	0.4%	85,339,284
経常収益計 B	34,415,588,249	123.1%	32,338,240,000	116.7%	2,077,348,249
経常損益 C=B-A	1,500,830,576		0		1,500,830,576
臨時損失 D	59,661,367		0		59,661,367
臨時利益 E	20,944,653		0		20,944,653
当期純損益 F=C-D+E	1,462,113,862		0		1,462,113,862
目的積立金取崩額(収益的分) G	4,478,068		0		4,478,068
純損益 F+G	1,466,591,930		0		1,466,591,930

8 医 事 統 計

1 外来・入院患者数

科 名	外 来 患 者 数				実日数 242 日				
	初診患者	再診患者	計	病棟併診	一日平均患者数		救急外来患者数		
					総数	併診外	時間内 (再掲)	時間外	合 計
血 液 ・ リ ウ マ チ ・ 感 染 症 内 科	929	26,804	27,733	442	114.6	112.8	40	146	186
呼 吸 器 内 科	944	11,758	12,702	359	52.5	51.0	58	35	93
循 環 器 内 科	1,245	14,007	15,252	569	63.0	60.7	67	53	120
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	524	10,807	11,331	444	46.8	45.0	37	25	62
消 化 器 内 科	2,893	34,788	37,681	1,031	155.7	151.4	103	86	189
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	1,147	16,582	17,729	939	73.3	69.4	11	24	35
臨 床 腫 瘍 科	159	6,521	6,680	162	27.6	26.9	34	0	34
小 児 科	317	6,437	6,754	13	27.9	27.9	34	19	53
精 神 科	979	9,078	10,057	492	41.6	39.5	16	22	38
皮 膚 科	1,811	16,631	18,442	1,572	76.2	69.7	19	28	47
放 射 線 科	614	16,555	17,169	5,022	70.9	50.2	0	1	1
呼 吸 器 外 科	201	1,931	2,132	30	8.8	8.7	4	0	4
消 化 器 ・ 一 般 外 科	301	4,458	4,759	92	19.7	19.3	15	0	15
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	427	4,469	4,896	51	20.2	20.0	1	0	1
乳 腺 外 科	265	4,568	4,833	46	20.0	19.8	3	0	3
心 臓 血 管 外 科	216	2,373	2,589	61	10.7	10.4	2	9	11
消 化 器 外 科	530	11,115	11,645	233	48.1	47.2	43	78	121
心 臓 血 管 外 科 ・ 小 児 循 環 器	174	2,566	2,740	2	11.3	11.3	9	10	19
整 形 外 科	1,957	26,276	28,233	662	116.7	113.9	67	79	146
形 成 外 科	643	5,179	5,822	216	24.1	23.2	7	17	24
脳 神 経 外 科	731	4,519	5,250	133	21.7	21.1	34	29	63
眼 科	2,168	28,480	30,648	2,624	126.6	115.8	2	195	197
耳 鼻 い ん こ う 科	1,503	15,812	17,315	1,145	71.5	66.8	13	27	40
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	4,169	15,054	19,223	2,406	79.4	69.5	2	62	64
産 婦 人 科	1,320	21,104	22,424	155	92.7	92.0	14	125	139
泌 尿 器 科	1,214	18,260	19,474	522	80.5	78.3	45	73	118
麻 酔 科	4,137	2,049	6,186	945	25.6	21.7	0	0	0
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	2,209	43,545	45,754	38,248	189.1	31.0	0	0	0
児 童 精 神 科	310	5,092	5,402	27	22.3	22.2	4	3	7
脳 神 経 内 科	894	11,387	12,281	280	50.7	49.6	56	76	132
脳 卒 中 科	40	25	65	4	0.3	0.3	28	7	35
病 理 診 断 科	3	2	5	0	0.0	0.0	0	0	0
遺 伝 子 診 療 科	680	692	1,372	2	5.7	5.7	0	0	0
総 合 診 療 科	179	704	883	9	3.6	3.6	0	0	0
が ん ゲ ノ ム 診 断 科	64	225	289	0	1.2	1.2	0	0	0
難 病 ゲ ノ ム 診 断 科	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0
緩 和 医 療 科	227	3,008	3,235	2,239	13.4	4.1	0	0	0
救 急 科	548	337	885	1	3.7	3.7	357	419	776
再掲)心臓血管外科・小児循環器	390	4,939	5,329	63	22.0	21.8	11	19	30
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、 乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	929	10,858	11,787	173	48.7	48.0	20	0	20
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	424	11,089	11,513	208	47.6	46.7	37	0	37
結 核									
感 染 症									
個 室									
共 用									
無 菌 室									
I C U									
H C U									
C C U									
N I C U									
A C U									
6 - 3 救 急 病 床									
計	36,672	403,198	439,870	61,178	1,817.6	1,564.8	1,125	1,648	2,773

*救急外来受診患者のうち時間内の各診療科で診察した患者については、通常の外来患者としてカウントしております。

(令和3年度)

入院患者数									実日数 365 日		
新入院	退 院	延入院数	一般病床	ICU(再掲)	一日平均 患者数	平均在院 日数	病床数	稼働率	緊急入院患者数		
									時間内	時間外	合 計
653	646	13,210	13,173	(227)	36.2	20.3	36	100.5%	59	63	122
596	598	8,485	4,800	(9)	23.2	14.2	13	178.8%	68	44	112
816	813	6,659	6,659	(131)	18.2	8.2	19	96.0%	77	79	156
407	404	5,538	5,538	(8)	15.2	13.7	14	108.4%	38	53	91
2,045	2,033	16,880	16,880	(202)	46.2	8.3	35	132.1%	98	198	296
398	363	4,484	4,465	(5)	12.3	11.8	13	94.5%	13	11	24
460	482	4,302	4,302	(21)	11.8	9.1	11	107.1%	27	55	82
648	639	9,545	9,472	(24)	26.2	14.8	27	96.9%	61	82	143
171	190	6,491	3	(0)	17.8	36.0	26	68.4%	5	5	10
424	425	3,987	3,979	(20)	10.9	9.4	15	72.8%	16	32	48
0	0	0	0	(0)	0.0	0.0	4	0.0%	0	0	0
213	220	2,396	2,395	(7)	6.6	11.1	7	93.8%	4	3	7
358	373	5,211	5,211	(86)	14.3	14.3	12	119.0%	12	36	48
139	136	1,198	1,198	(6)	3.3	8.7	4	82.1%	3	3	6
130	126	1,068	1,062	(1)	2.9	8.3	2	146.3%	1	11	12
166	173	3,333	3,333	(414)	9.1	19.7	8	114.1%	18	28	46
783	799	12,546	12,546	(343)	34.4	15.9	37	92.9%	34	127	161
220	213	3,495	3,495	(271)	9.6	16.1	8	119.7%	17	24	41
1,170	1,191	15,211	15,186	(77)	41.7	12.9	34	122.6%	33	53	86
167	175	1,619	1,619	(4)	4.4	9.5	11	40.3%	5	10	15
584	569	9,275	9,265	(348)	25.4	16.1	22	115.5%	35	35	70
500	503	4,280	4,280	(0)	11.7	8.5	21	55.8%	3	14	17
649	656	5,651	5,651	(67)	15.5	8.7	26	59.5%	9	33	42
644	648	5,334	5,334	(64)	14.6	8.3	14	104.4%	2	12	14
1,542	1,543	13,150	13,150	(30)	36.0	8.5	41	87.9%	24	236	260
1,160	1,167	9,676	9,676	(60)	26.5	8.3	25	106.0%	28	68	96
0	0	0	0	(0)	0	0	3	0.0%	0	0	0
5	9	169	169	(0)	0.5	24.1	5	9.3%	0	0	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
318	320	6,730	6,730	(95)	18.4	21.1	17	108.5%	51	74	125
120	118	2,288	2,288	(0)	6.3	19.2	7	89.6%	19	52	71
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	(0)	-	-	-	-	-	-	-
4	14	159	159	(0)	0.4	17.7	2	21.8%	0	0	0
443	388	4,253	4,243	(20)	11.7	10.2	0	0.0%	154	306	460
386	386	6,828	6,828	(685)	18.7	17.7	16	116.9%	35	52	87
710	729	8,805	8,804	(99)	24.1	12.2	23	104.9%	19	42	61
590	608	5,370	5,364	(22)	14.7	9.0	15	113.2%	28	66	94
(73)	(77)	(3,789)		(0)	10.4	50.5	16	64.9%			
(234)	(231)	(1,043)		(0)	2.9	4.5	3	95.3%			
(667)	(664)	(4,975)		(0)	13.6	7.5	15	90.9%			
(0)	(0)	(0)		(0)	0.0	0.0	48	0.0%			
(50)	(49)	(1,500)		(0)	4.1	30.3	5	82.2%			
(797)	(795)	(2,540)		(0)	7.0	3.2	8	87.0%			
(940)	(940)	(2,457)		(0)	6.7	2.6	8	84.1%			
(205)	(202)	(1,212)		(0)	3.3	6.0	4	83.0%			
(97)	(95)	(2,517)		(0)	6.9	26.2	9	76.6%			
(216)	(213)	(571)		(0)	1.6	2.7	6	26.1%			
(0)	(0)	(0)		(0)	0.0	0.0	13	0.0%			
15,933	15,934	186,623	176,261	2,540	511.3	11.7	654	78.2%	914	1,747	2,661

2 病棟別入院患者数

※診療科および病床数は令和4年3月末時点

病棟別	診 療 科	病床数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
4-I	I C U	8	205	198	213	227	210	184	223
4-H	H C U	8	191	198	197	201	201	206	219
4-C	C C U	4	68	97	93	102	127	119	101
4-A	A C U	6	0	0	0	0	73	52	0
6-S	無 菌 室	5	121	136	129	139	131	139	130
6-1・N	N I C U	9	240	250	138	246	176	210	235
	小 児 科 心臓血管外科・小児循環器	34	713	830	856	940	932	879	872
6-2	産 婦 人 科	48	1,342	1,297	1,311	1,257	1,351	1,126	1,326
6-3	脳 神 経 内 科 血液・リウマチ・感染症内科	28	271	322	267	290	697	640	763
6-4	精 神 科	26	533	606	527	659	670	581	582
7-1	心臓血管外科・小児循環器、消化器・ 一般外科、呼吸器外科、循環器内科	42	1,170	1,261	1,223	1,183	1,217	1,109	1,189
7-2	整 形 外 科 リハビリテーション科	47	1,394	1,419	1,427	1,379	1,275	1,062	1,392
7-3	脳 神 経 外 科 形 成 外 科、脳 卒 中 科	40	1,176	1,148	1,119	1,147	1,089	642	1,130
7-4	消化器外科、臨床腫瘍科、 乳腺外科、乳腺・甲状腺外科	44	1,264	1,284	1,290	1,237	1,314	1,124	1,346
8-1	泌尿器科、皮膚科、歯科・口 腔外科・矯正歯科、放射線科	44	1,257	1,335	1,332	1,251	1,265	1,073	1,221
8-2	消化器内科、内分泌・糖尿病 内 科、緩 和 医 療 科	45	1,400	1,365	1,424	1,388	1,364	1,300	1,397
8-3	血液・リウマチ・感染症内科 呼 吸 器 内 科	45	1,255	1,298	1,334	1,336	1,351	1,248	1,278
8-4	循環器内科、腎臓・高血圧内 科、内 分 泌・糖 尿 病 内 科、 呼 吸 器 内 科	45	607	140	803	836	339	218	575
9-1	結 核	16	323	310	276	317	326	355	354
	感 染	3	70	61	89	122	100	84	63
9-2	眼科、歯科・口腔外科・矯正歯 科、耳鼻いんこう科、臨床腫瘍科	46	1,334	1,318	1,350	1,339	1,309	1,171	1,367
9-3	共 用	46	0	0	0	0	0	0	0
9-4	個 室	15	422	409	435	434	412	411	429
合 計		654	15,356	15,282	15,833	16,030	15,929	13,933	16,192
診 療 日 数 (日)			30	31	30	31	31	30	31

(令和3年度)

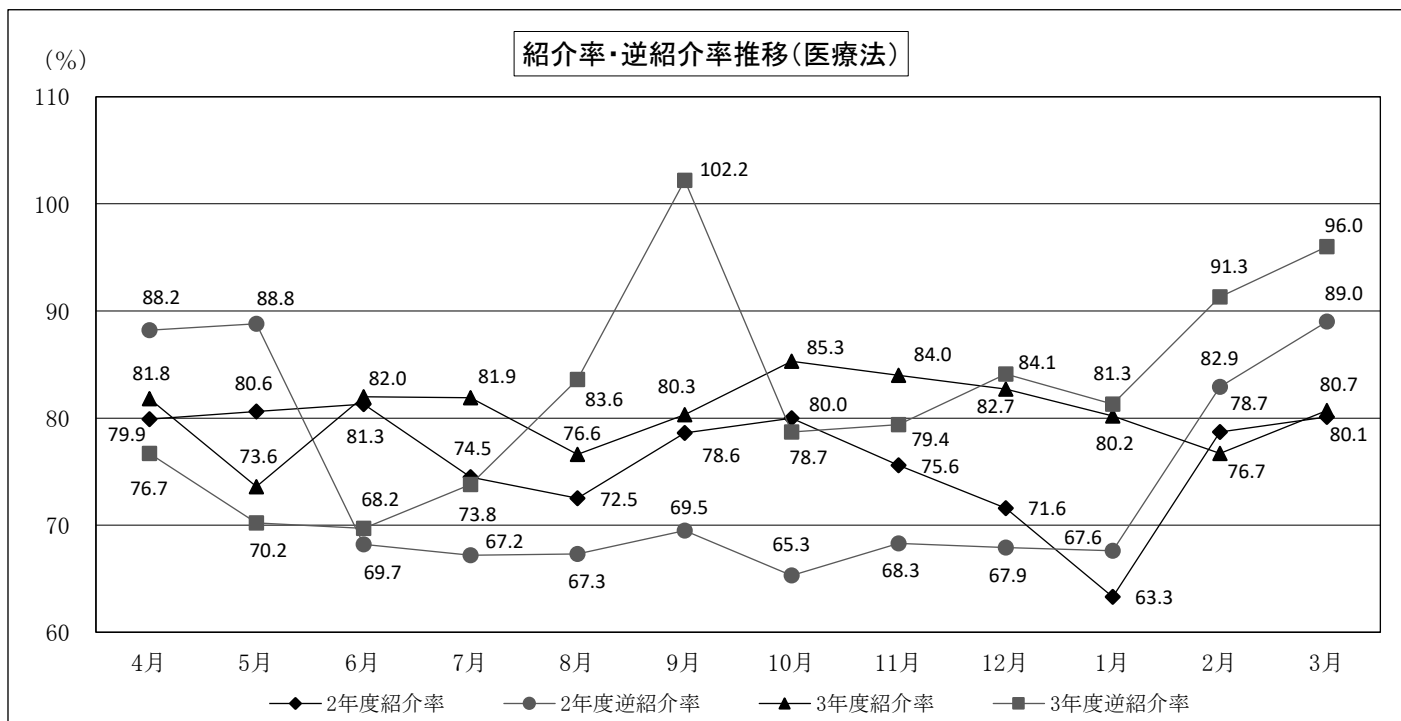
11月	12月	1月	2月	3月	合 計	平 均 患者数	年度稼働率 %	新入院数	新退院数	平 均 在棟日数
222	230	214	194	220	2,540	7	87.0%	77	28	3.2
194	212	221	199	218	2,457	7	84.1%	170	21	2.6
94	92	116	98	105	1,212	3	83.0%	126	42	6.0
71	105	104	74	92	571	2	26.1%	141	47	2.7
105	144	74	119	133	1,500	4	82.2%	0	20	30.3
205	228	189	145	255	2,517	7	76.6%	81	68	26.2
908	911	814	797	948	10,400	28	83.8%	792	797	11.8
1,261	1,288	1,141	1,182	1,273	15,155	42	86.5%	1,822	1,824	7.9
793	808	760	752	821	7,184	20	70.3%	571	458	8.8
596	568	389	401	461	6,573	18	69.3%	174	193	34.5
1,155	1,193	1,092	990	1,235	14,017	38	91.4%	1,261	1,325	8.7
1,399	1,425	1,342	1,175	1,349	16,038	44	93.5%	1,198	1,240	11.3
1,140	1,153	1,150	1,036	1,136	13,066	36	89.5%	853	919	10.6
1,271	1,321	1,300	1,177	1,343	15,271	42	95.1%	1,169	1,289	9.8
1,263	1,283	1,231	811	1,265	14,587	40	90.8%	1,667	1,709	7.9
1,389	1,344	1,301	959	382	15,013	41	91.4%	1,591	1,669	8.4
1,295	1,328	1,118	536	635	14,012	38	85.3%	943	985	12.5
584	927	1,117	1,131	1,196	8,473	23	51.6%	750	807	8.8
329	376	353	228	242	3,789	10	64.9%	69	73	50.5
35	66	128	114	111	1,043	3	95.3%	178	97	4.5
1,308	1,368	1,330	1,159	1,224	15,577	43	92.8%	1,681	1,686	8.1
0	0	0	312	341	653	2	3.9%	43	39	7.5
412	411	378	387	435	4,975	14	90.9%	576	598	7.5
16,029	16,781	15,862	13,976	15,420	186,623	511	78.2%	15,933	15,934	7.5
30	31	31	28	31	365					

3 紹介率・逆紹介率推移

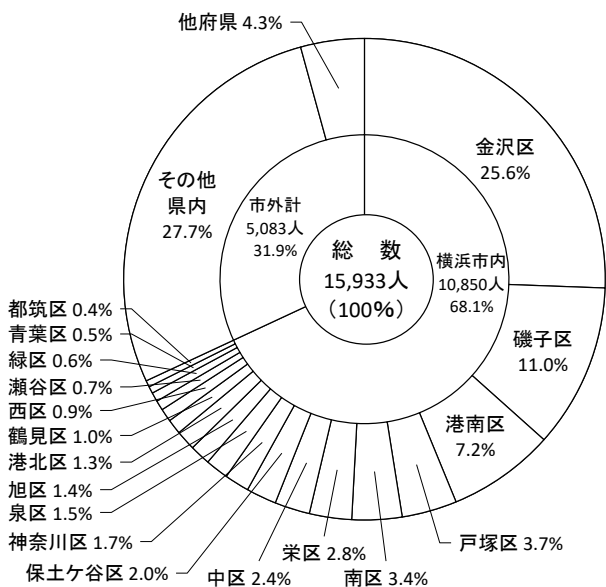
医療法上の紹介率

(令和3年度)

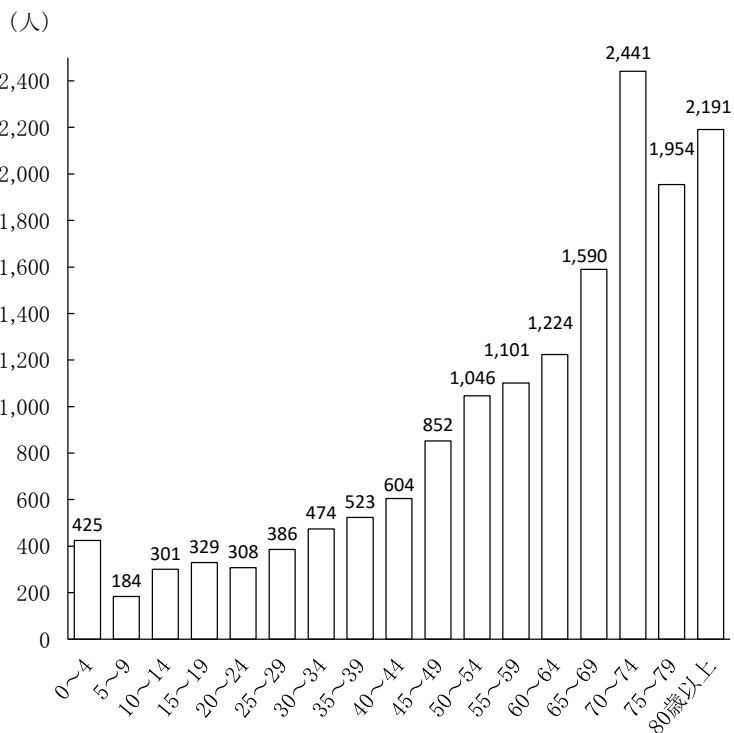
	紹介患者数 A	他医療機関 紹介患者数 B	初診救急車搬送数 C	初診患者数 (夜間・休日を除く) D	紹介率 (A+C)/D	逆紹介率 B/D
4月	1,360	1,368	99	1,784	81.8%	76.7%
5月	1,107	1,170	120	1,666	73.6%	70.2%
6月	1,405	1,278	98	1,833	82.0%	69.7%
7月	1,323	1,298	118	1,759	81.9%	73.8%
8月	1,221	1,425	84	1,704	76.6%	83.6%
9月	1,169	1,548	46	1,514	80.3%	102.2%
10月	1,354	1,354	114	1,721	85.3%	78.7%
11月	1,388	1,411	105	1,778	84.0%	79.4%
12月	1,371	1,520	124	1,807	82.7%	84.1%
1月	1,219	1,387	149	1,706	80.2%	81.3%
2月	1,042	1,359	99	1,488	76.7%	91.3%
3月	1,395	1,801	118	1,876	80.7%	96.0%
合 計	15,354	16,919	1,274	20,636	80.6%	82.0%



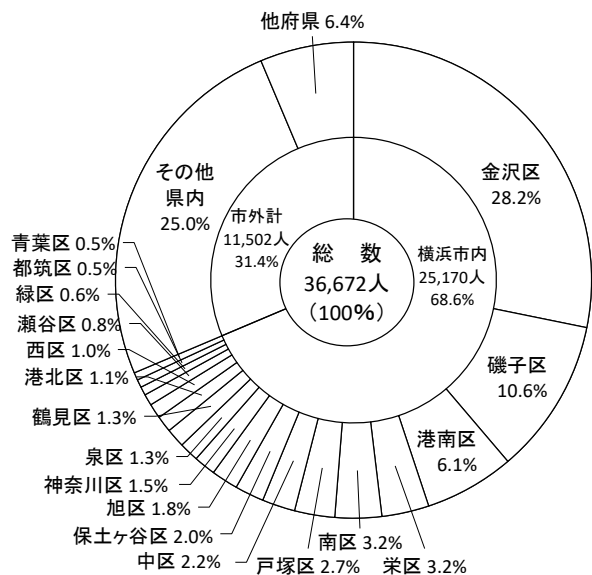
4 新入院患者の診療圏別割合（令和3年度）



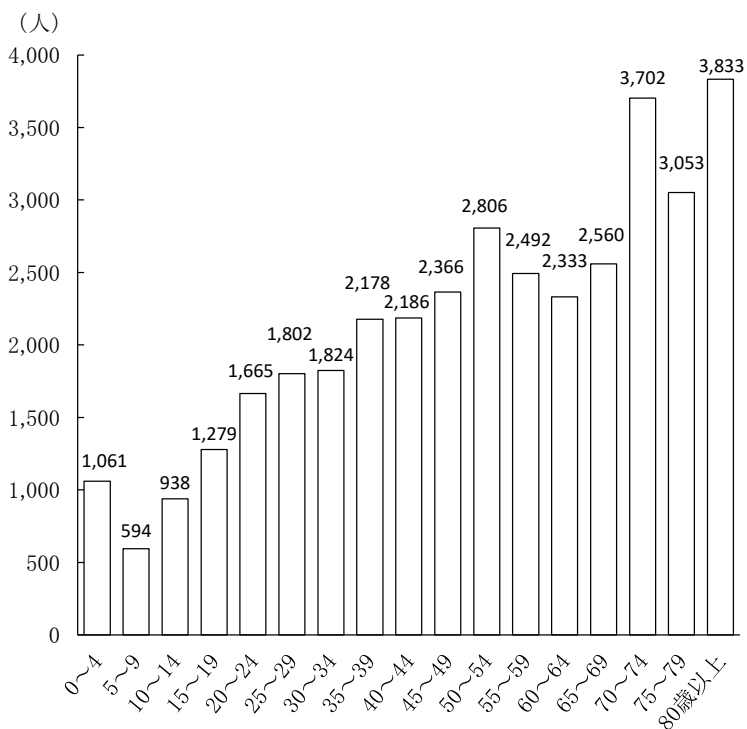
6 年齢階層別新入院患者数比較（令和3年度）



5 初診患者の診療圏別割合（令和3年度）



7 年齢階層別初診患者数比較（令和3年度）



8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合（令和3年度）

年 齢 疾 患		0～9歳		10～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳	
		患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率
感 染 症 お よ び 寄 生 虫 症		1	0.2%	7	1.1%	6	0.8%	14	1.4%	26	1.7%
新 生 物	悪 性 ・ 上 皮 内	213	33.9%	125	19.2%	70	9.7%	105	10.3%	416	27.2%
	そ の 他	15	2.4%	44	6.7%	47	6.5%	45	4.4%	149	9.8%
血 液 ・ 造 血 器 系 疾 患 ・ 免 疫 機 構 障 害		34	5.4%	6	0.9%	5	0.7%	5	0.5%	6	0.4%
内 分 泌 ・ 栄 養 お よ び 代 謝 障 害		1	0.2%	6	0.9%	20	2.8%	25	2.5%	49	3.2%
精 神 お よ び 行 動 の 障 害		0	0.0%	46	7.1%	38	5.3%	21	2.1%	29	1.9%
神 経 系 疾 患		7	1.1%	23	3.5%	31	4.3%	45	4.4%	67	4.4%
眼 お よ び 付 属 器 の 疾 患		0	0.0%	5	0.8%	16	2.2%	5	0.5%	36	2.4%
耳 お よ び 乳 様 突 起 の 疾 患		17	2.7%	8	1.2%	3	0.4%	12	1.2%	8	0.5%
循 環 器 系 疾 患	心 疾 患	20	3.2%	36	5.5%	8	1.1%	16	1.6%	31	2.0%
	脳 血 管 性 疾 患	0	0.0%	4	0.6%	1	0.1%	2	0.2%	21	1.4%
	高 血 圧 性 疾 患	1	0.2%	7	1.1%	4	0.6%	11	1.1%	28	1.8%
	そ の 他	4	0.6%	10	1.5%	4	0.6%	17	1.7%	47	3.1%
呼 吸 器 系 疾 患		2	0.3%	12	1.8%	20	2.8%	13	1.3%	32	2.1%
消 化 器 系 疾 患	口 腔 ・ 唾 液 腺 ・ 顎 の 疾 患	7	1.1%	47	7.2%	107	14.8%	100	9.9%	81	5.3%
	食 道 ・ 胃 ・ 腸 の 疾 患	1	0.2%	10	1.5%	17	2.4%	20	2.0%	34	2.2%
	肝 ・ 胆 ・ 膵 臓 の 疾 患	1	0.2%	2	0.3%	21	2.9%	15	1.5%	47	3.1%
	そ の 他	0	0.0%	19	2.9%	6	0.8%	1	0.1%	5	0.3%
皮 膚 お よ び 皮 下 組 織 の 疾 患		2	0.3%	16	2.5%	13	1.8%	13	1.3%	29	1.9%
筋 骨 格 系 お よ び 結 合 組 織 の 障 害		50	7.9%	97	14.9%	31	4.3%	25	2.5%	82	5.4%
腎 ・ 尿 路 系 の 疾 患		1	0.2%	6	0.9%	13	1.8%	11	1.1%	24	1.6%
男 性 生 殖 器 の 疾 患		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
女 性 骨 盤 臓 器 ・ 生 殖 器 の 疾 患		0	0.0%	0	0.0%	9	1.2%	44	4.3%	53	3.5%
妊 娠 、 分 娩 お よ び 産 褥	分 娩	0	0.0%	4	0.6%	48	6.7%	104	10.2%	12	0.8%
	妊 娠 、 産 褥 等	0	0.0%	3	0.5%	48	6.7%	137	13.5%	32	2.1%
周 産 期 に 発 生 し た 病 態		129	20.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
先 天 奇 形 、 変 形 、 染 色 体 異 常		100	15.9%	49	7.5%	22	3.1%	15	1.5%	33	2.2%
症 状 、 徴 候 お よ び 異 常 臨 床 所 見 、 異 常 検 査 所 見		6	1.0%	6	0.9%	9	1.2%	11	1.1%	13	0.9%
損 傷 、 中 毒 お よ び そ の 他 の 外 因 の 影 響	骨 折	4	0.6%	8	1.2%	4	0.6%	2	0.2%	7	0.5%
	そ の 他	10	1.6%	38	5.8%	35	4.9%	24	2.4%	56	3.7%
健 康 状 態 に 影 響 を 及 ぼ す 要 因 お よ び 保 健 サ ー ビ ス の 利 用		0	0.0%	7	1.1%	59	8.2%	143	14.1%	43	2.8%
2019年新型コロナウイルス急性呼吸器疾患		3	0.5%	1	0.2%	6	0.8%	13	1.3%	31	2.0%
合 計		629	100.0%	652	100.0%	721	100.0%	1,015	100.0%	1,527	100.0%

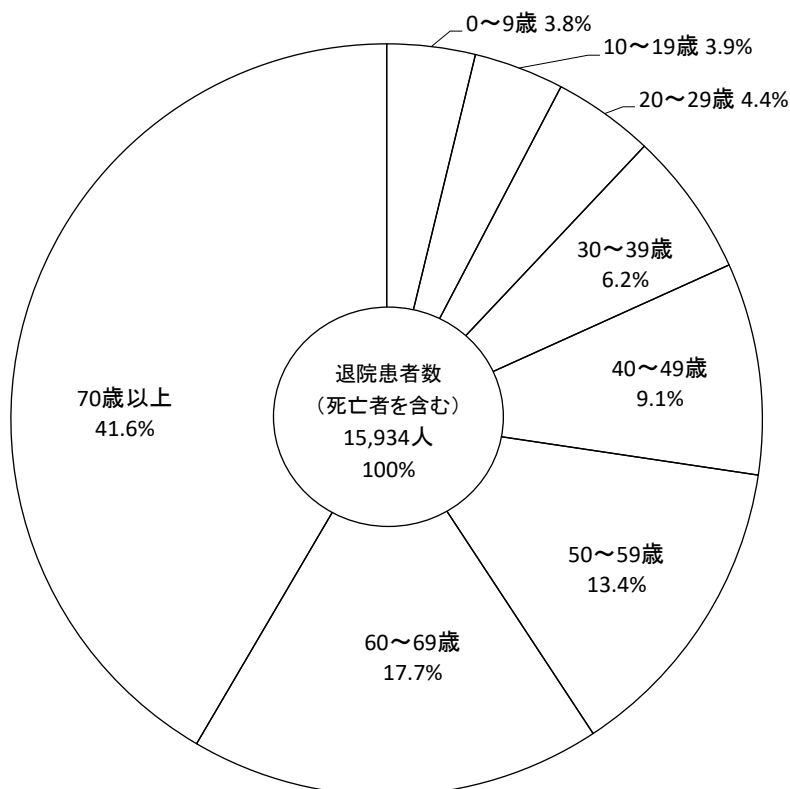
* 退院サマリから年齢別・疾患別の患者数を算出しているため、入院中に転科した患者数が含まれています。

* 入院中に転科した場合は、転科前・転科後それぞれの疾患を計上しています。

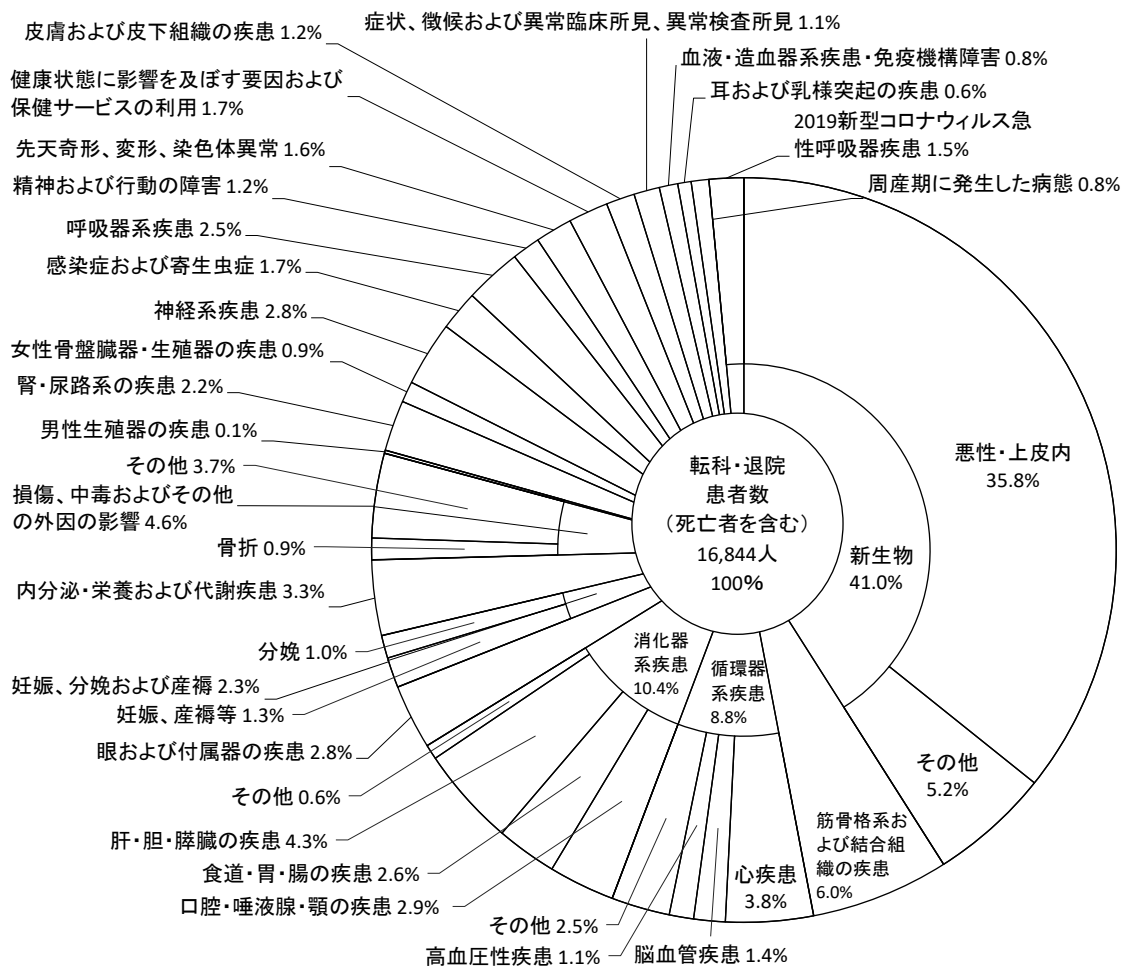
患者数(人)

50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		男		女		男性退院 患者に対 する疾患 別割合	女性退院 患者に対 する疾患 別割合
患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率		
45	2.0%	54	1.8%	138	1.9%	291	1.7%	175	60.1%	116	39.9%	2.0%	1.5%
849	37.7%	1,277	43.1%	2,967	41.9%	6,022	35.8%	3,620	60.1%	2,402	39.9%	40.9%	30.1%
162	7.2%	157	5.3%	264	3.7%	883	5.2%	366	41.4%	517	58.6%	4.1%	6.5%
14	0.6%	20	0.7%	45	0.6%	135	0.8%	57	42.2%	78	57.8%	0.6%	1.0%
77	3.4%	116	3.9%	257	3.6%	551	3.3%	329	59.7%	222	40.3%	3.7%	2.8%
37	1.6%	15	0.5%	20	0.3%	206	1.2%	48	23.3%	158	76.7%	0.5%	2.0%
67	3.0%	73	2.5%	161	2.3%	474	2.8%	229	48.3%	245	51.7%	2.6%	3.1%
82	3.6%	93	3.1%	236	3.3%	473	2.8%	241	51.0%	232	49.0%	2.7%	2.9%
10	0.4%	13	0.4%	27	0.4%	98	0.6%	52	53.1%	46	46.9%	0.6%	0.6%
78	3.5%	112	3.8%	338	4.8%	639	3.8%	412	64.5%	227	35.5%	4.7%	2.8%
30	1.3%	47	1.6%	125	1.8%	230	1.4%	123	53.5%	107	46.5%	1.4%	1.3%
26	1.2%	32	1.1%	69	1.0%	178	1.1%	77	43.3%	101	56.7%	0.9%	1.3%
57	2.5%	87	2.9%	202	2.9%	428	2.5%	214	50.0%	214	50.0%	2.4%	2.7%
38	1.7%	65	2.2%	233	3.3%	415	2.5%	267	64.3%	148	35.7%	3.0%	1.9%
81	3.6%	32	1.1%	28	0.4%	483	2.9%	158	32.7%	325	67.3%	1.8%	4.1%
40	1.8%	85	2.9%	236	3.3%	443	2.6%	264	59.6%	179	40.4%	3.0%	2.2%
119	5.3%	161	5.4%	358	5.1%	724	4.3%	480	66.3%	244	33.7%	5.4%	3.1%
15	0.7%	15	0.5%	48	0.7%	109	0.6%	72	66.1%	37	33.9%	0.8%	0.5%
24	1.1%	40	1.3%	70	1.0%	207	1.2%	127	61.4%	80	38.6%	1.4%	1.0%
123	5.5%	200	6.7%	404	5.7%	1,012	6.0%	416	41.1%	596	58.9%	4.7%	7.5%
34	1.5%	55	1.9%	229	3.2%	373	2.2%	220	59.0%	153	41.0%	2.5%	1.9%
0	0.0%	3	0.1%	19	0.3%	23	0.1%	23	100.0%	0	0.0%	0.3%	0.0%
23	1.0%	13	0.4%	10	0.1%	152	0.9%	0	0.0%	152	100.0%	0.0%	1.9%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	168	1.0%	0	0.0%	168	100.0%	0.0%	2.1%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	220	1.3%	0	0.0%	220	100.0%	0.0%	2.8%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	129	0.8%	61	47.3%	68	52.7%	0.7%	0.9%
24	1.1%	13	0.4%	14	0.2%	270	1.6%	117	43.3%	153	56.7%	1.3%	1.9%
28	1.2%	39	1.3%	76	1.1%	188	1.1%	90	47.9%	98	52.1%	1.0%	1.2%
14	0.6%	20	0.7%	98	1.4%	157	0.9%	64	40.8%	93	59.2%	0.7%	1.2%
78	3.5%	78	2.6%	300	4.2%	619	3.7%	331	53.5%	288	46.5%	3.7%	3.6%
10	0.4%	13	0.4%	16	0.2%	291	1.7%	46	15.8%	245	84.2%	0.5%	3.1%
67	3.0%	35	1.2%	97	1.4%	253	1.5%	174	68.8%	79	31.2%	2.0%	1.0%
2,252	100.0%	2,963	100.0%	7,085	100.0%	16,844	100.0%	8,853	52.6%	7,991	47.4%	100.0%	100.0%

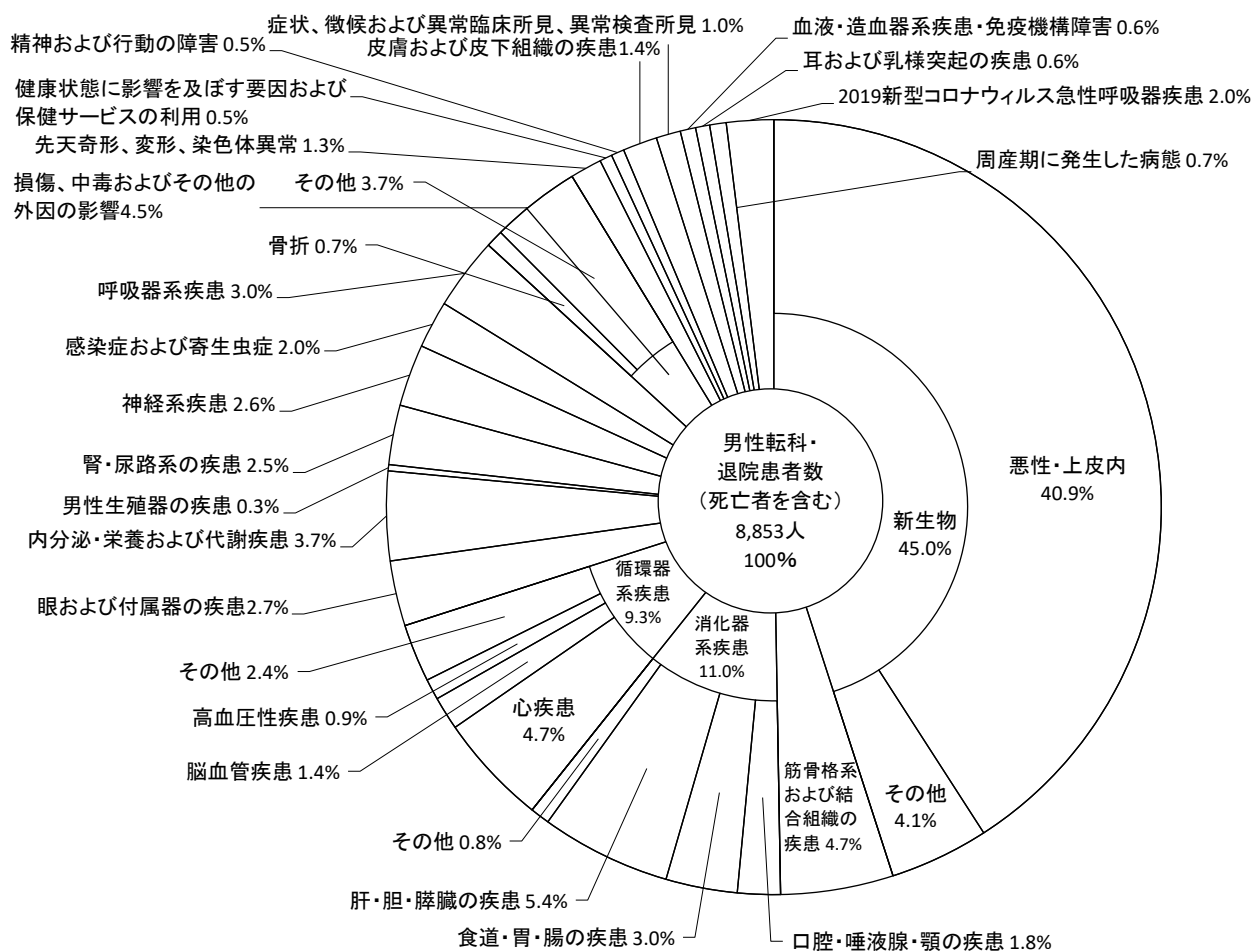
9 年齢別退院患者数の割合 (令和3年度)



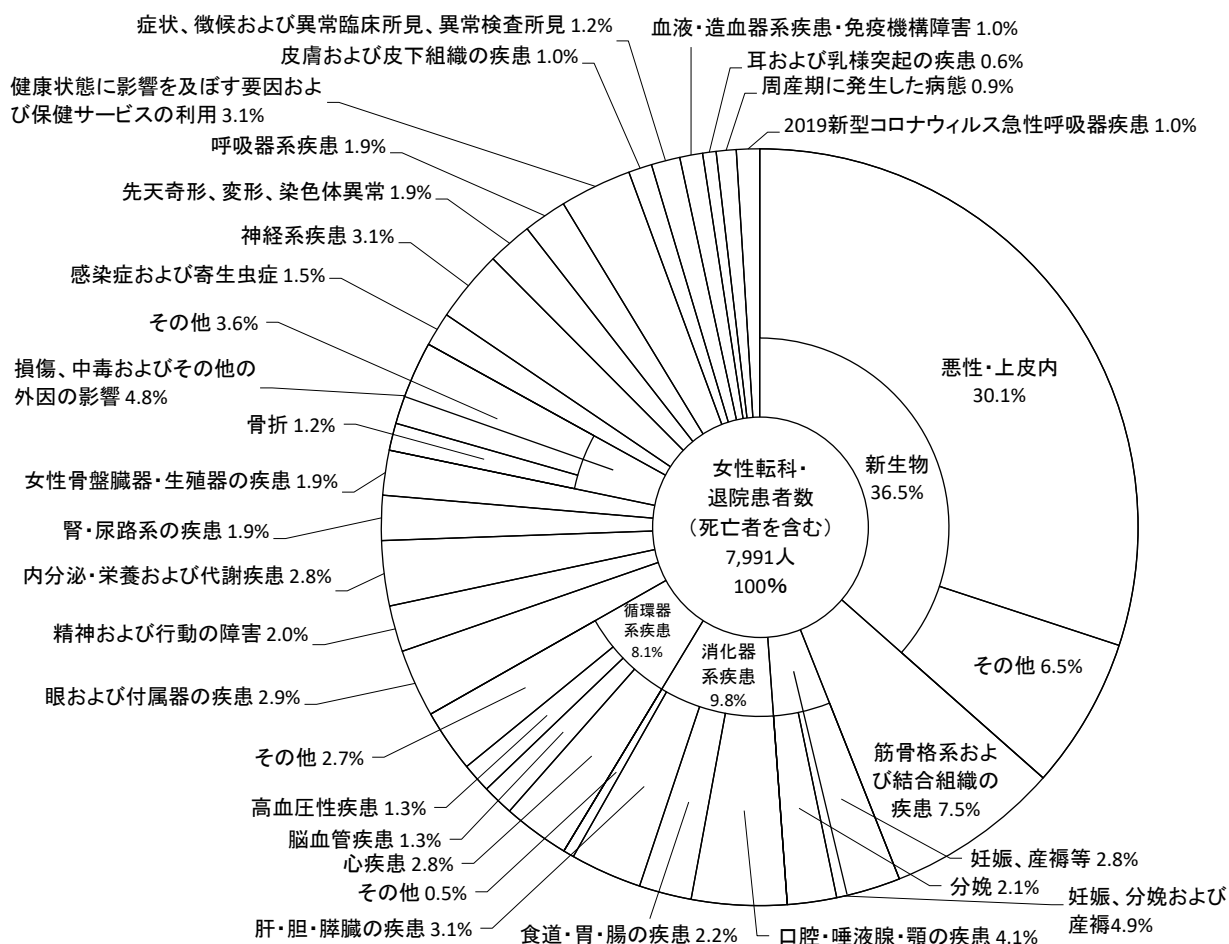
10 疾患別転科・退院患者数の割合 (令和3年度)



1 1 疾患別男性転科・退院患者数の割合 (令和3年度)



1 2 疾患別女性転科・退院患者数の割合 (令和3年度)



1 3 月別・診療科別・入退院患者数

診 療 科 別	新 入 院 患 者 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
血液・リウマチ・感染症内科	46	47	52	52	51	54	48	68	57	76	43	59	653
呼 吸 器 内 科	48	37	52	42	49	44	55	57	39	62	47	64	596
循 環 器 内 科	70	79	63	59	62	53	67	74	87	73	62	67	816
腎 臓・高 血 圧 内 科	26	27	37	36	28	24	33	36	41	35	44	40	407
消 化 器 内 科	183	162	187	172	182	181	183	162	159	171	141	162	2,045
内分泌・糖尿病内科	40	37	39	37	35	33	30	35	30	31	21	30	398
臨 床 腫 瘍 科	33	40	33	28	19	33	43	54	48	49	33	47	460
小 児 科	58	51	54	34	46	53	51	52	60	69	60	60	648
精 神 科	18	12	20	14	16	14	15	11	14	14	9	14	171
皮 膚 科	29	26	39	39	41	25	40	40	36	43	26	40	424
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼 吸 器 外 科	17	14	22	19	22	20	20	17	13	11	15	23	213
消化器・一般外科	40	36	31	32	26	26	29	28	31	26	23	30	358
乳 腺・甲 状 腺 外 科	12	8	10	16	9	9	13	13	12	13	8	16	139
乳 腺 外 科	14	16	12	13	14	6	9	5	10	16	8	7	130
心 臓 血 管 外 科	14	17	16	17	11	9	14	10	11	16	14	17	166
消 化 器 外 科	72	65	59	72	69	46	76	56	71	69	57	71	783
心臓血管外科・小児循環器	11	9	17	26	22	18	17	24	20	16	18	22	220
整 形 外 科	111	95	126	103	55	40	124	123	129	107	63	94	1,170
形 成 外 科	8	14	17	16	12	9	10	19	19	17	13	13	167
脳 神 経 外 科	41	45	44	45	46	59	49	50	51	51	46	57	584
眼 科	45	47	53	40	35	34	46	47	33	49	33	38	500
耳 鼻 い ん こ う 科	50	57	58	56	64	46	38	48	58	72	43	59	649
歯 科・口 腔 外 科・ 矯 正 歯 科	71	65	60	51	50	41	49	62	64	62	20	49	644
産 婦 人 科	131	139	134	113	149	117	131	117	130	137	124	120	1,542
泌 尿 器 科	91	98	115	92	102	90	87	96	93	110	80	106	1,160
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
児 童 精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳 神 経 内 科	31	26	31	33	28	24	27	22	23	25	25	23	318
脳 卒 中 科	15	8	10	10	7	5	11	11	19	12	3	9	120
緩 和 医 療 科	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
救 急 科	33	28	32	37	55	31	31	27	37	49	56	27	443
再掲)心臓血管外科・ 小 児 循 環 器	25	26	33	43	33	27	31	34	31	32	32	39	386
再掲)消化器・一般外科、呼 吸器外科、乳腺・甲状腺外科	69	58	63	67	57	55	62	58	56	50	46	69	710
再掲)臨床腫瘍科・ 乳 腺 外 科	47	56	45	41	33	39	52	59	58	65	41	54	590
合 計	1,360	1,307	1,427	1,304	1,305	1,144	1,346	1,364	1,395	1,481	1,135	1,365	15,933
診 療 日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1 日 平 均 数	45.3	42.2	47.6	42.1	42.1	38.1	43.4	45.5	45.0	47.8	40.5	44.0	43.7

(令和3年度)

退 院 患 者 数												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
44	40	47	56	48	60	52	60	69	65	49	56	646
47	46	47	43	45	42	66	50	43	60	56	53	598
82	75	59	58	60	53	69	76	94	61	63	63	813
26	25	33	43	34	24	28	32	45	37	36	41	404
200	147	179	177	180	170	187	155	200	141	145	152	2,033
37	34	37	34	30	25	35	26	35	23	22	25	363
36	41	30	34	24	26	56	47	58	44	39	47	482
54	52	52	40	44	50	56	48	67	58	59	59	639
15	18	16	15	19	16	12	18	20	15	9	17	190
25	32	33	45	37	28	40	36	42	38	33	36	425
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	15	23	18	27	18	23	17	17	11	17	18	220
36	43	33	30	31	25	28	32	32	25	25	33	373
12	8	10	15	10	8	13	12	12	11	12	13	136
14	10	14	13	13	8	7	6	11	11	12	7	126
10	19	16	22	8	15	12	14	15	9	13	20	173
79	63	76	71	59	52	64	64	73	67	61	70	799
14	8	16	22	19	21	16	18	25	15	16	23	213
104	97	128	106	87	31	102	123	144	92	84	93	1,191
10	18	17	17	12	10	8	22	19	15	14	13	175
44	43	40	55	35	56	54	48	55	40	41	58	569
47	40	52	51	33	30	50	36	45	45	38	36	503
55	57	55	50	67	51	39	46	65	66	43	62	656
74	68	55	54	54	35	54	54	75	58	22	45	648
134	140	124	113	148	114	138	120	148	118	120	126	1,543
91	100	113	99	97	89	98	94	108	91	90	97	1,167
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	3	2	0	0	0	0	2	0	0	1	9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	30	33	30	27	24	27	22	34	20	22	31	320
17	8	7	8	9	7	7	8	13	20	9	5	118
4	5	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	14
31	21	29	33	45	40	17	33	29	42	46	22	388
24	27	32	44	27	36	28	32	40	24	29	43	386
64	66	66	63	68	51	64	61	61	47	54	64	729
50	51	44	47	37	34	63	53	69	55	51	54	608
1,378	1,304	1,379	1,356	1,302	1,128	1,358	1,318	1,595	1,298	1,196	1,322	15,934
30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
45.9	42.1	46.0	43.7	42.0	37.6	43.8	43.9	51.5	41.9	42.7	42.6	43.7

1 4 月別・診療科別・死亡退院患者数

(令和3年度)

診 療 科 別	死 亡 退 院 患 者 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	2	2	1	2	2	3	4	7	3	10	3	1	40
呼 吸 器 内 科	2	5	1	2	3	3	0	3	1	1	2	5	28
循 環 器 内 科	0	2	0	1	1	2	2	1	2	2	1	0	14
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3
消 化 器 内 科	3	2	2	2	2	2	4	3	5	6	2	3	36
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨 床 腫 瘍 科	1	3	2	0	1	4	2	3	2	1	6	2	27
小 児 科	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮 膚 科	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3	1	2	9
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼 吸 器 外 科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
消 化 器 ・ 一 般 外 科	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	4
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
乳 腺 外 科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	4
心 臓 血 管 外 科	1	1	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	6
消 化 器 外 科	0	0	1	1	0	0	0	2	1	1	3	0	9
心臓血管外科・小児循環器	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
整 形 外 科	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
形 成 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳 神 経 外 科	3	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	2	10
眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳 鼻 い ん こ う 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
産 婦 人 科	1	1	0	1	0	0	3	1	0	1	1	0	9
泌 尿 器 科	0	1	1	0	3	1	2	3	0	2	0	0	13
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳 神 経 内 科	1	1	2	0	1	2	0	0	0	1	0	1	9
脳 卒 中 科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
緩 和 医 療 科	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
救 急 科	2	0	1	1	0	1	1	2	2	2	1	1	14
再掲)心臓血管外科・小児循環器	1	2	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	8
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	2	8
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	1	3	3	0	2	4	2	3	2	2	6	3	31
合 計	18	23	15	11	18	20	19	28	22	34	22	22	252
診 療 日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1 日 平 均 数	0.6	0.7	0.5	0.4	0.6	0.7	0.6	0.9	0.7	1.1	0.8	0.7	0.7

1 5 月別分娩件数

(令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
分 娩 件 数	39	54	45	35	40	35	42	30	45	38	38	43	484
方 法	正 常 分 娩	19	42	30	24	25	17	25	18	33	21	26	306
	鉗子吸引分娩	5	5	3	3	6	3	6	2	1	5	2	43
	骨盤位経膈分娩	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	帝王切開(予定)	8	4	4	5	6	6	7	7	0	8	3	63
	帝王切開(緊急)	7	3	8	3	3	9	4	2	11	4	7	71
分娩件数に含む	早 産	3	3	5	1	1	5	4	2	6	3	3	40
	多 胎	2	1	2	0	2	0	2	1	0	1	0	14
	麻 酔 分 娩	16	16	13	21	22	15	17	11	24	14	16	199
	死 産	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3

1 6 救急患者数

(令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
救 急 車	301	288	284	295	219	138	300	262	318	364	241	309	3,319
入 院	148	124	138	137	128	100	145	145	164	185	136	136	1,686
外 来	153	164	146	158	91	38	155	117	154	179	105	173	1,633
ウォークイン	293	340	275	323	304	281	223	210	333	414	405	351	3,752
入 院	87	99	72	92	77	72	66	69	102	91	76	73	976
外 来	206	241	203	231	227	209	157	141	231	323	329	278	2,776
合 計	594	628	559	618	523	419	523	472	651	778	646	660	7,071

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
二次輪番日救急患者数	54	39	46	49	29	33	35	34	62	46	55	68	550
(うち入院)	(15)	(17)	(19)	(12)	(11)	(15)	(10)	(8)	(24)	(19)	(22)	(16)	(188)
(内訳)	内 科	13	16	10	12	11	7	9	5	16	10	19	139
	(うち入院)	(4)	(11)	(7)	(4)	(4)	(4)	(6)	(2)	(10)	(9)	(13)	(79)
	外 科	11	4	6	8	6	5	3	6	7	9	6	81
	(うち入院)	(4)	(0)	(4)	(4)	(3)	(2)	(1)	(2)	(5)	(3)	(2)	(34)
	そ の 他	30	19	30	29	12	21	23	39	27	30	47	330
	(うち入院)	(7)	(6)	(8)	(4)	(4)	(9)	(3)	(4)	(9)	(7)	(7)	(75)
輪番回数(夜間)	3	3	4	2	3	3	3	3	3	3	3	3	36
輪番回数(休日昼間)	1	1	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	12

17 病歴貸出・閲覧件数

(令和3年度)

区 分 \ 項 目		外来カルテ	退院カルテ	エックス線写真	その他の資料
4 月	件 数	70	23	2	1
	冊 数	353	105	2	1
5 月	件 数	47	13	0	0
	冊 数	92	33	0	0
6 月	件 数	38	10	3	0
	冊 数	112	13	3	0
7 月	件 数	35	9	5	3
	冊 数	96	30	5	3
8 月	件 数	35	15	9	1
	冊 数	100	57	26	1
9 月	件 数	46	22	4	3
	冊 数	135	79	5	4
10 月	件 数	49	19	1	0
	冊 数	201	104	1	0
11 月	件 数	25	7	0	1
	冊 数	106	26	0	1
12 月	件 数	20	9	0	1
	冊 数	76	17	0	1
1 月	件 数	38	18	7	4
	冊 数	92	39	8	4
2 月	件 数	20	4	2	2
	冊 数	41	10	2	2
3 月	件 数	25	13	3	2
	冊 数	36	24	3	2
合 計	件 数	448	162	36	18
	冊 数	1,440	537	55	19

18 じよくそう 褥瘡対策チーム

活動目的

院内の褥瘡(予防)対策の体制を整えチーム内の専門性を発揮し褥瘡(予防)対策の推進・管理、評価を行う
活動体制

医療安全に関する基本指針に定められた組織横断的医療チームとして褥瘡対策チームを設置する

構成メンバー

皮膚科・形成外科医師、栄養士、薬剤師、理学療法士、皮膚・排泄ケア認定看護師、事務局(看護部・医事課)

活動内容

病院における褥瘡予防、褥瘡に関するケア全般に関すること(週1回 褥瘡対策チームラウンド)

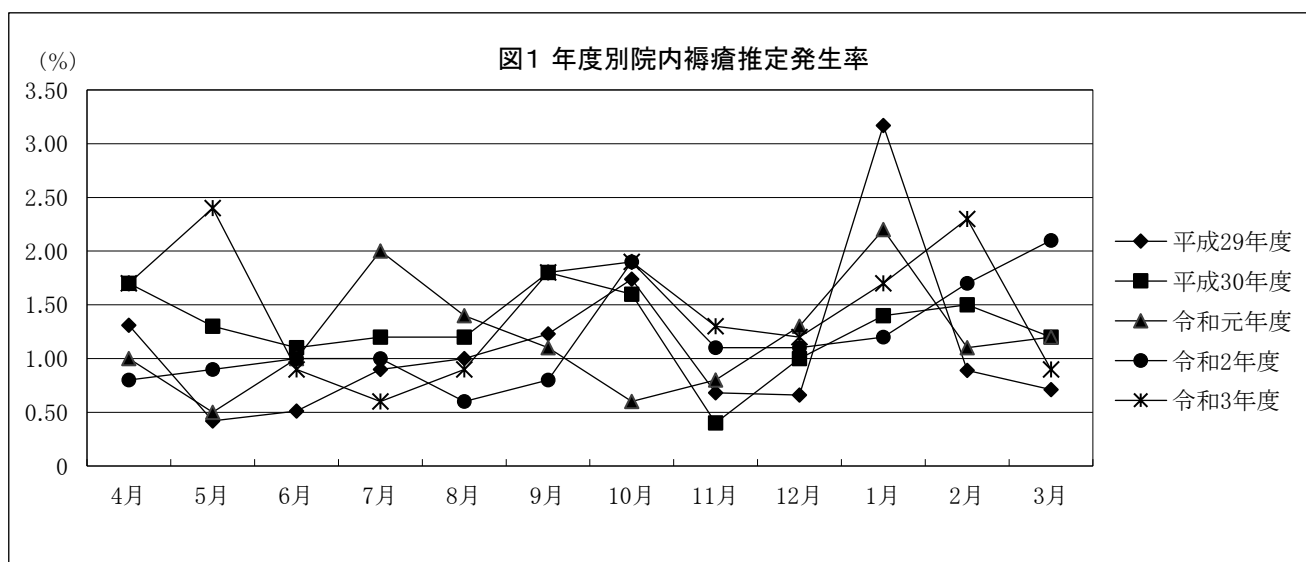
褥瘡予防、ケアを実施するうえでの各診療科、部門の調整に関すること

病院職員に対する褥瘡予防、ケアについての教育活動に関すること

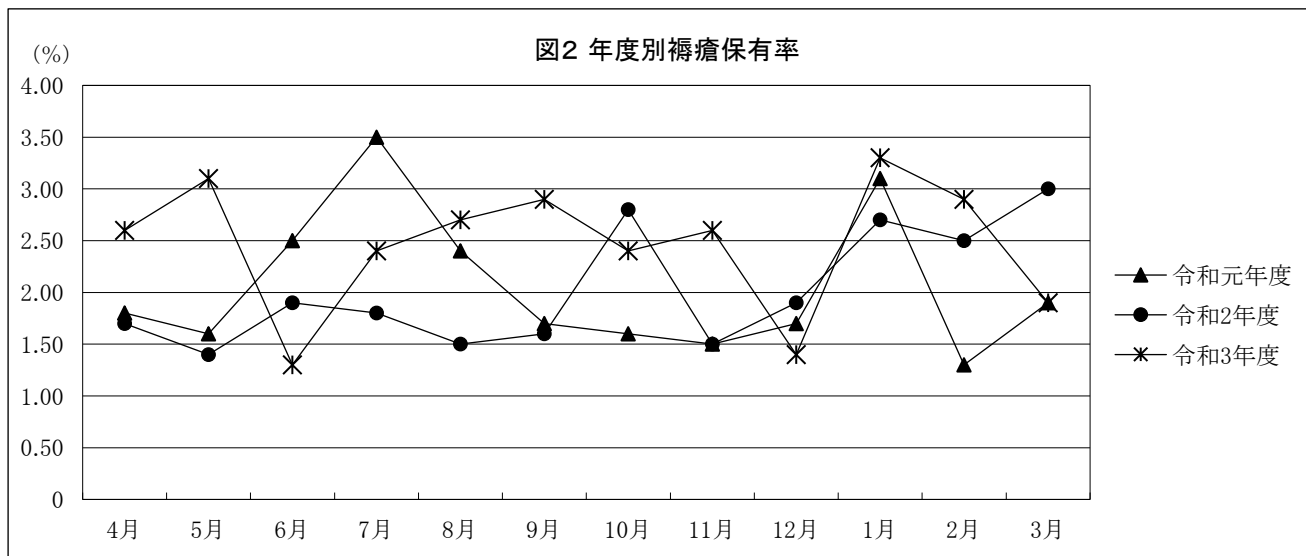
(年3回の院内勉強会実施、院内看護部教育研修での講義活動)

活動実績(令和3年度)

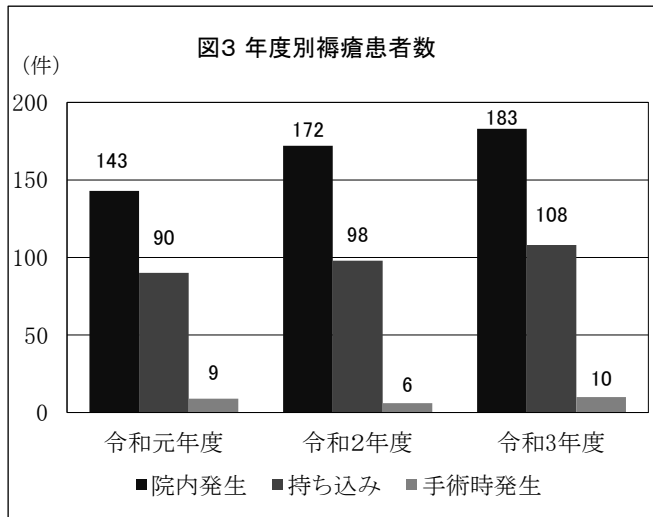
1. 年度別院内褥瘡推定発生率(図1)



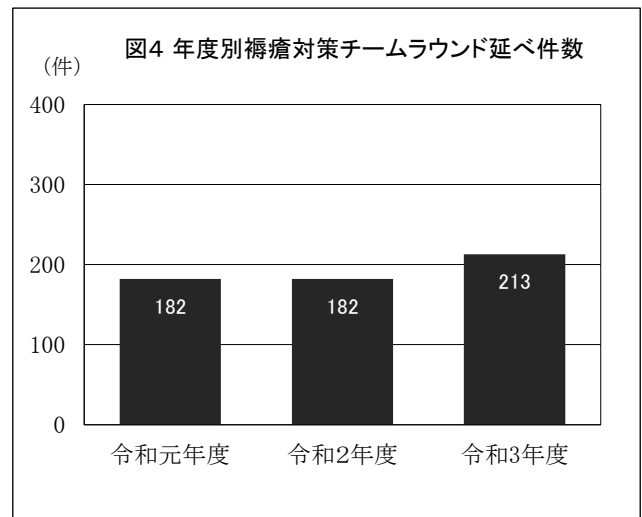
2. 年度別褥瘡保有率(図2)



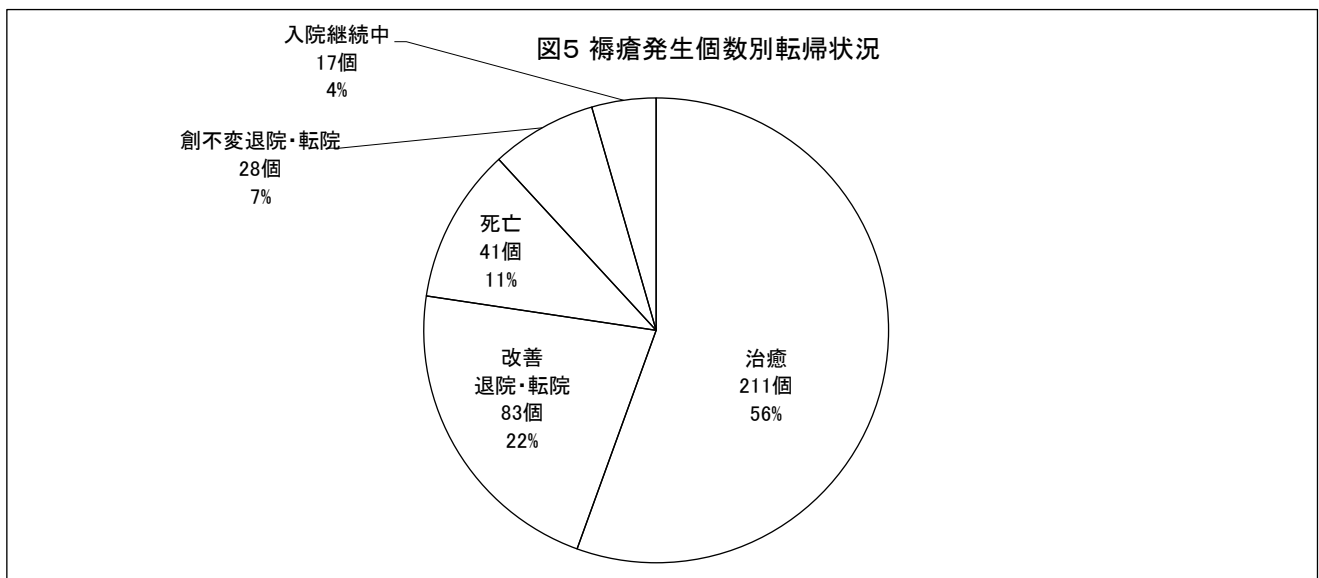
3. 年度別発生場所別褥瘡患者数(図3)



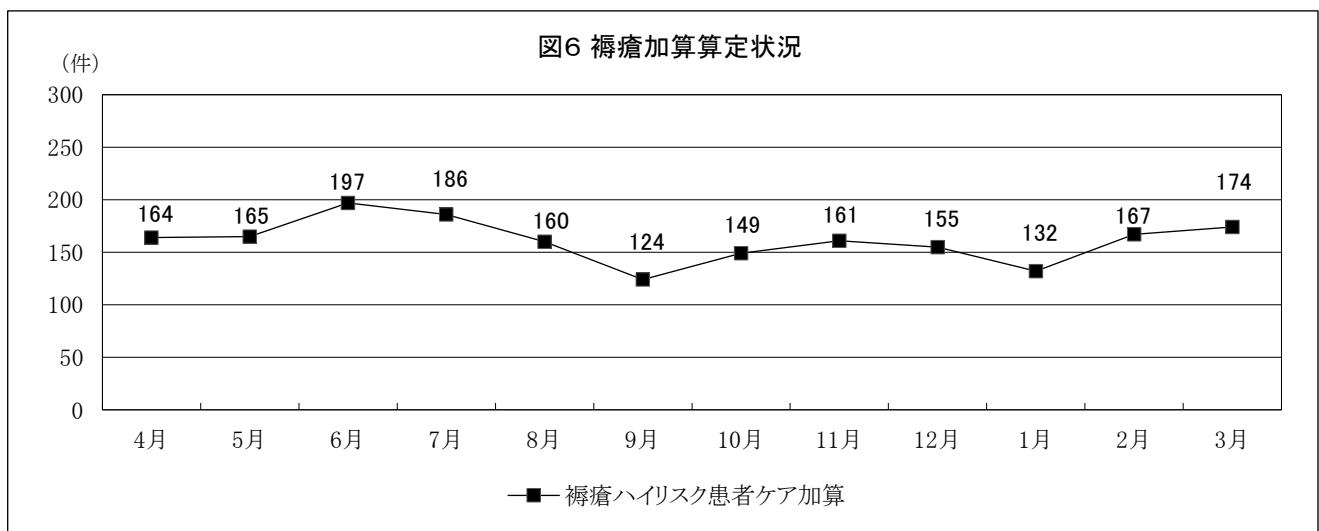
4. 年度別褥瘡対策チームラウンド延べ件数(図4)



5. 褥瘡発生個数別転帰状況(図5)



6. 褥瘡加算算定状況(図6)



19 諸法事務受付業務

病気やケガをしたとき、健康保険により診療を受けることができます。この健康保険制度のほかに公費負担制度があります。この制度は、特定の病気を対象とし、公衆衛生の向上を図るためのものと、経済的弱者を救済する社会福祉的なものとに大別され、その診療費の全額または一部を負担するものです。

諸法事務受付は、このような公費負担制度の院内の窓口として、主に次のような業務を行っています。

令和3年度医療事務相談取り扱い件数

受付事務および医療費請求	件数	受付事務および医療費請求	件数
医療費領収証明事務	777	労働災害補償保険法	649
生活保護法	12,000	国家・地方公務員災害補償法	114
公害認定患者	27	感染症37-1条・37-2条	99
横浜市・神奈川県妊婦健診	4,300	結核患者連絡票手続き	113
横浜市乳幼児精密健診	432	新生児聴覚検査	288
横浜市1歳6カ月・3歳児精密健診	8	育成医療	60
横浜市麻疹等の予防接種	62	養育医療	38
横浜市学校心臓病・糖尿病・腎臓病関連健診	21	更生医療	199
神奈川県原子爆弾被爆者等健康診断	2	介護保険主治医意見書	2,500
高齢者インフルエンザ予防接種	30	出産育児一時金直接支払制度利用手続き	531
高齢者肺炎球菌予防接種	1	障害者施設通所者交通費	3
横浜市子宮がん検診	201	合 計	22,455

9 患者サポートセンター

1 入院サポート

診療科別対応件数

(令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
血液・リウマチ・感染症内科	20	24	24	25	25	31	35	30	31	35	25	33	338
呼 吸 器 内 科	28	29	19	27	24	33	47	33	32	32	36	28	368
循 環 器 内 科	49	47	49	41	29	48	60	46	62	48	34	33	546
腎 臓・高 血 圧 内 科	14	9	26	21	12	13	20	17	16	20	22	11	201
消 化 器 内 科	135	126	147	107	115	139	134	115	110	115	90	104	1,437
内 分 泌・糖 尿 病 内 科	41	31	33	32	30	27	30	35	27	26	24	27	363
脳 神 経 内 科	13	11	19	13	11	13	19	10	16	9	6	10	150
脳 卒 中 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消 化 器・一 般 外 科	26	24	26	20	16	21	13	31	19	30	19	25	270
心 臓 血 管 外 科	11	9	7	6	9	2	9	9	8	11	12	5	98
乳 腺・甲 状 腺 外 科	9	8	12	10	10	8	10	9	10	10	17	10	123
呼 吸 器 外 科	11	15	16	15	20	21	18	17	12	15	22	19	201
消 化 器 外 科	48	41	39	33	27	35	44	34	30	48	39	44	462
臨 床 腫 瘍 科	15	20	22	17	9	18	30	30	29	25	18	20	253
乳 腺 外 科	15	9	8	5	5	9	6	8	8	8	3	3	87
脳 神 経 外 科	29	23	41	24	32	28	39	30	26	35	24	31	362
整 形 外 科	84	98	103	80	67	76	112	121	109	97	70	87	1,104
リハビリテーション科	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
産 婦 人 科	61	60	62	79	69	57	89	75	71	72	60	54	809
皮 膚 科	26	14	37	25	20	18	21	38	37	21	18	22	297
泌 尿 器 科	100	78	86	73	96	81	90	83	86	78	89	65	1,005
眼 科	31	39	39	43	35	34	51	38	35	35	34	33	447
歯科・口腔外科・矯正歯科	54	55	64	46	48	35	61	63	62	52	45	46	631
小 児 科	3	1	2	3	3	0	2	0	6	5	6	4	35
心臓血管外科・小児循環器	2	0	5	2	3	10	2	5	5	3	13	5	55
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形 成 外 科	18	8	15	10	12	11	19	22	14	15	9	8	161
児 童 精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	1	8
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	5	13	10	1	29
放 射 線 科	0	1	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	6
耳 鼻 い ん こ う 科	46	38	50	35	41	41	35	41	48	58	40	44	517
合 計	889	818	952	795	768	811	997	941	914	919	789	773	10,366

対応内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
患 者 情 報 収 集	419	595	874	718	719	754	915	858	819	799	708	734	8,912
入退院支援スクリーニング	419	595	874	718	719	754	915	858	819	799	708	734	8,912
栄 養 ス ク リ ー ニ ン グ	419	595	874	718	719	754	915	858	819	799	708	734	8,912
転倒転落スクリーニング	419	595	874	718	719	754	915	858	819	799	708	734	8,912
せん妄リスクスクリーニング	419	595	874	718	719	754	915	858	819	799	708	734	8,912
周術期管理センター案内	135	156	232	186	202	144	173	185	156	164	149	147	2,029
DA代理入力と検査説明	51	46	44	39	29	33	53	40	41	42	27	54	499
入 院 案 内	888	818	952	795	768	812	946	942	914	924	792	816	10,367
月 別 合 計	3,169	3,995	5,598	4,610	4,594	4,759	5,747	5,457	5,206	5,125	4,508	4,687	57,455
患 者 対 応 実 数	889	848	985	989	782	834	1,034	970	949	924	925	926	11,055

2 患者相談窓口

(令和3年度)

内 容	件 数
診療内容・接遇に関すること	142件
医療費・助成に関すること	9件
施設・院内環境に関すること	1件
その他	118件
合 計	270件

3 地域連携業務

①地域連携にかかる主な実績

(令和3年度)

項 目	
紹介率	80.6%
紹介患者数	15,354件
逆紹介率	82.0%
逆紹介患者数	16,919件
セカンドオピニオン外来	139件
紹介患者初診時予約(予約件数)	6,347件
かかりつけ医案合コーナー対応件数	1,183件

②登録医・連携病院制度

(令和3年度)

登録医(医療機関数)	896件
連携病院	22件

③研修等開催実績

(令和3年度)

市民向け医療講座(エクステンション講座含)		医療従事者向け研修会等	
日 付	項 目	日 付	項 目
9月 16日	無理をしない認知症との付き合い方	5月 24日	HIV診療研修会
9月 29日	①肝臓・胆道・膵臓領域の最新話題 ②肝胆膵疾患における低侵襲手術 ～腹腔鏡手術編～	9月 8日	乳がん診療における地域医療連携充実に向けて
		9月 15日	遺伝診療の進歩と遺伝カウンセリング
10月 29日	①大腸がん最新ロボット手術について ②最新の直腸癌治療手術	10月 16日	看護職向け認知症ケア対応力向上研修
		11月 13日	
2月 1日	認知症疾患医療センター市民講座	10月 29日	HIV診療症例研究会
		10月 29日	消化管癌に対する当科の取り組み
		11月 5日	HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業「実地研修」
		11月 15日	
		12月 3日	
		12月 14日	①当院における食道、胃の低侵襲手術 ②機能温存を意識したダビンチ直腸手術の実際
		2月 4日	かかりつけ医 認知症対応の向上研修
		2月 5日	看護職向け認知症ケア対応力向上研修
		3月 5日	
		2月 25日	当科における膵癌診療の現状
		3月 15日	遺伝性乳癌と当院での取り組み

4 ソーシャルワーク業務

患者や家族のかかえる経済的、心理的・社会的問題の解決、調整のため社会福祉の立場から相談・援助を行っている。

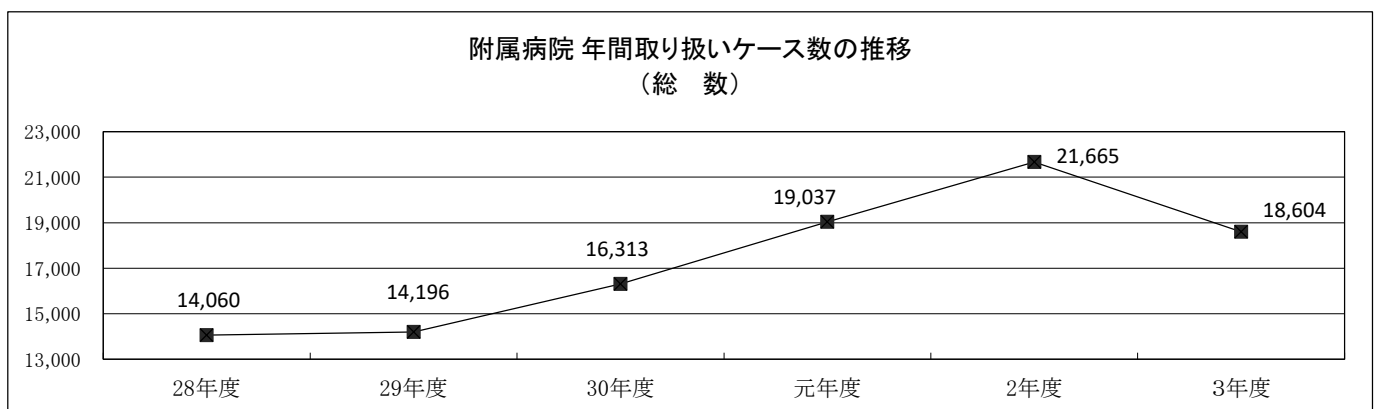
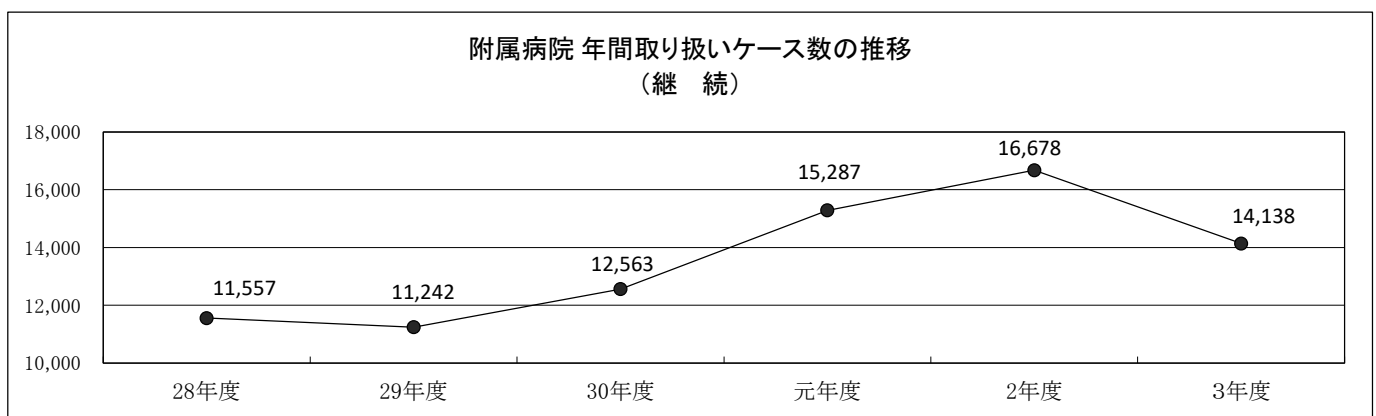
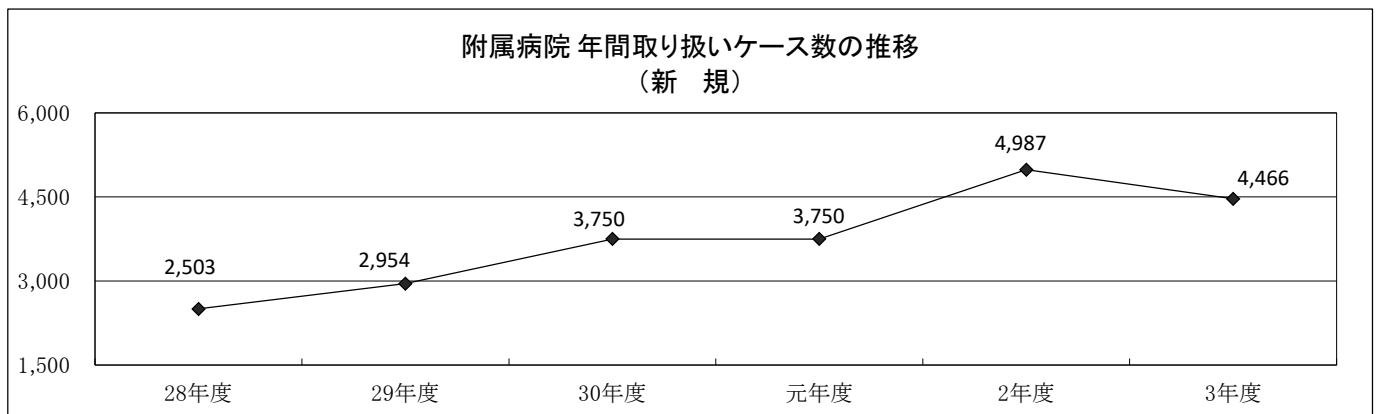
(1) 直接的援助業務

面接や電話などで、療養生活上の問題や社会復帰に関することなど多岐に渡る相談を受けている。また、必要に応じて地域の関係機関や医療機関等と連携して援助を行っている。

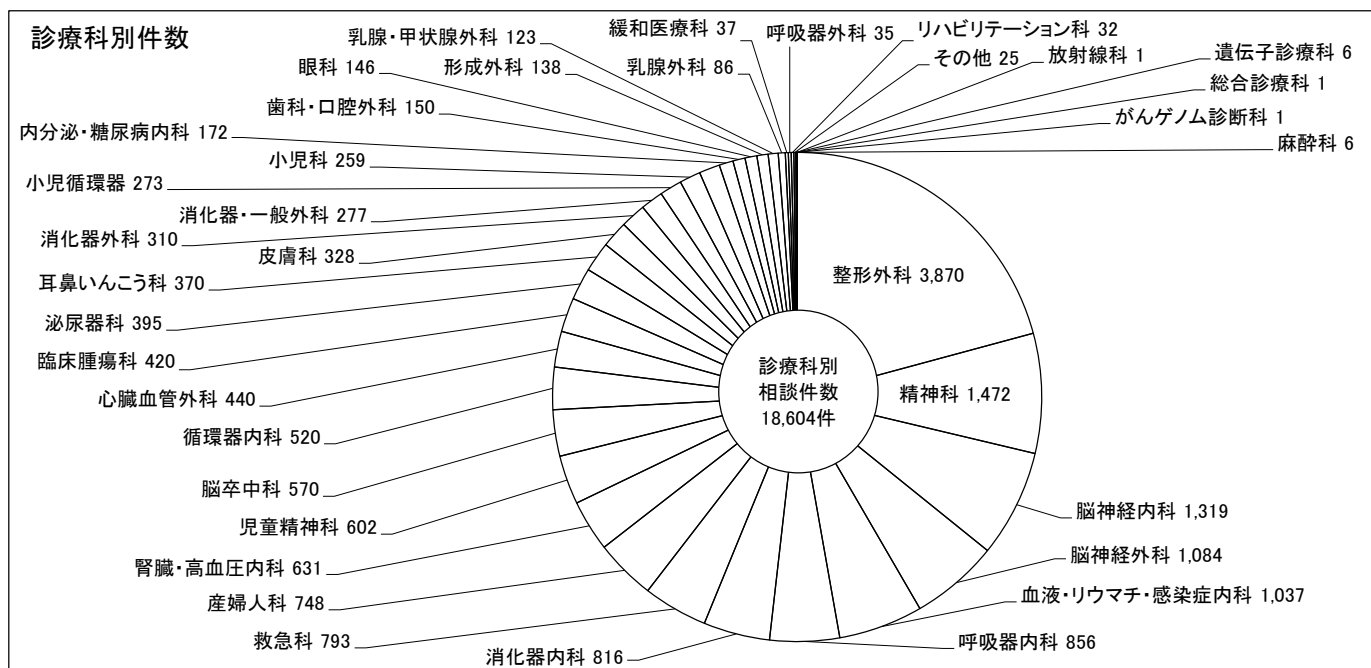
<相談件数>

(ア) 相談件数

	新 規	継 続	総 数
令和3年度	4,466	14,138	18,604



(イ) 診療科別相談件数

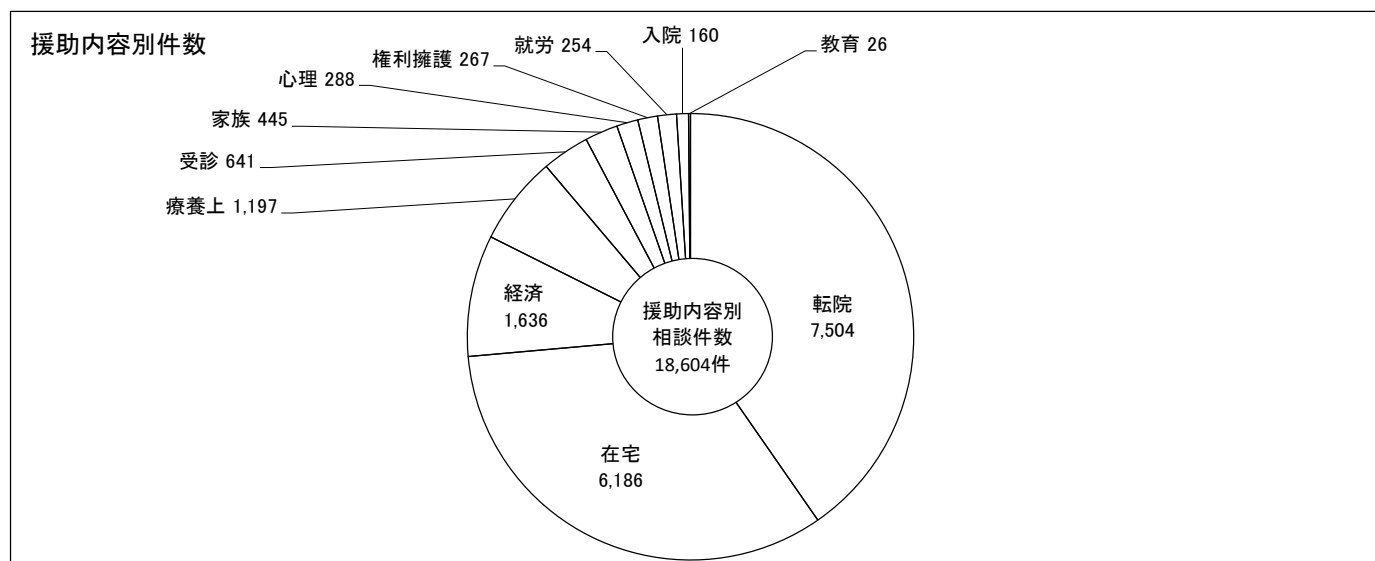


(ウ) 援助方法別相談件数

援助方法	電 話	面 接	文 書	退院支援計画書	カンファレンス	※転院調整システム	合 計
回 数	33,923	6,827	2,338	1,942	3,651	2,894	51,575

※転院調整のDXに伴い、導入したシステム(ケアブックコネクト)への入力作業を集計

(エ) 援助内容別相談件数



- ① 転 院 … リハビリ病院や療養型病院、ホスピス、一般病院、施設への転院(入所)調整援助(外来患者の調整含む)
- ② 療 養 上 … 臓器移植提供、治療の選択、死後事務手続き等に関する相談援助(医療通訳の手配)
- ③ 在 宅 … 往診医や訪問看護、ヘルパーや福祉用具などのサービス調整を含む在宅援助
- ④ 経 済 … 医療費や生活費などの経済問題に対し、社会保障・福祉制度を用いての援助
- ⑤ 受 診 … 当院受診に係る、受診以前の相談や受診に関する相談、受診に支援を要する患者に対しての援助
- ⑥ 入 院 … 当院への入院調整援助
- ⑦ 権利擁護 … 患者の権利擁護、児童・高齢者虐待やDV被害者、ハイリスク妊産婦への援助
- ⑧ 心 理 … 病気の受容促進、精神療法的援助
- ⑨ 家 族 … 家族状況の把握、家族の介護や育児等に関する問題に対しての援助
- ⑩ 就 労 … 障害者職業センターや作業所、ハローワーク等の紹介等、就労、休職、復職に関する援助
- ⑪ 教 育 … 就学・復学等に関する連絡調整等の援助

(2) 間接的援助業務および関連業務

① カンファレンス等への参加

各科、各病棟との連携の強化、ソーシャルハイリスク患者への早期介入などを目的に、診療科カンファレンス(脳神経外科、精神科、整形外科等)や各病棟での退院支援カンファレンスに定期的に参加している。

② 神奈川県エイズ治療中核拠点病院に関する業務

ソーシャルワーカーは、医師や歯科医師、看護師、薬剤師やカウンセラー等と協働して、中核拠点病院としての役割である「拠点病院等に対する研修事業および医療情報の提供」や「拠点病院等との連携」等の一翼を担っている。

③ がん相談支援センターに関する業務

地域がん診療連携拠点病院として、がん患者に対する療養上の相談支援に加え、がんサロンの運営等、間接的な支援を提供している。また、がん患者のニーズを充足できるよう他機関との情報共有や、がん相談の技術向上に資するため「がん相談支援センター相談支援部会」や「横浜市小児がん連携病院連絡会」等の研修会・会議等へ参加している。

④ 横浜市認知症疾患医療センターに関する事業

平成25年1月に横浜市から事業運営を受託し認知症疾患医療センターを開設した。認知症疾患医療センターは地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図ることを目的として、「横浜市認知症疾患医療センター連絡会」等に参加し、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施している。

⑤ 地域との連携

高齢者、障害者、子育て支援および虐待対応等に係る連絡会に出席し、地域関係者(行政やケアマネジャー、他病院ソーシャルワーカー)との顔の見える連携体制を構築している。

⑥ 地域貢献・社会貢献

利用者や市民にソーシャルワーカーとしての実践を伝えることで地域に貢献すると共に、ソーシャルワーカーの認知度や社会的信用を高めるため、各種講演会・研修会の講師や実習生の受け入れ等を行っている。

5 チャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) 業務

1. 患者統計

(1) 介入実患者数

(令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
新 規	55	18	12	16	28	21	24	16	32	14	18	14	268
継 続	180	193	190	207	235	232	204	197	227	177	219	209	2,470
再 入 院	4	8	6	6	12	9	20	25	24	23	20	20	177
合 計	239	219	208	229	275	262	248	238	283	214	257	243	2,915

※継続は新規・再入院時に2回以上関わった患者を含む。

(2) 診療科別介入病棟

	6-1	6-3	6-4	7-1	7-2	7-3	8-3	9-1	9-2	9-4	HCU	CCU	ICU	無菌室	外来	その他	合 計
小 児 科 (血 腫)	1,577			3				3						109	116	17	1,825
小 児 循 環 器	274			1							4	1	3		10	7	300
小 児 科 (リウマチ)	209					10		3	1				2		36	8	269
心 臓 血 管 外 科													1				1
血液・リウマチ・感染症内科							11				1		2	8			22
歯科・口腔外科・矯正歯科	59									2					1		62
整 形 外 科	18				20										2		40
耳 鼻 い ん こ う 科	17					2			7						3		29
脳 神 経 外 科	44	1				14					4				3	1	67
形 成 外 科	2														2		4
眼 科	6														1		7
産 婦 人 科	26														2		28
皮 膚 科	1																1
児 童 精 神 科			228														228
精 神 科			17												1		18
消 化 器 外 科	5														2		7
消 化 器 内 科							3	1							1		5
呼 吸 器 外 科	1																1
そ の 他																1	1
合 計	2,239	1	245	4	20	26	14	7	8	2	9	1	8	117	180	34	2,915

(3) 支援内容

(令和3年度)

項 目	内 容	件 数
関係構築・アセスメントを目的とした遊びの提供	日常的な遊びを通して、患者との関係構築を行ったり、患者の課題・ニーズ・CLSの介入の必要性を把握するためのアセスメントを行う。	136
ブリパレーション	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて検査や処置について、年齢・発達に応じた言葉を用いて説明し、心の準備をサポートする。	141
検査・処置に伴う支援	おもちゃを用いたり、声がけをしたりしながら、少しでも不安や恐怖が軽減し、主体的に治療に臨めるようにサポートする。検査・処置前後の関わりも含む。	434
病状説明への同席	心理的負担が大きいと予想される病状説明にはCLSが同席し、適宜患者や家族をフォローする。	21
メディカルプレイ	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて、医療資材に慣れ親しみ、検査や処置への理解を深めるために行う遊び。	6
自己表現・感情表出および心理的支援	患者が抱く様々な感情を適切且つ安全な形で表出し、療養環境におけるストレスを和らげ、コーピングスキルの回復をサポートをする。	2,417
きょうだい支援	患者のきょうだいに対する直接または間接的な支援。	54
家族支援・相談	家族が直面する不安や困難な状況を乗り越えていけるよう、悩みや葛藤を傾聴したり、患者への関わり方のアドバイス等を行う。	657
グリーフサポート	ターミナル期の患者・家族への支援。	2
復学支援	原籍校へ戻る際に多職種と連携しながら、患者を支援する。原籍校とのカンファレンスがあれば、CLSも参加し、情報共有を行う。	7
成人患者家族支援	子どもへの関わり方や病気の伝え方の相談に応じ、子どもの話を傾聴する。家族で大きなライフイベントを乗り越えていけるようサポートする。	21
その他	他職種依頼によるCLSアセスメント、6－1病棟での各種催し時の関わり等	105
合 計		4,001

※1日の内に2項目以上介入する患者がいるため(例：遊びの提供とブリパレーション)介入実患者数と支援内容の件数は一致しない。

(4) 介入理由・患者背景(全4,001件)

(令和3年度)

初めての検査・処置	初めての入院	心理的不安	気分の落ち込み	抵抗・拒否	ストレス反応	家族の不安	ターミナル期	心理的安定の維持	その他
115	98	769	279	54	201	372	3	1,880	230

(5) 依頼者(全4,001件)

(令和3年度)

医 師	看護師	患 者	家 族	院内学級	保育士	ソーシャルワーカー	CLS	その他
416	338	1,259	294	5	8	6	1,622	53

2. 療養環境の整備

CLSは個別のケースだけでなく、小児科病棟に入院する患児とご家族の療養環境向上のために様々な活動に取り組んでいる。

- (1) きょうだい通信の発行
- (2) 小児心臓カテーテル検査動画の制作
- (3) NPO法人シャイン・オン！キッズと連携した各種イベント・遠隔授業の実施
- (4) NPO法人Being ALIVE Japanと協働したスポーツプログラムの開催
- (5) その他:ホスピタルローソンと連携した授業の実施、ロシュゆめいろシューズプロジェクト、NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクトと連携したクリスマスイベント、オンライン恐竜科学博ツアーの実施、そらぶちキッズと連携した雪イベントの開催、医学科生と連携した各種イベントの実施

3. 院内外での活動

院内外においてもCLSの専門的知識を伝え、子ども・家族中心医療を多職種で実現できるよう活動している。

- (1) 医学科生・看護学科生・中高生への講義(横浜市立大学附属病院、横浜中央病院附属看護専門学校、捜真女学校)
- (2) こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラム講師
- (3) センター病院小児専門看護師(CNS)との定例ミーティング
- (4) NPO法人しぶたねを招いたシブリングサポーター研修ワークショップin神奈川のオンライン開催

10 医療の質向上・安全管理センター

1 安全管理研修の開催状況

名 称	対 象	内 容	回 数
新採用・転入者 入職時研修 (e-Learning)	新採用・転入職員、 前期研修医2年目、 大学院生	・医療安全に関する院内のルールについて	1
第1回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・附属病院の医療安全の歩み	1
第2回医療安全講演会 (ZOOM ウェビナー・ e-Learning)	全職員	・医療チームにおける心理的安全性の意味と意義	1
第3回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・病院機能評価受審に必要な医療安全マニュアルの ポイント	1
第4回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・医療放射線安全研修 ・医薬品安全管理研修 ・病院機能評価の振り返り	1
中心静脈カテーテル 講習会	医師・研修医	・講義、シミュレーターを使用した実技演習	3

2 インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）

年 度	報 告 件 数
令和元年度	5,284件
令和2年度	5,665件
令和3年度	5,853件

3 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等申請、承認状況

(1) 高難度新規医療技術申請、承認件数(令和4年3月末時点)

年 度	申請件数	承認件数
令和2年度	11件	9件
令和3年度	10件	6件

※申請件数は申請日の年度で集計しています

※承認件数は審議され承認された日の年度で集計しています

(2) 高難度新規医療技術申請、承認内訳（令和3年度に審議した申請案件）

申請診療科	申請名	申請	承認
耳鼻いんこう科	切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対する頭頸部イルミノックス治療	○	○
循環器内科	心外膜アブレーション治療	○	○
眼科	海外ドナーを用いた角膜移植（全層角膜移植（PKP）、角膜内皮移植（DMEK、DSAEK）、深層層状角膜移植（DALK）、表層角膜移植（LKP））	○	保留中
放射線部	肝切除術前の経皮経肝的門脈塞栓術（個別申請）	○	○
放射線部	肝切除術前の経皮経肝的門脈塞栓術（包括申請）	○	○
輸血・細胞治療部	CD19陽性急性リンパ性白血病およびびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫に対する細胞免疫療法	○	○
脳神経外科	動脈瘤塞栓促進用補綴材 パルスライダーを用いた終末部脳動脈瘤治療	○	○
内視鏡センター （肝胆膵消化器病学）	内視鏡的胆管ラジオ波焼灼術	○	○
脳神経外科	半球離断術	○	○
泌尿器科	ロボット支援腹腔鏡下腎尿管全摘除術	○	○
小児循環器	心臓カテーテル検査での圧容量曲線の測定	○	審議中
消化器外科	結腸癌に対するロボット支援下腹腔鏡下結腸切除術	○	○

(3) 未承認新規医薬品等申請、承認件数

年度	申請件数	承認件数
令和2年度	1件	1件
令和3年度	44件	33件

※令和3年4月から、医薬品・医療機器の適応外使用についての審議を未承認新規医薬品等評価部で行う体制になりました。

(4) 未承認新規医薬品等申請内訳（令和3年度に審議した申請案件）

	申請件数	承認件数
未承認医薬品の使用	0件	0件
医薬品の適応外使用	40件	29件
医療機器の適応外使用	4件	4件

4 当院の組織横断的医療チーム（令和3年度）

■栄養サポートチーム(NST)

介入件数	ラウンド回数	NSTニュース発行	NST加算算定 (200点+歯科連携50点)
343件	288回	4回	280件

NSTは、各職種が専門的な知識を持ち寄り、治療が円滑に進むよう、栄養面からサポートを行っているチームです。以下を目的に活動を行っています。

- (1)適切な栄養管理の提案
- (2)栄養療法に関する合併症の予防及び対策による安全な医療の支援
- (3)病院経費及び医療費削減への貢献
- (4)病院スタッフのレベルアップを目的とした栄養管理に関わる知識の啓蒙
- (5)他の医療チーム及び院外の地域医療との連携

今後、高齢の入院患者さんの増加により一層栄養面からのサポートが必要になると考えられます。

■褥瘡対策チーム

介入患者数	ラウンド回数	研修開催件数	褥瘡対策ニュース発行
301名	50回	3回	6回

褥瘡対策チームでは、医師・看護師・理学療法士・薬剤師・栄養士・医事課職員も含めた多職種でのカンファレンスを行い、褥瘡発生予防や、褥瘡のケアに努めております。主な活動は以下の通りとなっております。

- ・院内の褥瘡患者さんをラウンド(週1回)し、ケア方法の提案しています。
- ・褥瘡定例会を通して、褥瘡発生率や改善率を共有し、発生要因や対応策を検討し、実施しています。
- ・院内勉強会の開催や院内ニュースレターの作成を通しての啓蒙活動を行っています。
- ・日本褥瘡学会大規模調査参加しました。

患者さんのより良いケアができるように、最終的には院内褥瘡発生率(日本褥瘡学会の褥瘡発生率の計算式を活用)1%以下となることを目標に活動しています。

■呼吸サポートチーム(RST)

介入患者数	ラウンド回数	研修開催件数
102件	305回	3回

RSTは、医師・看護師・臨床工学技士・理学療法士の4職種が専門的な知識を持ち寄り、人工呼吸器を装着している患者さんの安全管理と、人工呼吸器からの早期離脱、質の高いケアの提供を目的としている専門チームです。人工呼吸器装着中の患者さんに限らず、呼吸に問題を抱える全ての患者さんに関わっています。例を挙げると、人工呼吸器の最適な設定、口腔ケアや排痰目的の体位ドレナージの指導、筋力維持や改善を目的とした早期離床や運動療法の導入などのサポートを行います。

主な活動の一つが、人工呼吸器を装着中の患者さんの状態を把握し、適切なアドバイスや支援を行うためのチームラウンドです。令和3年度はHCU・CCU・ACU・6-3病棟・7-1病棟など計10病棟にラウンドを行いました。週1回、全ての職種がそれぞれの領域の専門知識や技術を十分に活用し、患者さんが人工呼吸器による治療を安全に、安心して受けられるように病棟の看護師や主治医と相談をしています。また、年に数回、病院スタッフに講習会を開催して、呼吸ケアの質の向上に努めています。

■精神科リエゾンチーム

チーム登録 患者数	ラウンド日数	ラウンド実施 延べ患者数	精神科リエゾン チーム加算 (300点)	せん妄ハイリスク 患者ケア加算 (100点)	せん妄発症報告 シート提出件数	精神科急性期 医師配置加算2 (500点)
200名	200日	1,036名	626名	8,262名	414件	6,573件

「リエゾン」とはフランス語で「つなぐ」「連携」を意味します。身体的疾患は患者さんの体だけではなく心にも影響を与えます。精神科リエゾンチームは、身体科医療と精神科医療をつなぎ、患者さんが身体科医療に向き合えるために活動するチームです。当院では自殺企図や自殺念慮、認知症や精神疾患、身体疾患や身体疾患の治療薬剤によって起こる精神症状、身体疾患の心理的影響に伴う抑うつ、不眠、せん妄などに精神科医、精神看護専門看護師、公認心理士でチームを組み、薬剤師や精神保健福祉士などの協力も得ながら、患者さんへの介入を行っています。

■摂食嚥下支援チーム

介入件数	ラウンド回数	研修開催件数	摂食機能療法	摂食嚥下支援加算
842件	648回	30回	691回	226回

摂食嚥下支援チームが立ち上がってから2年が経過しました。近年の高齢人口の急速な増加により、嚥下機能低下を訴える患者さんが増え、当院でも新患数は増加しており、チームの需要は年々高まっています。

昨年度のチームの実績としては上記の件数の他に、嚥下訓練食のゼリー粥の導入や、嚥下機能が低下している患者さんの窒息リスク予防のための「パン食」の禁止など、食事について安全面からの再検討を行いました。その他、嚥下機能が低下している患者さん用の「リードスプーン」導入による食具の検討、教育面では嚥下パンフレットの製作や嚥下フローの導入準備、ホームページでの嚥下訓練法の動画配信等を実施しました。また、院内において「出前勉強会」の開催、院外においても本学看護学科や神奈川県内の看護師および歯科医師会、患者会で嚥下に関する研修を開催しています。

■緩和ケアチーム

介入件数	ラウンド回数	研修開催件数	その他
1,720件 *入院+外来介入(延べ)	2,447回	緩和ケア研修会 2回 看護部がん看護研修 6回	地域カンファレンス 5回

緩和ケアチームはがん患者さんが経験する痛み、しびれ、吐き気などの体の症状や、不安感や不眠という心の症状の原因を主治医や病棟スタッフと連携してサポートするチームです。緩和ケアというと、以前はがんの治療が終わった後の患者さんが対象のように考えられていましたが、現在では、がんの治療と並行して必要に応じた緩和ケアが開始されることが大切だと考えられています。当院の緩和ケアチームは、診断時の患者さんから、様々な治療段階にある患者さんまで、幅広く緩和ケアを行っています。緩和ケアチームは、入院中または外来に通院中の患者さんに対し、主治医や病棟のスタッフの治療とケアをサポートする体制で診療を行っています。診療をご希望の患者さんは主治医までお話しください。

■ラピッドレスポンスチーム(RRT)

介入件数	ラウンド回数
77件	146回

院内の急変事例が増えてきたことをきっかけに、集中治療部、救急科、麻酔科、認定看護師らが中心となって、2019年1月にRRTを立ち上げました。病棟へのラウンドを積極的に行い、認知度が徐々に上がってきたことで、コール件数も年々増加しています。現在、24時間365日の運用体制を取っており、院内の安全管理に貢献しています。RRTの導入前後を比較すると、敗血症死亡率の改善も見られており、重症患者への早期介入の意義を結果として認めています。今後も、病棟のラウンドをしながら、スタッフへの教育を行ない、周知活動を続けていきます。RRTチームへのコールを増やしていくことが、予後改善の成果に繋がると考えています。

■臨床倫理コンサルテーションチーム(CECT)

依頼件数	研修開催件数	定期発行物数	学会発表
42件	11回	6回	2回

臨床倫理委員会の下部組織として位置づけられ、2020年11月16日より活動を開始しました。メンバーは、11診療科12人の医師、家族支援・精神・がん・老人看護などの専門看護師を含む看護師9人、社会福祉士4人、薬剤師1人で構成されています。当院の医療従事者が診療・ケアに関して日常的に遭遇する倫理的な価値判断が難しいケースや倫理的問題・悩みについて、共に考え、検討する支援を行っています。日常的な課題においては、定期的な広報「新聞」を通じて全職員への共有を行い、さらに倫理教育・研修の実施を通して、質の向上に努めています。

■HIV診療チーム

通院患者数	新規患者数	カンファレンス回数	配布資料作成	研修開催件数
300名	27名/年	12回/年	1回/年回	3回/年回

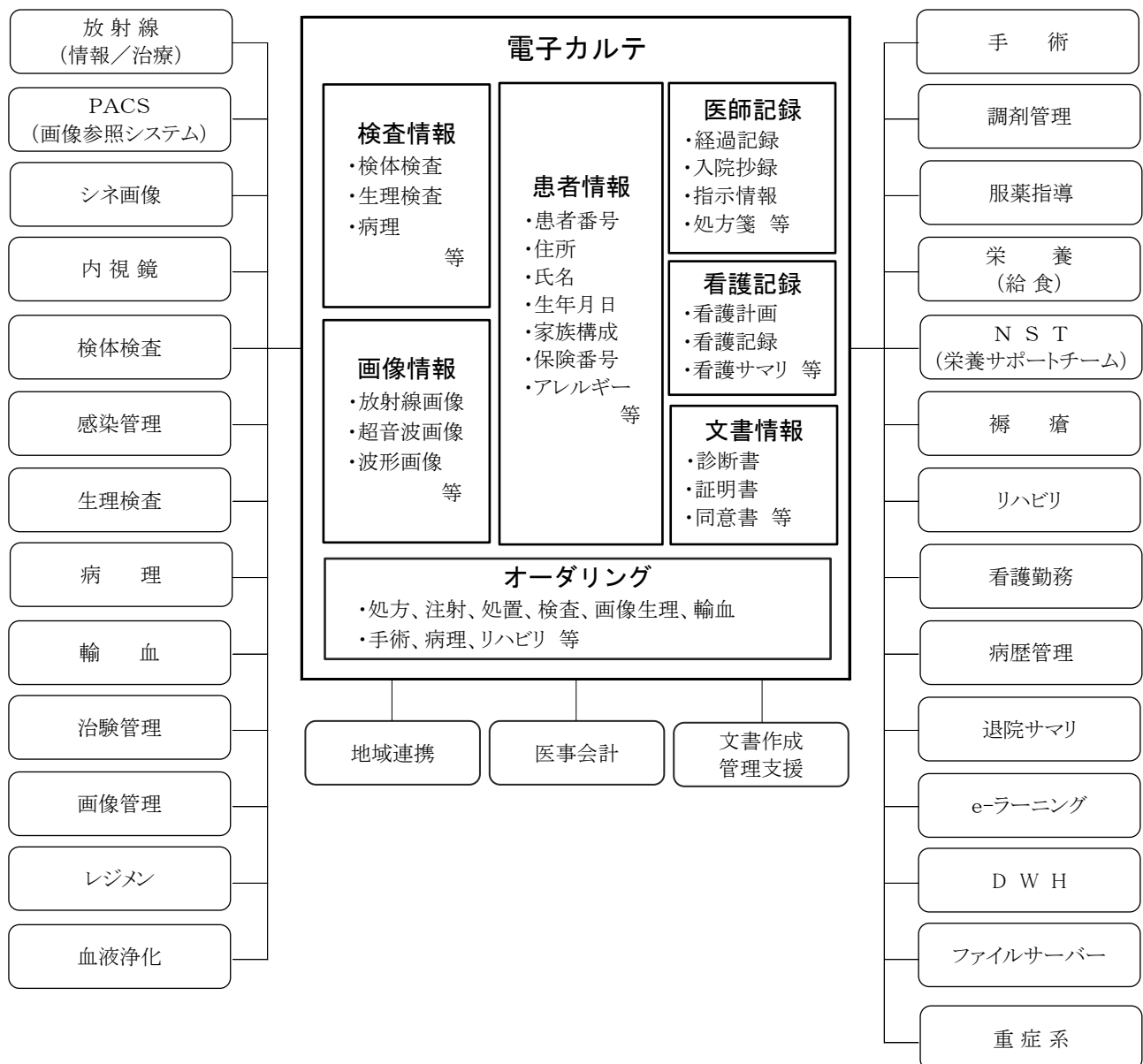
HIV感染症は疾患に特化した問題や制度があり、それらに柔軟に対応するため、多職種による診療体制の構築が必要です。当院では、医師、看護師、薬剤師、メディカルソーシャルワーカー、カウンセラー、事務職員をメンバーとするHIV診療チームで活動しています。

また、当院はエイズ治療中核拠点病院として、診療だけでなく他施設への研修を行いHIV感染者の受け入れを勧奨しています。近年、HIV感染者の高齢化・合併症の増加が問題となっており、今まで以上に他科や行政との連携が必要と考えられます。

11 医療情報部

医療情報部は平成20年から稼働し、平成27年7月に更新した電子カルテを中心とした病院情報システムの管理、ものとしての診療録の管理を担当し、医療情報全般の運用に携わっています。診療情報管理士によるがん登録、診療記録監査も実施し、診療情報の質の向上を図っています。平成29年6月には手術システムの更新、重症系患者情報システムの稼働がありました。病院情報システムでは複数のシステムが連携し、病院全体の情報の共有化を図り、統合管理を行うことで、医療安全の向上、チーム医療の実践、医療の質の向上、病院経営の効率化などに寄与しています。併せて、DPCによる分析、クリニカルパスの運用もサポートしています。

病院情報システム



関連システム

このほか、患者サービスの向上や安全性の向上などを目的に以下のシステムを導入しています。

DPC分析システム、自動精算機システム、会計待番号表示システム、患者案内表示板システム、アンブルピッカーシステム、インシデントレポートシステム、がん登録システム等

12 臨 床 検 査 部

[ISO15189認定 臨床検査室:認定番号RML00520] (第3回更新日:2022年2月1日～2026年1月31日)
 [日本臨床衛生検査技師会 精度保証施設 第21-0383号] (2021年4月1日～2023年3月31日)

部門別、月別検査件数

部 門			4月	5月	6月	7月	8月	
検 体	一 般		件 数	17,604	15,985	17,933	17,844	16,677
	血 液		件 数	51,792	48,481	53,356	51,646	50,953
	臨床化学免疫血清		件 数	304,628	283,862	315,764	306,233	298,113
	COVID-19 PCR		件 数	1,467	1,804	1,572	1,674	1,662
	医 生 物	一 般 細 菌	件 数	4,092	3,795	3,883	3,945	4,322
		抗 酸 菌	件 数	355	356	337	396	443
		計	件 数	4,447	4,151	4,220	4,341	4,765
	検 体 検 査 合 計		件 数	379,938	354,283	392,845	381,738	372,170
生 理	循 環 器		件 数	2,136	1,848	2,300	2,231	1,992
	呼 吸 機 能		件 数	157	151	171	167	157
	筋 電 図		件 数	70	65	70	84	69
	脳 波		件 数	56	41	58	55	66
	超 音 波		件 数	1,123	971	1,234	1,165	1,120
	ガ ス 分 析		件 数	207	178	172	210	204
	生 理 検 査 合 計		件 数	3,749	3,254	4,005	3,912	3,608
総 合 計			件 数	383,687	357,537	396,850	385,650	375,778
外 部 委 託 検 査			件 数	8,148	7,523	9,036	8,550	8,383
外 来 採 血 患 者 数			12,377	11,270	12,772	12,393	11,708	
簡 易 血 糖 器 指 導 ・ 保 守 ・ 管 理			503	438	489	433	460	
P O C T 新 規 指 導			37	47	51	40	53	
臨床試験支援室 臨床検査関係支援業務係数			1,235	997	1,253	1,600	1,603	
法 医 学 検 査 （ 検 体 ）			960	596	650	444	532	
法 医 学 検 査 （ 細 菌 ）			0	2	0	4	1	

注1 免疫血清稼動は臨床化学に含まれる

注2 緊急検査室稼動は各該当部門に含まれる

注3 院内委託業務は日常検査以外に感染管理に必要な細菌学的な検査を行なう

注4 平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

(令和3年度)

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
16,710	16,730	17,612	18,134	17,644	15,476	19,338	207,687
50,740	52,117	53,046	55,489	54,113	48,727	57,229	627,689
301,597	305,395	308,705	323,106	312,159	305,620	365,895	3,731,077
1,390	1,509	1,539	1,528	1,842	1,750	1,919	19,656
3,775	3,865	4,350	4,402	4,719	3,767	4,475	49,390
372	378	504	485	409	320	384	4,739
4,147	4,243	4,854	4,887	5,128	4,087	4,859	54,129
374,584	379,994	385,756	403,144	390,886	375,660	449,240	4,640,238
1,915	2,143	2,080	2,254	2,057	1,753	2,299	25,008
152	161	173	170	166	157	181	1,963
69	72	56	76	66	60	65	822
43	39	52	52	47	47	58	614
1,114	1,143	1,164	1,224	1,114	975	1,284	13,631
166	208	238	168	202	184	228	2,365
3,459	3,766	3,763	3,944	3,652	3,176	4,115	44,403
378,043	383,760	389,519	407,088	394,538	378,836	453,355	4,684,641
8,183	8,458	8,417	9,274	8,498	7,470	9,449	101,389
12,352	12,204	11,603	12,676	12,267	10,837	13,717	146,176
433	396	425	444	461	378	452	5,312
36	41	36	41	38	37	41	498
1,672	1,327	1,291	1,536	1,171	965	1,011	15,661
859	567	92	431	881	780	1,020	7,812
0	0	0	0	13	4	16	40

13 放 射 線 部

1 X線・C T・M R・核医学検査月別業務量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月
X 線 検 査	胸 部	人 数	4,474	4,125	4,722	4,600	4,581	4,173
	腹 部	人 数	1,807	1,600	1,713	1,608	1,549	1,492
	骨 部	人 数	1,624	1,415	1,750	1,675	1,432	1,424
	パ ン ト モ	人 数	218	176	225	201	227	201
	そ の 他	人 数	337	247	346	365	324	335
	小 計		8,460	7,563	8,756	8,449	8,113	7,625
	血 管 造 影	人 数	122	123	139	127	120	113
	消化器造影	人 数	133	99	96	91	101	121
	泌尿器造影	人 数	74	64	73	68	65	55
	その他造影	人 数	194	135	172	161	133	135
	小 計		523	421	480	447	419	424
	{ポータブル}		2,168	2,120	2,266	2,237	2,389	2,149
	{時 間 外 }		995	1,137	934	1,055	922	784
	合 計	人 数	8,983	7,984	9,236	8,896	8,532	8,049
C T	頭 頸 部	人 数	491	402	456	521	479	425
	(造 影)		29	27	41	41	44	44
	そ の 他	人 数	2,688	2,409	2,876	2,537	2,513	2,499
	(造 影)		946	850	984	829	880	865
	合 計	人 数	3,179	2,811	3,332	3,058	2,992	2,924
M R	頭 頸 部	人 数	508	410	543	504	561	480
	(造 影)		139	95	153	147	175	146
	そ の 他	人 数	401	411	486	456	387	468
	(造 影)		52	69	68	84	53	69
	合 計	人 数	909	821	1,029	960	948	948
核 医 学	体 外 測 定	人 数	156	139	164	156	143	142
		(SPECT)	90	81	95	87	85	68
	P E T	人 数	167	196	226	210	203	192

(令和3年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
4,410	4,588	4,667	4,730	4,243	5,020	54,333
1,565	1,656	1,689	1,622	1,453	1,644	19,398
1,576	1,627	1,593	1,598	1,351	1,918	18,983
195	230	223	239	195	253	2,583
326	325	358	319	215	421	3,918
8,072	8,426	8,530	8,508	7,457	9,256	99,215
126	145	148	123	114	143	1,543
112	107	100	81	97	91	1,229
63	54	60	49	58	70	753
147	144	165	167	113	150	1,816
448	450	473	420	382	454	5,341
2,102	2,329	2,267	2,415	2,263	2,622	27,327
861	999	1,085	1,136	932	852	11,692
8,520	8,876	9,003	8,928	7,839	9,710	104,556
473	502	591	546	481	537	5,904
33	51	38	35	33	46	462
2,588	2,508	2,733	2,616	2,391	2,831	31,189
938	850	915	850	813	932	10,652
3,061	3,010	3,324	3,162	2,872	3,368	37,093
480	447	516	419	432	541	5,841
147	115	161	132	131	175	1,716
474	427	423	438	354	441	5,166
53	59	48	45	58	59	717
954	874	939	857	786	982	11,007
158	146	126	137	117	169	1,753
86	89	54	68	61	84	948
229	185	261	255	221	259	2,604

2 放射線治療月別業務量

放射線治療			4月	5月	6月	7月	8月	9月
	高エネルギー X線	人 数	714	505	690	570	611	570
		部 位 数	714	505	700	606	658	617
		照 射 数	2,219	1,596	2,068	1,705	1,841	1,667
	電 子 線	人 数	33	75	51	27	52	49
		部 位 数	33	75	72	27	52	49
		照 射 数	33	75	72	27	52	49
	中エネルギー X線	人 数	482	492	459	466	429	393
		部 位 数	482	543	513	535	500	436
		照 射 数	1,661	1,899	1,795	1,656	1,652	1,524
	(IMRT) 新 患	人 数	7	5	8	5	11	8
	(I M R T)	総 人 数	233	197	231	200	275	307
	(T B I)	人 数	0	2	0	1	2	3
	外 部 照 射 合 計	人 数	1,229	1,072	1,200	1,063	1,092	1,012
	R A L S	人 数	6	10	15	17	13	13
	合 計	人 数	1,235	1,082	1,215	1,080	1,105	1,025

(令和3年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
690	717	634	478	591	644	7,414
714	739	642	486	607	644	7,632
2,035	2,119	1,862	1,504	1,923	2,037	22,576
52	35	48	31	11	54	518
52	35	68	41	11	54	569
52	35	68	41	11	54	569
528	489	391	380	445	445	5,399
592	525	440	449	549	561	6,125
1,810	1,692	1,547	1,433	1,584	1,611	19,864
9	9	2	12	6	7	89
264	284	253	234	231	298	3,007
3	8	1	1	1	1	23
1,270	1,241	1,073	889	1,047	1,143	13,331
11	19	30	8	12	19	173
1,281	1,260	1,103	897	1,059	1,162	13,504

14 薬 剤 部

1 処方箋統計 (令和3年度)

			年 間	1 日 平 均
調 剤	処方箋枚数	入 院	152,692	418
		外 来	4,464	18
		計	157,156	436
	処方箋件数	入 院	210,518	577
		外 来	6,062	25
		計	216,580	602
	処方箋剤数	入 院	1,263,595	3,462
		外 来	94,352	390
		計	1,357,947	3,852
注 射	処方箋枚数	入 院	144,430	396
		外 来	24,982	103
		計	169,412	499
	処方箋件数	入 院	377,380	1,034
		外 来	62,593	259
		計	439,973	1,293
	処方箋剤数	入 院	542,346	1,486
		外 来	97,446	403
		計	639,792	1,889
院 外 処 方 箋 枚 数			196,519	812
院 外 処 方 箋 発 行 率			97.8%	
調 剤 数 算 定 方 式			文部科学省方式	
注 射 薬 払 出 方 法			個人別セット、定数配置、請求伝票	

取扱日数

入院 365日

外来 242日

2 麻薬処方箋枚数 (令和3年度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1,163	995	1,095	1,094	1,159	994	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1,337	1,430	1,331	1,407	1,170	1,421	14,596

4 TDM実施件数 (令和3年度)

薬 品 名	件 数
バンコマイシン	1,014件
テイコプラニン	5件
ポリコナゾール	20件

3 無菌製剤処理料算定件数 (令和3年度)

	入 院	外 来	合 計
T P N	376件	0件	376件
抗 が ん 剤 *	6,133件	12,295件	18,428件
小 児 科 外 来	-	530件	530件

(*抗リウマチ薬等で、外来化学療法加算を算定しているものを含む)

5 薬剤部取扱品目数

内 用 剤	636品目
外 用 剤	254品目
注 射 剤	696品目
合 計	1,586品目

(令和4年3月末時点)

6 薬剤管理指導料算定件数 (令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期合計
指 導 料 1 (380点)	468	461	559	469	466	431	2,854
指 導 料 2 (325点)	1,112	966	1,098	949	898	809	5,832
麻 薬 加 算 (50点)	34	29	31	19	28	17	158
退院時指導料 (90点)	552	471	590	518	474	423	3,028
保 険 点 数 合 計	590,620	532,970	623,920	534,215	512,990	465,625	3,260,340

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	後期合計	年度合計
指 導 料 1 (380点)	549	589	556	512	477	553	3,236	6,090
指 導 料 2 (325点)	1,093	1,238	1,241	1,107	898	1,022	6,599	12,431
麻 薬 加 算 (50点)	24	30	31	37	26	18	166	324
退院時指導料 (90点)	645	605	749	567	504	577	3,647	6,675
保 険 点 数 合 計	623,095	682,120	683,565	607,215	519,770	595,120	3,710,885	6,971,225

指導料1:特に安全管理が必要な医薬品(抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤など)が投薬または注射されている患者

指導料2:指導料1以外の患者

7 治験薬管理業務 (令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
処方箋枚数	外 来	71	62	79	69	66	67	61	55	55	65	60	87
	入 院	5	3	2	6	8	5	1	2	9	4	0	2
	計	76	65	81	75	74	72	62	57	64	69	60	89
管理品目数	100	111	116	116	108	114	113	113	116	126	117	119	

8 院内製剤（令和3年度）

（1）調製実績（全体）

区 分	取 扱 品 目	調 製 件 数
内 用 剤	2品目	1件
外 用 剤	31品目	116件
注 射 剤	3品目	10件
試 薬	3品目	30件
そ の 他	2品目	66件
合 計	41品目	223件

（2）調製実績（品目別）

製 剤 品 名	規 格	調 製 量
アズレン亜鉛華配合軟膏	500g／個	51個
アドレナリン外用液0.02%	30mL／本	1,255本
ヨウ素液・検査用	100mL／本	420本
内視鏡用メチレンブルー液・検査用0.2%	15mL／本	93本
パテントブルー注5%	2mL／V	123本

9 実習生等受入実績（令和3年度）

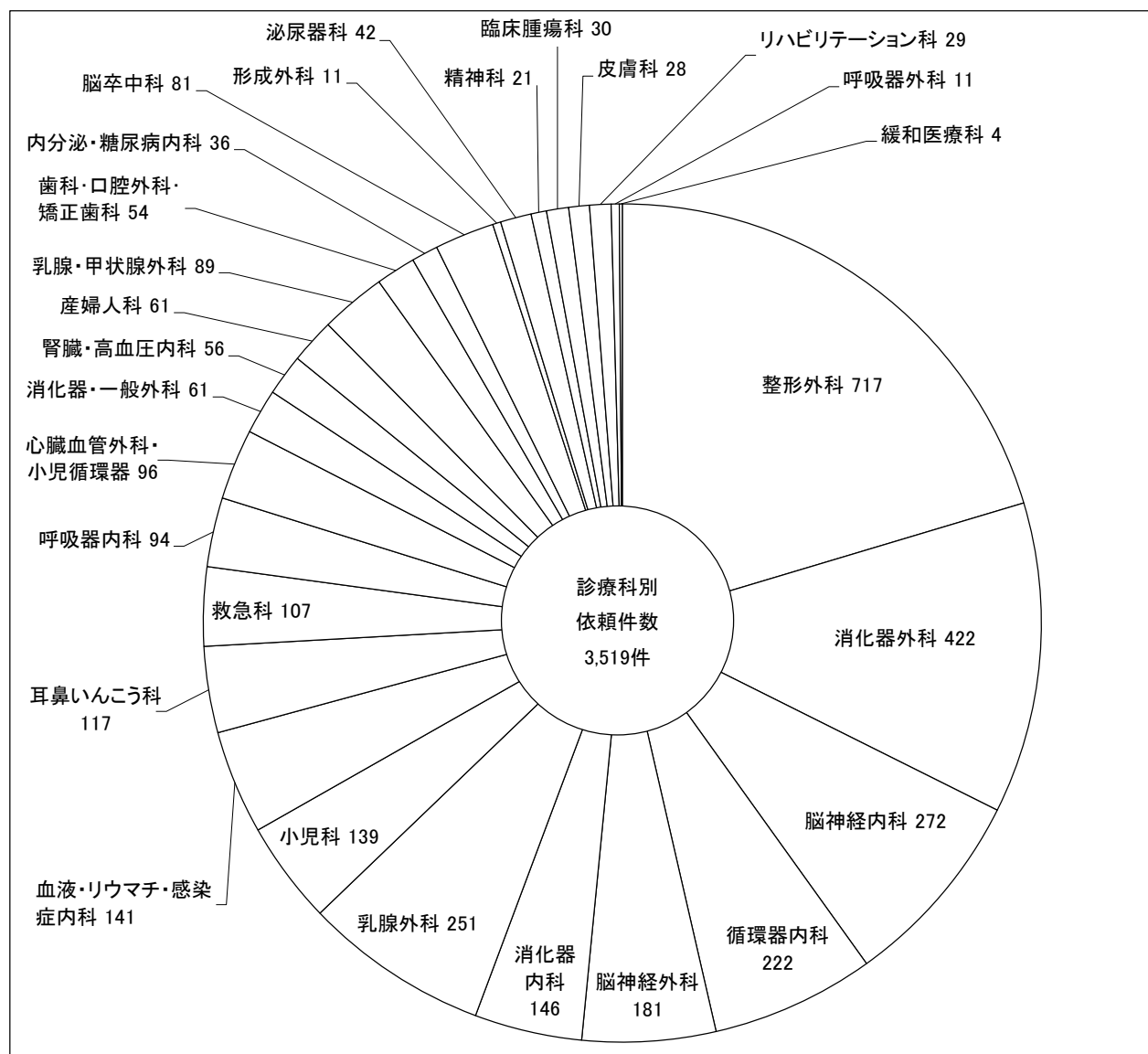
区 分	受 入 期 間	受入人数(延べ)
薬学部学生(病院実務実習)	11週間	35人

10 専門薬剤師等認定取得状況（令和3年度）

資 格 等 の 名 称	人 数
医療薬学専門薬剤師(日本医療薬学会)	1人
日病薬病院薬学認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	23人
がん指導薬剤師(日本医療薬学会)	1人
がん薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	2人
外来がん治療認定薬剤師(日本臨床腫瘍薬学会)	1人
感染制御認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	5人
抗菌化学療法認定薬剤師(日本化学療法学会)	5人
HIV感染症薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
抗酸菌症エキスパート(日本結核病学会)	1人
緩和薬物療法認定薬剤師(日本緩和医療薬学会)	1人
緩和医療暫定指導薬剤師(日本緩和医療薬学会)	1人
妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	2人
栄養サポート専門療法士(日本臨床栄養代謝学会)	4人
高血圧・循環器病予防療養指導士(日本高血圧学会)	1人
心不全療養指導士(日本循環器学会)	1人
日本不整脈心電学会認定心電図専門士(日本不整脈心電学会)	1人
植込み型心臓デバイス認定士(日本不整脈心電学会)	1人
心電図検定1級(日本不整脈心電学会)	1人
救急認定薬剤師(日本臨床救急医学会)	3人
老年薬学認定薬剤師(日本老年薬学会)	1人
周術期管理チーム認定薬剤師(日本麻酔科学会)	3人
認定CRC(日本臨床薬理学会)	2人
GCPパスポート(日本臨床試験学会)	1人
PhDLSインストラクター(日本災害医学会)	1人
ICLSプロバイダー(日本救急医学会)	2人
医療情報技師(日本医療情報学会)	1人

15 リハビリテーション部

1 診療科別依頼件数 （令和3年度）



2 耳鼻いんこう科系検査・療法件数 （令和3年度）

標準純音	2,231	耳音響放射	104	ことばの聞き取り	203
標準語音	166	耳管機能	120	音響分析	51
簡易気道	485	重心動揺	51	音声機能	50
ティンパノメトリー	501	自記オーディオ	2	嚥下内視鏡診療補助	184
あぶみ骨筋反射	70	脳誘発電位	10	補聴器適合1回目	49
中耳機能(パッチ)	13	内耳機能	40	補聴器適合2回目	50
遊戯聴力	288	耳鳴	18	聴性定常反応	52

3 診療報酬別実施患者数・単位数 (令和3年度)

		病 棟		訓練室※		併 用	
		単 位	件 数	単 位	件 数	単 位	件 数
理学療法	脳血管	7,159	5,861	5,970	4,333	44	37
	運動器	3,035	2,347	9,204	5,434	25	22
	呼吸器	4,260	3,672	1,244	969	9	9
	心大血管	1,513	1,259	2,974	1,574	16	13
	が ん	6,020	5,495	2,530	2,395	97	92
	廃 用	2,233	1,980	921	861	6	5
	合 計	24,220	20,614	22,843	15,566	197	178
作業療法	脳血管	5,396	4,447	5,585	3,663	116	64
	運動器	745	604	3,798	2,536	15	9
	呼吸器	558	488	261	207	0	0
	心大血管	569	524	568	536	0	0
	が ん	1,783	1,609	1,432	1,234	1	1
	廃 用	491	392	283	232	0	0
	合 計	9,542	8,064	11,927	8,408	132	74
言語療法	脳血管	1,123	1,090	2,841	2,133	0	0
	運動器	0	0	0	0	0	0
	呼吸器	304	288	36	34	0	0
	心大血管	0	0	0	0	0	0
	が ん	134	129	36	36	0	0
	廃 用	69	69	16	16	0	0
	そ の 他	1,630	1	0	0	0	0
	合 計	3,260	1,577	2,929	2,219	0	0
疾患別合計	脳血管	13,678	11,398	14,396	10,129	160	101
	運動器	3,780	2,951	13,002	7,970	40	31
	呼吸器	5,122	4,448	1,541	1,210	9	9
	心大血管	2,082	1,783	3,542	2,110	16	13
	が ん	7,937	7,233	3,998	3,665	98	93
	廃 用	2,793	2,441	1,220	1,109	6	5
	そ の 他	1,630	1	0	0	0	0
合 計		37,022	30,255	37,699	26,193	329	252

※ 耳鼻いんこう科外来言語聴覚室を含む

4 実習受け入れ状況 (令和3年度)

(人数)

	見学実習	検査実習	評価実習	総合実習
理学療法部門	2	2	2	11
作業療法部門	0	0	6	7
言語療法部門	0	0	0	0

見学実習:1-2日間の実習、施設見学および患者とのコミュニケーションの方法を学ぶ

検査実習:2-3週間の実習、患者の検査の実習を行う

評価実習:3-4週間の実習、患者の評価および治療プログラムの立案まで行う

総合実習:7-8週間の実習、患者の評価および訓練の実習を行う

5 認定、専門理学・作業療法士取得状況

(人数)

専門理学療法士	運動器 3
認定理学療法士	循環 1, 呼吸 1, 脳卒中 2
認定作業療法士	2
3学会合同呼吸療法認定士	6
心臓リハビリテーション指導士	3
NST専門療法士	4

16 栄 養 部

1 食種別給食数 (令和3年度)

食 種		1日当たり		総 数	
		人 数(人)	食 数(食)	人 数(人)	食 数(食)
一 般 食	成 人 食 常 食	174	522	63,461	190,384
	全 粥 食	37	112	13,672	41,017
	五 分 粥 食	11	34	4,134	12,401
	三 分 粥 食	4	12	1,521	4,562
	流 動 食	5	14	1,728	5,185
	高 学 児 食 (常食・全粥食)	7	22	2,633	7,898
	学 童 食 (常食・全粥食)	7	20	2,466	7,398
	小 児 食 (常食・全粥食)	7	20	2,379	7,136
	幼 児 食 (常食・全粥食)	4	11	1,297	3,891
	変 則 食 (常食・全粥食・5・3・流)	6	19	2,352	7,056
	離 乳 食 (全・五分・流)	3	9	1,077	3,231
	そ の 他 食	20	59	7,230	21,690
	小 計	285	854	103,950	311,849
特 別 食	エネルギーコントロール食(常・全)	42	126	15,318	45,955
	タンパクコントロール食(常・全)	12	37	4,515	13,545
	エネルギー・タンパクコントロール食(常・全)	10	29	3,503	10,509
	脂質コントロール食(常・全)	6	18	2,242	6,727
	術 後 食	3	10	1,168	3,504
	検 査 食	2	5	568	1,705
	口腔外科食(全・5分)	3	8	996	2,988
	濃厚流動食	16	49	5,996	17,989
	特別指示食	0	1	76	227
	そ の 他 食	0	0	46	137
	小 計	94	283	34,429	103,286
合 計		379	1,137	138,378	415,135

2 調 乳 数 (令和3年度)

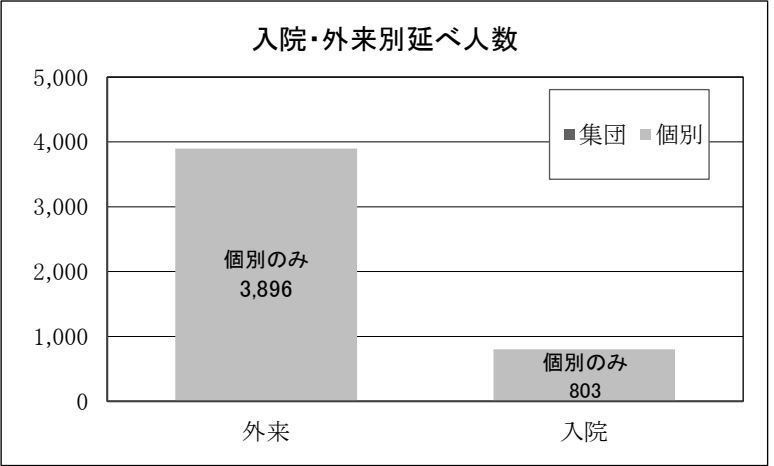
区 分	小 児 科	産 科	そ の 他	合 計
調 乳 件 数	4,345	1,315	88	5,748
調 乳 本 数	37,801	18,143	552	56,496

3 栄養相談業務（令和3年度）

(1) 入院・外来別延べ人数

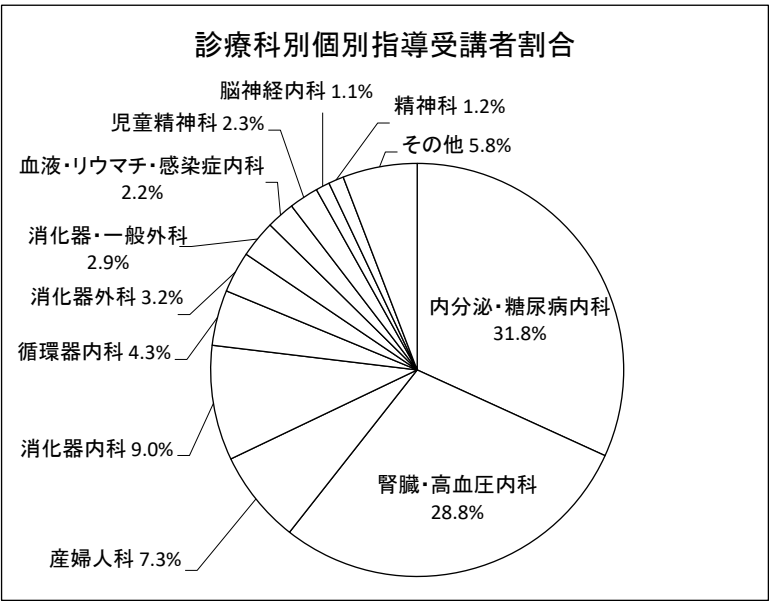
指導形態	外 来	入 院	総 計
集 団	0	0	0
個 別	3,896	803	4,699
総 計	3,896	803	4,699

※新型コロナウイルスの影響により集団指導実施なし



(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数

診 療 科	計
血液・リウマチ・感染症内科	104
呼 吸 器 内 科	21
循 環 器 内 科	204
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	1,353
消 化 器 内 科	423
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	1,495
脳 神 経 内 科	51
心臓血管外科・小児循環器	29
精 神 科	56
小 児 科	18
消 化 器 ・ 一 般 外 科	137
消 化 器 外 科	151
呼 吸 器 外 科	4
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	5
乳 腺 外 科	6
臨 床 腫 瘍 科	11
救 急 科	1
整 形 外 科	1
皮 膚 科	1
泌 尿 器 科	39
産 婦 人 科	343
眼 科	11
耳 鼻 い ん こ う 科	37
歯科・口腔外科・矯正歯科	29
麻 酔 科	13
脳 神 経 外 科	8
リハビリテーション科	26
形 成 外 科	14
児 童 精 神 科	108
総 計	4,699



(3) 月別NST介入件数（令和3年度延べ件数）

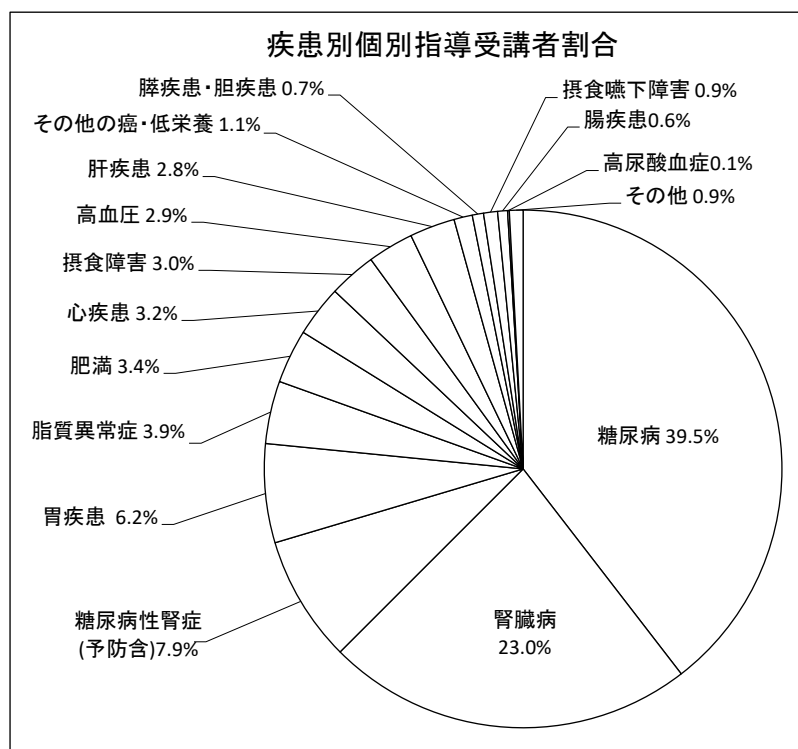
月	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
4	23	19	42
5	22	18	40
6	39	20	59
7	33	36	69
8	27	18	45
9	35	15	50
10	23	20	43
11	40	10	50
12	26	13	39
1	19	23	42
2	29	13	42
3	24	23	47
合 計	340	228	568

※依頼件数は主治医からの介入依頼件数

※ラウンド介入件数はNSTからの介入件数

(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数

分 類	人数(延べ)	月平均数
糖 尿 病	1,858	155
腎 疾 患	1,079	90
糖尿病性腎症(予防含)	371	31
胃 疾 患	290	24
脂 質 異 常 症	184	15
肥 満	158	13
心 疾 患	150	13
摂 食 障 害	139	12
高 血 圧	135	11
肝 疾 患	133	11
項目外の癌・低栄養	54	5
膵疾患・胆疾患	33	3
摂食嚥下障害	41	3
腸 疾 患	29	2
高 尿 酸 血 症	5	0
そ の 他	40	3
総 計	4,699	391



(5) NST介入診療科別集計 (令和3年度延べ件数)

診 療 科	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
血液・リウマチ・感染症内科	40	35	75
呼 吸 器 内 科	61	22	83
循 環 器 内 科	43	7	50
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	5	9	14
消 化 器 内 科	0	15	15
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	0	5	5
脳 神 経 内 科	12	26	38
脳 卒 中 科	0	5	5
精 神 科	14	15	29
児 童 精 神 科	0	1	1
消 化 器 ・ 一 般 外 科	0	2	2
心臓血管外科・小児循環器	32	6	38
消 化 器 外 科	1	8	9
呼 吸 器 外 科	9	2	11
臨 床 腫 瘍 科	6	10	16
緩 和 医 療 科	0	1	1
乳 腺 外 科	2	0	2
整 形 外 科	52	24	76
皮 膚 科	17	3	20
泌 尿 器 科	4	6	10
産 婦 人 科	3	0	3
眼 科	1	1	2
耳 鼻 い ん こ う 科	0	1	1
歯科・口腔外科・矯正歯科	6	1	7
脳 神 経 外 科	31	4	35
形 成 外 科	1	1	2
救 急 科	0	18	18
合 計	340	228	568

17 手 術 部

1 診療科別・月別手術件数

	4月				5月				6月				7月				8月				9月			
	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計
血液・リウマチ・感染症内科	0	2	0	2	1	1	0	2	1	1	0	2	0	3	0	3	0	0	0	0	1	2	0	3
呼吸器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
循環器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎臓・高血圧内科	1	1	0	2	3	1	1	5	4	0	0	4	2	0	0	2	4	4	1	9	5	1	1	7
消化器内科	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	3	0	0	0	0	0	2	0	2
内分泌・糖尿病内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
小児科	0	1	0	1	2	0	0	2	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
精神科	2	0	0	2	0	0	0	0	8	1	0	9	12	0	0	12	13	0	0	13	9	0	0	9
皮膚科	5	0	1	6	4	0	2	6	9	0	0	9	8	0	4	12	5	0	2	7	9	0	0	9
呼吸器外科	15	2	0	17	13	3	0	16	19	0	0	19	13	2	0	15	17	3	0	20	14	1	0	15
消化器・一般外科	22	3	0	25	21	3	0	24	21	5	0	26	16	8	1	25	15	2	0	17	16	4	0	20
乳腺・甲状腺外科	10	0	1	11	7	1	0	8	9	0	0	9	14	2	1	17	8	0	0	8	8	0	2	10
乳腺外科	11	0	1	12	11	0	0	11	13	0	0	13	8	1	0	9	9	0	0	9	6	0	0	6
心臓血管外科・小児循環器	13	11	0	24	13	4	0	17	13	11	0	24	11	7	0	18	12	8	0	20	15	2	0	17
消化器外科	47	16	0	63	37	11	1	49	45	5	0	50	33	13	0	46	37	10	0	47	27	9	0	36
臨床腫瘍科	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	71	23	1	95	63	15	0	78	81	19	0	100	72	18	1	91	39	14	0	53	20	4	1	25
形成外科	8	2	4	14	14	0	7	21	11	5	6	22	11	3	8	22	11	1	8	20	9	1	3	13
脳神経外科	22	7	0	29	15	4	0	19	20	4	0	24	20	10	0	30	22	9	0	31	22	14	0	36
眼科	37	5	4	46	31	10	4	45	36	11	6	53	30	6	4	40	26	5	4	35	27	7	2	36
耳鼻いんこう科	37	2	0	39	33	3	0	36	30	8	0	38	39	6	0	45	37	6	1	44	30	8	0	38
歯科・口腔外科・矯正歯科	59	5	0	64	54	10	0	64	57	6	0	63	50	6	0	56	45	1	0	46	32	4	0	36
産婦人科	48	12	0	60	39	11	0	50	44	14	0	58	42	9	0	51	52	7	0	59	40	14	0	54
泌尿器科	67	2	0	69	62	5	0	67	76	5	0	81	65	2	0	67	75	1	0	76	65	3	0	68
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	1	1	0	2	1	0	1	2	1	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0
脳卒中科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	476	96	12	584	424	83	16	523	499	99	12	610	447	100	20	567	427	75	16	518	355	78	9	442

2 年度別手術件数

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和3年度	5,221	1,160	195	6,576
令和2年度	5,264	1,008	234	6,506

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和元年度	5,454	1,017	225	6,696
平成30年度	5,373	972	276	6,621

(令和3年度)

10月				11月				12月				1月				2月				3月				合 計			
定時	臨時	外 来	計	定時	臨時	外 来	計	定時	臨時	外 来	計	定時	臨時	外 来	計	定時	臨時	外 来	計	定時	臨時	外 来	計	定時	臨時	外 来	計
0	0	0	0	2	2	0	4	2	3	0	5	1	2	0	3	1	2	0	3	1	6	0	7	10	24	0	34
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4	0	4
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	5	1	8	4	3	2	9	5	1	1	7	1	0	1	2	2	1	1	4	4	1	2	7	37	18	11	66
0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	1	0	1	1	11	0	12
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1	0	0	1	2	0	0	2	1	2	0	3	1	0	0	1	3	0	0	3	1	4	0	5	12	10	0	22
0	0	0	0	0	0	0	0	16	1	0	17	9	0	0	9	4	0	0	4	5	0	0	5	78	2	0	80
7	1	2	10	1	1	6	8	8	1	3	12	9	1	2	12	6	1	3	10	11	2	1	14	82	7	26	115
14	5	0	19	10	2	0	12	12	3	0	15	10	0	0	10	13	0	0	13	20	1	0	21	170	22	0	192
16	4	0	20	18	5	0	23	16	3	0	19	17	1	1	19	18	6	0	24	21	3	0	24	217	47	2	266
12	0	1	13	12	0	0	12	10	1	1	12	11	1	0	12	9	0	0	9	13	0	0	13	123	5	6	134
8	0	0	8	7	0	0	7	7	0	0	7	8	0	1	9	8	0	0	8	8	1	0	9	104	2	2	108
9	10	0	19	10	11	0	21	11	12	0	23	17	9	0	26	11	12	0	23	13	3	0	16	148	100	0	248
33	10	0	43	31	15	0	46	38	18	0	56	32	24	0	56	33	7	0	40	40	12	0	52	433	150	1	584
0	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
79	21	2	102	87	29	2	118	81	22	1	104	66	27	1	94	48	10	0	58	66	12	0	78	773	214	9	996
11	0	8	19	16	2	8	26	17	1	11	29	14	2	10	26	12	2	8	22	13	0	8	21	147	19	89	255
16	6	0	22	16	13	0	29	21	15	0	36	15	8	0	23	18	13	0	31	26	9	0	35	233	112	0	345
29	9	3	41	27	9	6	42	28	7	3	38	28	18	3	49	17	9	2	28	23	11	3	37	339	107	44	490
28	3	0	31	32	7	0	39	31	8	0	39	34	5	0	39	27	0	0	27	31	9	0	40	389	65	1	455
47	4	0	51	45	6	0	51	64	4	0	68	55	4	0	59	14	4	0	18	41	2	0	43	563	56	0	619
50	10	0	60	49	8	0	57	46	14	0	60	46	9	0	55	43	11	0	54	48	14	0	62	547	133	0	680
66	4	0	70	67	3	0	70	66	2	0	68	63	5	0	68	60	3	0	63	78	3	0	81	810	38	0	848
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	5	2	4	11
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
429	95	17	541	436	116	24	576	481	121	20	622	437	121	19	577	347	81	14	442	463	95	16	574	5,221	1,160	195	6,576

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
平成29年度	5,016	921	302	6,239
平成28年度	4,634	941	352	5,927

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
平成27年度	4,864	924	347	6,135
平成26年度	4,666	873	332	5,871

18 ICU（集中治療室）

ICU入室状況など（入室日基準）

（令和3年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	67	63	81	58	72	69	53	56	63	71	68	73	794
男	45	37	49	37	39	39	36	34	37	40	44	40	477
女	22	26	32	21	33	30	17	22	26	31	24	33	317
術後入室	51	45	58	41	59	54	30	31	43	45	43	46	546
院内急変入室	9	9	7	4	7	9	7	4	10	8	5	14	93
救急搬送	6	10	7	2	4	3	8	11	8	6	17	4	86
1歳未満	2	3	2	6	3	4	3	3	0	3	2	2	33
5歳未満	1	0	1	3	1	4	1	3	0	2	2	2	20
15歳未満	0	2	0	4	4	3	3	1	4	1	1	3	26
死亡数	3	2	1	2	1	3	3	0	4	2	2	1	24
平均在室日数	3.1	3.1	2.6	4.1	2.9	2.7	4.1	4.0	3.5	3.0	2.9	3.0	3.2
病床利用率	85.4	79.8	88.8	91.5	84.7	73.7	89.9	92.5	92.7	86.3	86.6	88.7	87.0
入室時間帯	日勤	28	24	29	24	21	20	23	18	29	27	30	304
	準夜	32	35	43	29	45	40	24	32	30	39	37	423
	深夜	7	4	6	6	6	2	6	6	4	5	1	58
退室時間帯	日勤	61	63	75	53	69	62	50	50	61	63	59	733
	準夜	4	1	2	4	3	3	6	4	6	7	3	46
	深夜	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	9
人工呼吸器療法／(人)	21	29	29	30	27	19	24	34	29	23	34	38	337
血液浄化療法／(回)	31	11	27	0	5	5	28	12	40	33	21	13	226
補助循環療法／(人)	1	1	1	2	1	1	3	3	2	1	0	2	18

19 CCU（冠動脈疾患集中治療室）

CCU入室状況など（入室日基準）

（令和3年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	9	15	13	14	11	6	16	18	32	31	16	24	205
男	4	8	9	10	10	5	8	10	16	21	13	14	128
女	5	7	4	4	1	1	8	8	16	10	3	10	77
平均在室日数	8.5	6.5	7.4	7.3	11.5	19.8	6.3	5.1	2.9	3.7	5.9	4.6	6.0
病床利用率	56.7	78.2	77.5	82.3	102.4	99.2	81.5	78.3	74.2	93.5	87.5	84.7	83.0
死亡数	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	4
人工呼吸器（延べ）	53	65	33	61	105	102	45	58	35	33	68	60	718
入室時間帯	日勤	6	11	5	7	9	6	9	12	14	13	9	115
	準夜	1	3	6	5	2	0	7	5	17	17	6	78
	深夜	2	1	2	2	0	0	0	1	1	1	1	12
退室時間帯	日勤	7	12	11	13	9	6	12	15	31	28	14	177
	準夜	0	2	1	1	2	0	4	4	1	2	2	21
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2

20 HCU（ハイケアユニット）

HCU入室状況など（入室日基準）

（令和3年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	59	60	72	84	60	76	97	85	83	94	80		850
男	37	36	41	55	35	43	54	42	43	57	60	56	559
女	22	24	31	29	25	33	43	43	40	37	20	28	375
術後入室	25	20	30	32	30	41	45	39	32	48	28	42	412
平均在室日数	3.2	3.3	2.6	2.4	3.3	2.7	2.2	2.3	2.5	2.4	2.5	2.6	2.6
病床利用率	80.0	79.8	82.1	81.0	81.0	85.8	88.3	80.8	85.5	89.1	88.8	87.9	84.1
死亡数	0	1	1	0	1	0	0	2	1	2	2	0	10
入室時間帯	日勤	36	39	50	52	41	47	55	54	54	60	57	599
	準夜	22	14	19	27	16	27	33	27	31	19	23	285
	深夜	1	7	2	6	3	1	3	4	2	3	6	41
退室時間帯	日勤	60	56	69	73	59	67	85	78	77	85	74	861
	準夜	0	4	5	4	1	7	6	7	5	5	6	54
	深夜	0	1	1	1	2	0	0	1	1	1	1	10
人工呼吸器療法／（延べ人数）	28	25	32	38	68	47	47	51	37	39	27	40	479
血液浄化療法／（回）	16	11	12	21	5	7	9	8	4	6	15	1	115

21 ACU（急性期ケアユニット）

ACU入室状況など（入室日基準）

（令和3年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数					20	7		23	56	31	36	28	201
男					15	7		12	27	21	27	16	125
女					5	0		11	29	10	9	12	76
手術数					0	0		0	1	1	1	0	3
緊急入院					9	6		17	43	29	19	13	136
平均在室日数					3.9	5.5		3.1	1.8	2.5	2.1	3.3	2.7
病床利用率					39.2	28.9		59.2	84.7	83.9	66.1	74.2	26.1
死亡数					0	0		2	2	0	0	2	6
入室時間帯	日勤				12	6		14	24	13	15	9	93
	準夜				8	1		6	25	17	13	17	87
	深夜				0	0		3	7	1	6	2	19
退室時間帯	日勤				14	9		19	52	28	32	20	174
	準夜				2	0		2	3	2	3	7	19
	深夜				1	1		0	1	1	0	1	5
人工呼吸器療法／（延べ人数）					11	15		16	7	33	1	0	83

22 輸血・細胞治療部

〔ISO15189認定：認定番号RML00520〕

1 各科別輸血用血液使用状況

(令和3年度)

	赤血球製剤		新鮮凍結血漿		血小板製剤		貯血式 自己血	アルブミン	輸血管理料
	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用量 (g)	人 数
血液・リウマチ・感染症内科	3,090	177	848	24	18,165	99	31	2,550.0	696
呼 吸 器 内 科	102	27	8	2	110	6	0	125.0	45
循 環 器 内 科	364	42	78	10	360	7	0	1,087.5	57
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	384	67	40	4	45	3	0	1,125.0	117
消 化 器 内 科	968	122	976	26	1,065	21	0	10,950.0	300
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	12	5	0	0	0	0	0	0.0	5
脳 神 経 内 科	28	10	208	8	20	1	0	5,262.5	18
脳 卒 中 科	20	6	0	0	20	1	0	0.0	7
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
小 児 科	592	52	58	4	5,940	43	10	912.5	203
消 化 器 ・ 一 般 外 科	364	67	70	11	90	3	0	2,350.0	85
呼 吸 器 外 科	80	9	22	2	230	4	0	237.5	16
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	22	5	0	0	0	0	0	50.0	4
心 臓 血 管 外 科	2,205	124	2,156	104	3,400	80	94	5,162.5	110
消 化 器 外 科	1,180	127	1,074	59	1,160	20	0	12,462.5	226
臨 床 腫 瘍 科	432	57	0	0	620	3	0	1,812.5	110
乳 腺 外 科	26	5	0	0	10	1	0	25.0	7
小 児 循 環 器	62	12	15	4	30	2	0	1,662.5	63
整 形 外 科	798	139	142	26	70	3	494	1,125.0	293
皮 膚 科	60	13	10	1	20	1	0	25.0	15
泌 尿 器 科	350	51	56	6	80	5	0	712.5	81
産 婦 人 科	1,070	113	368	38	215	8	110	2,825.0	235
眼 科	0	0	12	1	0	0	0	2,737.5	2
耳 鼻 い ん こ う 科	152	28	32	6	25	1	8	1,787.5	43
歯科・口腔外科・矯正歯科	142	23	18	2	40	1	88	1,975.0	84
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	4
脳 神 経 外 科	199	37	128	12	380	9	54	287.5	69
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
形 成 外 科	24	4	4	1	0	0	0	100.0	7
救 急 科	272	29	56	7	120	4	0	1,975.0	52
緩 和 医 療 科	4	1	0	0	0	0	0	0.0	1
合 計	13,002	1,238	6,379	345	32,215	315	889	59,325.0	2,955

☆ 1単位＝200mL採血由来

2 稼働実績

(令和3年度)

項目	血液型検査 ABO.Rh-D	RH-D陰性	抗原チェック	不規則抗体 スクリーニング	間接クームス 試験	直接クームス 試験	交差試験 (本数)	DNAマイクロ サテライト法
		D陰性確認試験	製剤数					
件数	8,752	33	350	6,447	892	141	8,448	178

項目	同種クリオ プレシピ テート作製	自己血			細胞採取等		FFP比	アルブミン比
		貯血本数	自己FFP	自己クリオ	移植用細胞 保存処理	末梢血単核 球採取および凍結保存		
件数	12	523	0	11	13	11	0.41	1.22

3 時間外稼働実績

(令和3年度)

赤血球		新鮮凍結血漿		濃厚血小板		アルブミン		同種クリオプレシピテート	
件数	本数	件数	本数	件数	本数	件数	本数	件数	本数
1,009	1,979	429	1,352	823	910	537	1,453	2	4

23 病理診断科・病理部

月別検査件数および点数

(令和3年度)

項目 月別	組織診断 件数 点数	迅速診断 件数 点数	細胞診断 件数 点数	電 顕 件数 点数	病理解剖 体数	合 計
4月	1,104	71	743	3	2	1,923
	2,058,900	141,290	368,890	6,000	－	2,575,080
5月	935	68	621	2	2	1,628
	1,744,880	135,320	314,690	4,000	－	2,198,890
6月	1,139	82	814	6	3	2,044
	2,078,000	163,180	391,140	12,000		2,644,320
7月	1,046	64	748	4	1	1,863
	1,955,340	127,360	368,870	8,000	－	2,459,570
8月	1,031	66	748	4	1	1,850
	1,901,250	131,340	329,160	8,000	－	2,369,750
9月	984	71	671	2	2	1,730
	1,805,530	141,290	358,240	4,000	－	2,309,060
10月	1,041	76	789	6	1	1,913
	1,958,370	151,240	386,020	12,000	－	2,507,630
11月	1,113	58	728	2	3	1,904
	2,037,600	115,420	353,600	4,000	－	2,510,620
12月	1,101	68	721	6	4	1,900
	2,087,680	135,320	346,450	12,000	－	2,581,450
1月	1,044	66	683	3	0	1,796
	1,944,450	131,340	359,290	6,000	－	2,441,080
2月	916	72	645	1	2	1,636
	1,700,520	143,280	322,800	2,000	－	2,168,600
3月	1,054	62	830	6	1	1,953
	2,044,410	123,380	402,900	12,000	－	2,582,690
合 計	12,508	824	8,741	45	22	22,140
	23,316,930	1,639,760	4,302,050	90,000	－	29,348,740

24 遺伝子診療科／妊娠と薬外来

■診療概要

日常診療の中に遺伝診療が取り入れられてきたため、院内の横断的遺伝子学診療部門として2002年に発足しました。妊娠と薬外来は2010年より国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センターと連携して遺伝子診療科とともに診療をしています。

遺伝カウンセリング、遺伝子検査、遺伝診療、遺伝子解析研究、妊娠中/前に服用した薬の相談を行っています(予約制)。

■診療責任者・スタッフ

部 長	伊藤 秀一 (小児科教授 臨床遺伝専門医)
医 師	宮武 聡子 (脳神経内科 臨床遺伝専門医) 浜之上 はるか (産婦人科 臨床遺伝専門医・指導責任医 遺伝性腫瘍専門医) 須郷 慶信 (産婦人科 臨床遺伝専門医) 尾堀 佐知子 (産婦人科 臨床遺伝専門医)
遺伝カウンセラー	栗城 紘子 (認定遺伝カウンセラー 胚培養士) 保坂 千秋 (認定遺伝カウンセラー 臨床検査技師)
連 携 医 師	矢尾 正祐 (名誉教授 遺伝性腫瘍専門医指導医) ほか
遺 伝 学	松本 直通 (教授 臨床遺伝専門医)
その他の臨床 遺伝専門医	各科より多数
妊娠と薬外来 薬 剤 師	川邊 桂 (妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師)、関 雅子 (妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師) ほか

■令和3年度実績

- ・出生前診断に関するカウンセリング(新型出生前診断、妊娠初期コンバインドテスト含) 初診 502例 再診 562例
- ・遺伝カウンセリング(各種の遺伝性疾患、先天性疾患、家族性腫瘍、妊娠と感染等) 初診168例 再診 218例
- ・妊娠と薬外来相談 11例

延べ 1,461例に対応しました。

※網羅的解析の実績数 18件 (先進推進事業として2件、未診断疾患の遺伝子網羅的解析研究として16件)

■遺伝子診療科カンファレンス

スタッフ、院内職員、医療職、薬剤、看護、中央部門スタッフ、学外医師、実習生等を対象に毎月第4水曜日18時より附属病院オンラインカンファレンスを行っています(直前に変更になることもございますので、ご参加希望の先生は遺伝子診療科へご連絡いただき、日時と場所をご確認いただけますと幸いです)。毎回30名ほど集まりカンファレンスが開かれますが、症例報告以外にも遺伝子診療にかかわる重要な情報提供、小講演、討議も行われています。

25 感 染 制 御 部

感染制御部は当院における感染予防と感染制御の体制を充実させるために、2007年9月1日に設立されました。医師・歯科医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・事務職員からなる多職種で構成されています。院内における感染症の発生状況の掌握や院内で広まると問題となる病原体(MRSAやカルバペネム耐性腸内細菌科細菌など薬剤耐性菌、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、結核菌など)検出時の隔離予防策の実施指導等の対応や、定期的な院内ラウンドを通じて院内の環境整備を行っています。各診療科、部署に感染リンクドクター、感染リンクナースを配置し病院全体で連携した感染対策に取り組んでいるほか、HIV・輸入感染症、結核、麻疹・風疹等の対策には各診療科と連携して対応しています。職員の職務環境整備としてはワクチン接種の実施・管理、健康管理の相談、針刺し血液曝露対策等を行っています。行政とはインフルエンザ対策、薬剤耐性菌検出例の対応で密に連携し、国公立大学附属病院感染対策協議会、地域医療施設との相互訪問、情報交換、感染症対策支援なども行っています。2017年度からは厚生労働省のアクションプランを受けて抗菌薬適正使用支援チームを立ち上げ、抗微生物薬の適正使用支援と耐性菌抑止の取り組みを行っています。2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)では入院、外来を含め感染者の診療を行っており、帰国者・接触者外来を感染制御部主体で行っているほか、集中治療室・感染症病床、外来等の施設整備、個人防護具の管理、感染対策指導を行っています。

【当院における医療関連感染対策のための各種サーベイランスの取り組み】

院内における感染症発生の実態等を把握することで、感染率を改善する糸口となります。厚生労働省は2000年より院内感染サーベイランス事業を展開しており、当院は積極的にこのサーベイランス事業のうち、SSI/NICU/耐性菌の各サーベイランス事業に協力しています。2007年度より全外科領域診療科のSSIサーベイランスを実施し集計結果の報告が開始されています。その他にも感染対策の効果の検証と改善のために下表のような関連のサーベイランスを実施し、ベンチマークとしています。これらサーベイランスの結果の多くは感染対策委員会ならびに感染対策推進部会で報告しています。PDCAサイクルをまわし、感染率の低下につなげるために役立てられています。感染制御部では、これら医療関連感染サーベイランスの情報を集約的に監視し、当院における感染対策に結びつけています。

医療関連感染サーベイランスの種類		実施時期	対 象 者	評価方法(基準)
1	中心静脈ライン関連血流感染(CLABSI)	通 年	全中心静脈ライン挿入患者	NHSN
2	人工呼吸器関連事象(VAE)	通 年	全集中治療部門人工呼吸管理下患者	NHSN
3	尿路カテーテル関連尿路感染(CAUTI)	通 年	全尿路カテーテル挿入患者	NHSN
4	外科手術部位感染(SSI)	通 年	全手術患者	厚労省JANIS形式
5	NICU	通 年	全NICU入室患者	厚労省JANIS形式
6	臨床分離菌/薬剤耐性菌	通 年	全臨床分離菌	厚労省JANIS形式
7	針刺し・切創、血液・体液曝露	通 年	全院内申告例	日本版エピネット形式
8	抗菌薬使用届け出	通 年	全届け出対象抗菌薬処方症例	院内基準による
9	<i>C. difficile</i> 感染症(CDI)	通 年	全院内発生例	症候と検査陽性例
10	インフルエンザ	冬季流行期	全発生例	検査陽性例や曝露者
11	症候(有熱者)サーベイランス	通 年	全患者入院例	問診票と検温
12	感染性胃腸炎	冬季流行期	全院内発生例	症候に基づく調査
13	手指衛生	通 年	全職員	
14	感染性胃腸炎	冬季流行期	全院内発生例	症候に基づく調査
15	抗菌薬使用量	通 年	全院内抗菌薬使用患者	AUD, DOT

※ NHSN: 米国疾病制御予防センター(CDC)の公開している医療関連サーベイランスの基準。NHSN=national healthcare safety network

※ 日本版エピネット形式=日本職業感染制御研究会の提供している針刺し・切創・体液曝露時の報告・集計。

※ JANIS: Japan Nosocomial Infection Surveillance Systemは厚生労働省が実施している感染サーベイランス事業。

※ AUD: 抗菌薬使用密度 AUD=antimicrobial use density

※ DOT: 抗菌薬使用日数 DOT=days of therapy

26 緩和ケアセンター

1 緩和ケアセンター

緩和ケアセンターとは、がんおよび心不全の患者やその家族等に対して、診断時からより迅速かつ適切な緩和ケアを切れ目なく提供するために「緩和ケアチーム」「緩和ケア外来」「緊急緩和ケア病床」を統括し、医師・看護師・薬剤師を中心とした多職種が連携した緩和ケアに関する院内組織です。

2 組織と構成員（令和4年5月現在）

緩和ケアセンター長 医師1名（臨床腫瘍科部長）

緩和ケアセンタージェネラルマネージャー 専従1名（がん領域総括副看護部長）

【緩和ケアチームメンバー】

身体症状担当医師 リーダー1名（緩和医療科）

専従2名（緩和医療科）

専任1名（緩和医療科）

兼任12名（消化器内科・肝胆膵、臨床腫瘍科、総合診療科、産婦人科、がんゲノム診断科、放射線科）

精神症状担当医師 専任1名、兼任4名（精神科）

看護師 専従2名、兼任4名（がん看護専門看護師、がん性疼痛看護認定看護師、慢性心不全看護認定看護師）

薬剤師 専任1名、兼任1名

コメディカル 臨床心理士1名、作業療法士1名、ソーシャルワーカー3名

3 具体的な活動内容

- | | |
|----------------|---|
| 1) 緩和ケアチーム活動 | 専門的緩和ケアに関するチーム医療提供（病棟ラウンド）
緩和ケアチームカンファレンス（1回/週）、病棟・外来スタッフとのカンファレンス
緩和ケアセンター運営会議（1回/月） |
| 2) 緩和ケア外来 | 専門的緩和ケアの提供 |
| 3) 緊急緩和ケア病床の運営 | 緊急緩和ケア病床への入院による専門的症状緩和治療の実施 |
| 4) 地域連携活動 | 地域との連携協力に関するカンファレンスの実施（1回/1～2か月） |
| 5) 相談支援活動 | 緩和ケアに関する院内・外の医療スタッフからのコンサルテーション対応 |
| 6) 教育活動 | 緩和ケア研修会など医療従事者に対する研修会の運営
医学・看護・薬学の学生実習および見学対応 |
| 7) 看護活動 | がん看護相談や緩和ケアチーム担当看護師による看護業務の支援・強化 |
| 8) 診療情報の集約・分析 | 苦痛のスクリーニング、医療用麻薬の処方量の把握と評価 |
| 9) がん診療連携病院関連 | 神奈川緩和ケア部会への参加 |

4 診療および活動実績（令和3年度）

- 1) 緩和ケアチーム対応患者数 入院443件（新規219名+非がん17名）、外来1,278件（新規86名）
- 2) 依頼内容
 - ① 疼痛治療・ケア
医療用麻薬調整、メサペイン・ケタミン導入、副作用対策、患者・家族教育
骨転移症例に関する放射線治療の提案、調整、神経ブロックの提案とマネジメント
 - ② 疼痛以外の症状治療・ケア
呼吸困難、消化器症状、鎮静への対応
 - ③ 精神症状治療
抑うつ、不安、せん妄、心理的反応に対する精神療法、薬物療法
 - ④ 末期心不全の症状コントロール 7件
 - ⑤ 在宅・転院に向けた調整
PCAポンプの導入・指導 9件
退院前カンファレンス 3件
- 3) 緊急緩和ケア病床入院患者数 32件
- 4) 地域連携カンファレンス 5回/年
- 5) 緩和ケア診療加算算定件数（次頁参照）
- 6) 緩和ケア外来診療件数（次頁参照）

5 緩和ケア診療加算の算定状況 (390点)

(令和3年度)

	合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血液・リウマチ・感染症内科	271	8	7		3	19	24	7	44	54	22	52	31
呼 吸 器 内 科	263	4	5	23	18	23	20	28	21	23	40	29	29
循 環 器 内 科	27				21	6							
腎臓・高血圧内科	26				16	10							
消 化 器 内 科	248	9	17	21	6	16	11	25	74	22	18	13	16
内分泌・糖尿病内科	2	2											
脳 卒 中 科	0												
小 児 科	0												
精 神 科	0												
皮 膚 科	319	8	9	17		5	14	33	24	36	60	59	54
放 射 線 科	0												
消化器・一般外科	59	19				6		6		7	12	5	4
心臓血管外科	0												
呼 吸 器 外 科	0												
消化器外科	128	4	18	4	13	3	8	15	17	20	18	4	4
臨床腫瘍科、乳腺外科	884	65	22	93	67	50	51	90	66	89	79	102	110
整 形 外 科	44	10		12	5					6	1	4	6
形 成 外 科	0												
脳 神 経 外 科	2			2									
眼 科	0												
耳 鼻 い ん こ う 科	34	1	2		4	1	12	14					
歯科・口腔外科・矯正歯科	1,130	79	85	112	132	113	75	125	132	67	76	69	65
産 婦 人 科	392	36	17	12	54	38	35	59	53	25	10	22	31
泌 尿 器 科	429	49	47	41	70	55	49	44	4	13	27	17	13
麻 酔 科	0												
リハビリテーション科	2	2											
脳 神 経 内 科	10												10
がんゲノム診断科	0												
緩和医療科	88	19	30	10	11				18				
合 計 件 数	4,358	315	259	347	420	345	299	446	453	362	363	376	373
緩和ケア診療加算(点数)→	390												
合 計 算 定 点 数	1,699,620	122,850	101,010	135,330	163,800	134,550	116,610	173,940	176,670	141,180	141,570	146,640	145,470

6 緩和ケア外来診療件数状況

(令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緩和身体 緩和ケア外来新患併診	12	4	14	7	5	5	7	7	7	4	1	14
緩和身体 緩和ケア外来再診	82	80	93	109	99	96	93	101	112	98	80	79
緩和精神 緩和ケア外来再診	5	5	2	2	1	3	2	2	1	2	1	1
合 計 件 数	99	89	109	118	105	104	102	110	120	104	82	94

27 がん相談支援センター

1 がん相談支援センター

がん相談支援センターとは、院内および地域の医療従事者の協力を得て、院内外のがん患者とその家族、地域の住民および医療機関等からの相談に対応する体制を整備し、がん診療や患者支援の充実を、全病院的に推進している組織です。個別の相談支援においては、相談者の権利を守り、がんと向き合うすべての段階において信頼できる情報を提供することを目指しています。そして、相談者に寄り添い、困りごとの本質をともに考え、相談者が十分な情報に基づいた自己決定ができるよう支援しています。納得して治療を受けることは元より、患者が望む社会生活が送れるよう目指しています。

2 がん相談支援センター構成員（令和4年4月現在）

- 1) 責任者: 医師1名(血液リウマチ感染症内科)
- 2) 副責任者: 医師1名(がんゲノム診断科)
- 3) がん専門相談員
看護師: 専従1名(がん性疼痛看護認定看護師)
兼任3名(がん看護専門看護師1名、がん性疼痛看護認定看護師2名)
ソーシャルワーカー: 専任1名、兼任7名
- 4) その他
診療科医師、がん領域認定・専門看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士
- 5) 事務局: 医学・病院統括部地域連携課地域連携担当

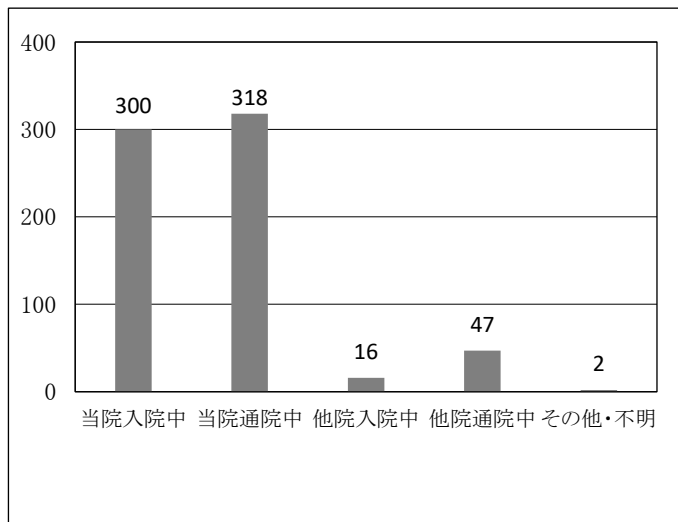
3 具体的な活動内容

- 1) 相談支援(患者および家族相談)
- 2) がん相談支援センタースタッフミーティング 12回/年
- 3) がん相談・がん患者支援会議 2回/年
- 4) AYAセンター設立に向けたWG参加 2回/年
- 5) はまかぜサロン企画・運営 12回/年(4月～3月オンライン開催)計90名参加
- 6) アピアランスケア相談会 5回/年 計8名参加
- 7) ピアサポーターによる個別相談 0名/年(コロナにより開催せず)
- 8) 社会保険労務士相談 7名/年
- 9) 教育活動
緩和ケア研修会講義 1回/年
看護部教育委員会がん看護勉強会 7回/年
AYAセンター設立に向けたWG主催研修会 1回/年
- 10) 広報活動
「がん患者支援のご案内」を外来診療ブースへ設置
- 11) 地域連携活動 地域医療機関とカンファレンス 5回/年
- 12) 地域がん診療連携拠点病院関連
神奈川県相談支援部会参加 2回/年
就労ワーキング活動 2回/年
神奈川県相談支援部会研修会参加 3回/年

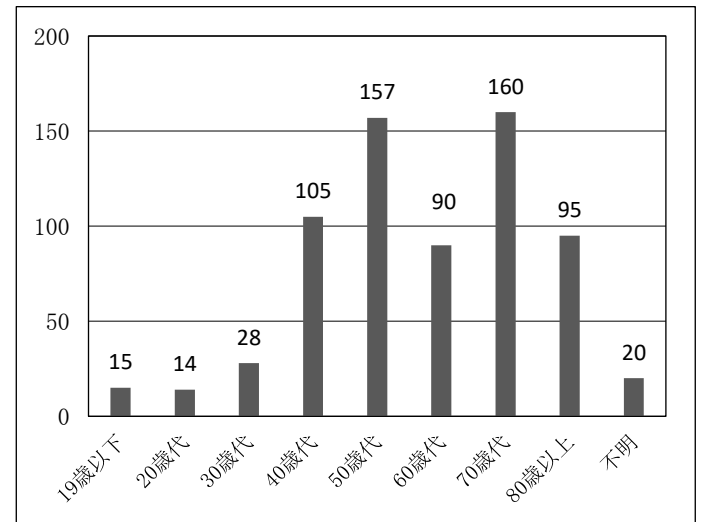
【相談件数】

対応者	ソーシャルワーカー	看護師	合計
件数	351	402	753

【患者カテゴリー】



【患者年齢構成】



【相談内容】(複数カウント)

相談内容	件数	相談内容	件数
がんの治療	247	食事・服薬・入浴・運動・外出など	12
がんの検査	12	介護・看護・養育	94
症状・副作用・後遺症	27	社会生活(仕事・就労・学業)	91
セカンドオピニオン(一般)	9	医療費・生活費・社会保障制度	201
セカンドオピニオン(他へ紹介)	3	不安・精神苦痛	270
転院	102	告知(がん患者指導管理料イ算定72件)	20
医療機関の紹介	24	医療者との関係・コミュニケーション	55
在宅医療	75	患者・家族間の関係・コミュニケーション	46
ホスピス・緩和ケア	133	友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション	2
症状・副作用・後遺症への対応	27	患者会・家族会(ピア情報)	1
アピアランスケア	51	その他	46
妊孕性	6	がん患者スクリーニングより看護面談	36

【はまかぜサロン(4月～3月オンライン開催)】

	ミニ医療講座	担当	参加者
4月	「がん治療中のお口のケア」	歯科衛生士	8名
5月	「心とからだのリラックス」	臨床心理士	7名
6月	「抗がん剤の種類について」	薬剤師	10名
7月	「がんゲノム検査って？」	がんゲノム診断科 医師	6名
8月	「お金・仕事・療養についてのおはなし」	ソーシャルワーカー	7名
9月	「サルコペニアとフレイル(筋肉減弱症と虚弱)について」	理学療法士	6名
10月	「栄養と筋肉のお話」	NST 管理栄養士	8名
11月	「COVID-19の対策、治療。インフルエンザ、ノロウイルスの対策」	感染制御部 医師	6名
12月	「放射線検査について(放射線科技師)」	放射線科技師	7名
1月	「人生会議ってな～に？ パート2」	緩和ケアチーム 医師	9名
2月	「便秘と下剤の使い方について」	薬剤師	7名
3月	「災害に備えよう」	救急看護認定看護師	9名

28 内視鏡センター

1 内視鏡検査件数

項	目	計
気管支内視鏡		13
上部内視鏡		5,568
下部内視鏡		2,919
経鼻内視鏡		320
カプセル内視鏡		58
他院カプセル内視鏡読影		14
内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)		781
小腸(バルーン)内視鏡		36
気管支内視鏡(放射線室分)		76
	(術中内視鏡)	(11)
	(病棟内視鏡)	(7)
	(夜間・休日内視鏡)	(483)
合	計	10,286

2 内視鏡処置・手術内容

項	目	計
超音波内視鏡		703
超音波内視鏡的穿刺吸引術(EUS-FNA)		167
ポリペクトミー	上 部	1
	下 部	27
内視鏡的粘膜切除術(EMR)	上 部	23
	下 部	135
内視鏡下粘膜下層剥離術(ESD)	上 部	211
	下 部	125
胃ろう造設		94
胃ろう交換		128
静脈瘤結さつ術(EVL)		18
硬化療法(EIS)		2
拡張術		46
アルゴンプラズマ凝固療法(APC)		16
気管内洗浄・BAL		0
異物除去		11
内視鏡的止血術		188
その他		149
胆膵関連手技		777
ステント留置術	Plastic Stent	312
	Metallic Stent	65
内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)		15
内視鏡的乳頭括約筋切開術(EST)		152
胆管腔内超音波検査(IDUS)		26
経口胆道鏡(POCS)		22
結石除去術		90
十二指腸ステント留置術		10
内視鏡的乳頭切除術		5
超音波内視鏡下胆道ドレナージ術(EUS-BD)		17
超音波内視鏡下膵仮性嚢胞ドレナージ術(EUS-CD)		12
超音波内視鏡下膵管ドレナージ術(EUS-PD)		2

29 血液浄化センター

科別取扱件数

(令和3年度)

項目 科目	血液透析 慢性腎不全導入	血液透析 慢性腎不全維持	急性 腎不全	血交 漿換	二重濾 過血漿 交 換	免 疫 吸 着	LDL 吸 着	GCAP	LCAP	血 吸 液 着	CAPD	PD/HD 併 用	療 選 法 択	腹 濾 濃	水 過 縮	幹細胞 採取	ECUM	OHDF	その他	合 計
血液・リウマチ・ 感 染 症 内 科	1	35	9	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58
呼 吸 器 内 科	9	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	128
循 環 器 内 科	19	164	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4	0	0	189
腎臓・高血圧内科	272	1,728	56	2	0	0	28	3	0	0	359	363	102	0	0	53	583	125	3,674	
消 化 器 内 科	0	105	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	108
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38
脳 神 経 内 科	0	102	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138
脳 卒 中 科	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼 吸 器 外 科	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8
消化器・一般外科	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
乳腺・甲状腺外科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
心臓血管外科	3	86	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	99
消 化 器 外 科	0	62	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	67
臨 床 腫 瘍 科	9	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	23
乳 腺 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整 形 外 科	0	114	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	126
皮 膚 科	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
泌 尿 器 科	15	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51
産 婦 人 科	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
眼 科	0	23	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40
耳鼻いんこう科	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・ 矯 正 歯 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救 急 科	2	130	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	133
脳 神 経 外 科	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	44
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形 成 外 科	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
合 計	330	2,865	82	69	0	0	28	6	0	0	359	366	102	0	0	73	583	126	4,989	

30 化学療法センター

1 化学療法業務（一日平均）

（令和3年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
化学療法実施件数	47.8	50.5	45.6	49.2	50.5	51.7	50.2	51.3	52.0	52.6	55.3	50.1	50.4
外来化学療法加算	45.0	47.1	43.4	46.0	47.7	48.8	46.3	46.7	47.9	46.9	49.3	44.4	46.6
化学療法実施件数（小児科外来分）	1.9	1.7	1.7	1.9	1.9	2.3	2.0	3.0	2.2	2.2	2.2	2.9	2.1
外来化学療法加算（小児科外来分）	2.1	2.1	2.1	2.1	1.9	2.6	2.2	2.4	2.2	2.4	2.2	2.9	2.3

※化学療法実施件数には自己免疫疾患等治療（バイオ製剤投与）を含む。

※※外来化学療法加算には外来化学療法加算1A・Bの双方を含む。

2 化学療法実施件数

（令和3年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液・リウマチ・感染症内科	217	197	208	193	215	199	232	203	223	202	208	249	2,546
呼吸器内科	36	33	30	39	36	30	39	43	42	32	46	37	443
腎臓・高血圧内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
消化器内科	81	73	93	92	107	84	87	85	90	81	87	102	1,062
臨床腫瘍科	221	208	235	258	238	272	248	246	239	239	221	237	2,862
小児科	12	9	9	8	7	10	9	8	6	8	7	8	101
消化器・一般外科	48	42	53	46	66	57	69	66	69	76	78	83	753
消化器外科	89	71	68	74	84	76	71	64	65	45	43	42	792
呼吸器外科	1	2	1	1	2	3	1	1	2	1	2	1	18
乳腺・甲状腺外科	31	34	36	30	28	26	21	31	34	33	42	48	394
乳腺外科	74	70	70	68	67	66	85	71	73	73	76	62	855
整形外科	12	7	10	8	15	9	12	10	12	13	9	11	128
皮膚科	36	37	36	37	42	33	32	40	32	46	34	50	455
泌尿器科	60	57	73	58	67	81	67	60	57	57	52	64	753
産婦人科	70	56	67	55	65	63	63	80	76	79	73	79	826
耳鼻いんこう科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	4	4	4	4	3	5	5	6	6	2	2	7	52
脳神経外科	11	9	10	12	18	19	14	11	14	11	14	21	164
合計	1,003	909	1,003	983	1,060	1,033	1,055	1,025	1,040	999	995	1,102	12,207

※自己免疫疾患等治療（バイオ製剤投与 1,455件）を含む。

31 中央無菌室

月別入室件数

(令和3年度)

	血液・リウマチ・感染症内科			小 児 科			合 計
	同種移植	自家移植	化学療法	同種移植	自家移植	化学療法	
4月	0	2	3	0	0	0	5
5月	1	0	2	1	0	0	4
6月	0	0	3	1	0	0	4
7月	1	1	1	0	0	0	3
8月	2	0	2	0	0	0	4
9月	3	0	0	0	1	0	4
10月	1	0	2	0	0	0	3
11月	3	0	1	0	0	0	4
12月	1	0	0	0	0	0	1
1月	1	0	2	0	2	0	5
2月	0	0	1	1	0	0	2
3月	2	1	3	0	0	1	7
合 計	15	4	20	3	3	1	46
総合計	39			7			46

32 滅 菌 室

滅菌室業務

(令和3年度稼働日数 297日)

項目 月	AC 滅菌※	EOG 滅菌※	STR 滅菌※	病棟・外来器材滅菌件数			手術器材滅菌件数				滅菌依頼件数		臨時 請求件数
				セット	単品	その他	コンテナ	セット	単品 その他	借用	病棟・ 外来・ 他部門	物流	
4月	413	41	220	603	11,451	0	604	1,261	8,785	651	3,209	739	361
5月	367	38	177	414	9,052	0	565	1,192	7,739	533	2,886	531	697
6月	415	46	212	658	11,310	0	668	1,353	9,089	533	3,507	816	505
7月	393	35	180	626	11,377	0	578	1,270	7,298	642	3,369	1,156	269
8月	350	41	183	657	10,795	0	583	1,170	7,125	298	3,398	1,338	266
9月	375	39	210	605	10,683	0	618	1,193	8,369	598	3,459	679	323
10月	422	41	180	554	10,769	0	638	1,244	8,975	660	3,501	577	383
11月	407	36	201	583	9,902	0	620	1,252	7,990	558	3,078	833	477
12月	385	43	182	519	9,190	0	527	1,108	8,150	608	3,032	879	277
1月	353	39	176	509	10,018	0	506	1,129	7,554	579	2,831	941	546
2月	453	31	270	455	7,741	0	589	1,063	6,791	602	2,851	547	436
3月	549	35	330	552	9,315	0	688	1,249	8,137	735	3,531	696	558
合 計	4,882	465	2,521	6,735	121,603	0	7,184	14,484	96,002	6,997	38,652	9,732	5,098
1日平均	16.4	1.6	8.5	22.7	409.4	0.0	24.2	48.8	323.2	23.6	130.1	32.8	17.2

(※ AC:高圧蒸気滅菌 EOG:エチレンオキシドガス滅菌 STR:過酸化水素低温プラズマ滅菌)

33 シミュレーションセンター

シミュレーションセンター利用状況

(令和3年度)

	医 師		研修医		看護師		医学科		看護学科		その他		合 計		
	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	計
4月	58	0	91	0	124	176	150	0	0	48	33	0	456	224	680
5月	97	1	129	0	32	0	64	7	0	0	39	0	361	8	369
6月	119	6	52	13	44	91	200	510	36	240	61	2	512	862	1,374
7月	91	5	38	0	187	46	64	1	0	1	54	0	434	53	487
8月	82	0	32	0	0	11	43	21	1	6	52	35	210	73	283
9月	50	0	23	0	129	13	161	0	9	0	6	1	378	14	392
10月	46	22	33	4	94	113	442	99	3	0	80	5	698	243	941
11月	93	36	14	7	117	79	477	829	0	0	116	20	817	971	1,788
12月	99	85	21	0	275	49	428	899	0	0	28	95	851	1,128	1,979
1月	28	53	14	0	141	108	41	86	5	5	13	3	242	255	497
2月	39	9	12	2	81	63	143	7	0	0	7	4	282	85	367
3月	39	4	36	0	22	37	82	3	26	0	22	67	227	111	338
合 計	841	221	495	26	1,246	786	2,295	2,462	80	300	511	232	5,468	4,027	9,495
	1,062		521		2,032		4,757		380		743				

34 先進医療推進センター

1 目 的

高度かつ先進的な医療を行うための研究および技術開発の支援を行い、その成果を厚生労働省の「先進医療」に結実させ、患者さんに還元します。

2 学内先進支援事業審査会の開催状況 (令和3年度)

学内先進支援事業審査会	申 請 件 数		備 考
第44回(令和3年 6月 14日開催)	重点型: 0件	一般型: 4件	令和3年度支援分
第45回(令和3年 10月 11日開催)	重点型: 0件	一般型: 6件	令和3年度支援分 一般型2件は変更申請
第46回臨時(令和3年 12月 27日開催)	重点型: 0件	一般型: 1件	令和3年度支援分 一般型1件は変更申請
第46回定期(令和4年 2月 28日開催)	重点型: 1件	一般型: 4件	令和4年度支援分 重点型1件は変更申請

※重点型:厚生労働省の定める先進医療の承認を得られる可能性が高いもの。
一般型:先進医療の承認又は保険適用を目指す、実現の可能性が未確定なもの。
(いずれも、治験および受託審査を除く。)

3 承認件数 (令和4年4月現在)

	承認件数	終了件数	合 計
重 点 型	4件	1件	3件
一 般 型	45件	15件	30件

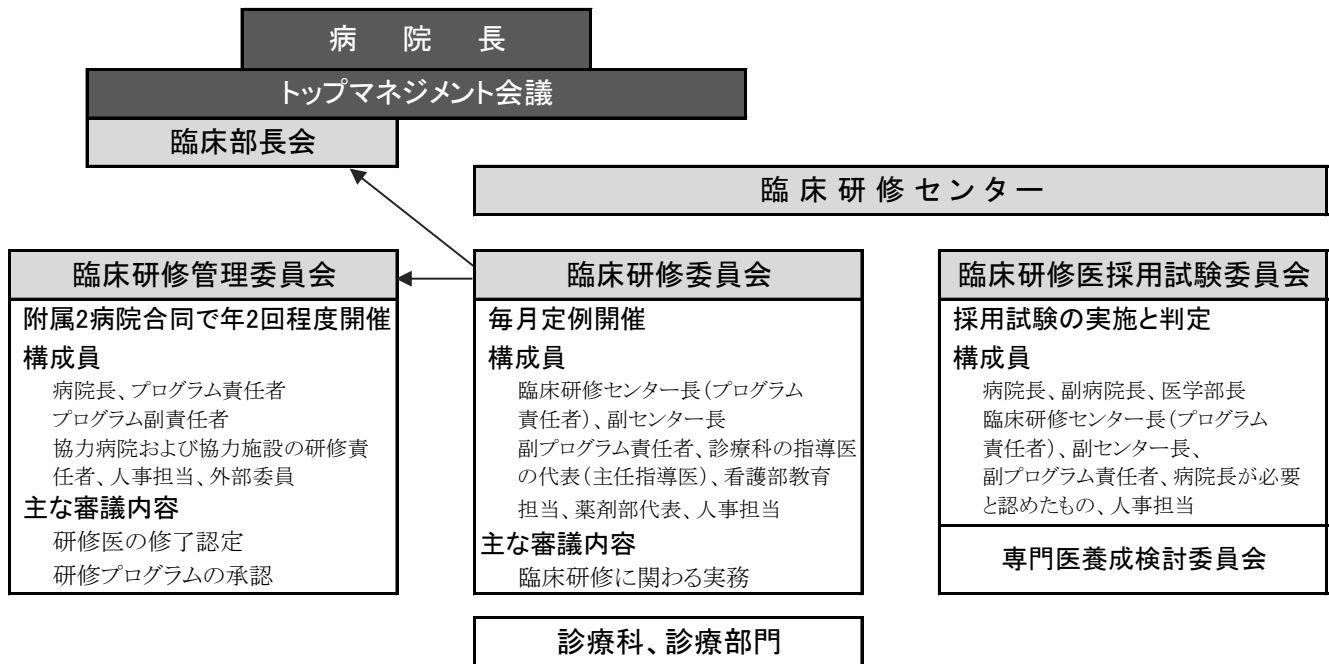
※一般型 30件のうち、4件はセンター病院で実施する研究。

4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況 (令和3年度)

申 請 件 数	0件	承 認 件 数	1件
---------	----	---------	----

35 臨床研修センター

臨床研修センター長 稲森正彦（教授 プログラム責任者 医学教育学 兼任）
 副センター長 日下部明彦（准教授 副プログラム責任者 総合診療医学 兼任）
 副センター長 前田 慎（教授 消化器内科学 兼任）
 副センター長 秋山浩利（診療教授 副プログラム責任者 消化器腫瘍外科学 兼任）
 事務局 職員課 人事担当



臨床研修医マッチング状況（平成29～令和3年実施）

マッチング実施年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年度
基本臨床研修プログラム	45	50	35	50	43
（定員）	50	50	50	50	47
産科・小児科プログラム	0	4	2	4	2
（定員）	4	4	4	4	4
合計	45	54	37	54	45

臨床研修医および後期研修医採用状況（平成30～令和4年度）

採用年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
臨床研修医	47	50	41	52	43
後期研修医（シニア・レジデント、専攻医）	118	120	127	123	104

※各年度4月1日現在

令和4年度 臨床研修関連年間計画

センター病院との共同予定

マッチング日程 ★日程未定

1 主な業務

	1年次研修医	2年次研修医	医科採用関連	歯科採用関連	専攻医関連	委員会・講演会・セミナー
4月	1年次オリエンテーション 看護体験実習 麻疹等4種ワクチン接種 B型肝炎ワクチン接種① T-SPOT採血	2年次オリエンテーション 新人職員医療安全研修 麻疹等4種ワクチン接種(新採用) B型肝炎ワクチン接種①(新採用) T-SPOT採血(新採用)	臨床研修委員会 第3火曜日 メール会議(8月 休会)		プログラム変更届を専門医機構に提出	
5月	B型肝炎ワクチン接種② 1年次研修医面談	B型肝炎ワクチン接種②(新採用) 2年次研修医面談	eレジリエア(オンライン)			
6月	麻疹等4種抗体等確認検査 (6～9月 夏季休暇 5日間)	麻疹等4種抗体等確認検査(全員) B型肝炎抗原・抗体等検出検査 (6～9月 夏季休暇 5日間)	第1回臨床研修医採用試験委員会 マッチング参加登録開始 eレジリエア	マッチング参加登録開始 R5年度研修医募集説明会(オンライン)		
7月		T-SPOT採血(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種申請(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種(既採用) B型肝炎ワクチン接種申請(既採用)	R5年度募集要項完成・募集開始 附属2病院合同R5年度研修医募集説明会(オンライン) 附属病院R5年度研修医募集ミニ説明会(オンライン)		7月～12月頃まで 各医局にて教室説明会の実施	病理解剖症例総検査(ミニCPC) 外科寺子屋(毎月第3土曜日) 中心静脈カテーテル講習会 人工呼吸講習会(レベルⅠ、レベルⅡ) 栄養療法勉強会 カンサード 医療安全講演会 感染対策講演会 チームSTEPPS研修
8月	8～10月 健康診断		マッチング参加登録締切 臨床研修医採用試験(オンライン)	マッチング参加登録締切		
9月	B型肝炎ワクチン接種③	麻疹等4種抗体等確認検査(既採用) B型肝炎ワクチン接種①(既採用) B型肝炎ワクチン接種③(新採用)	マッチング参加順位登録受付開始 eレジリエア 西日本(オンライン) マッチング希望順位登録中間発表表前締切	マッチング参加順位登録受付開始	専攻医のプログラム割り付け	
10月		B型肝炎ワクチン接種②(既採用)	マッチング中間発表表 ★第2回臨床研修医採用試験委員会 マッチング登録最終締め切り	マッチング登録最終締め切り		
11月	★2年次研修の選択科説明会 インフルエンザワクチン接種 選択科アンケート締め切り	インフルエンザワクチン接種	★R5年度新採用者説明会 新採用者コース希望アンケート	マッチング決定	★R5年度専攻医募集開始	
12月	第1回臨床研修管理委員会		新採用者コース決定	マッチング決定	★専攻医募集締め切り ★R5年度専攻医合格発表	
1月	1年次研修医面談(2年次ローテーションの確認) 選択科アンケート締め切り	2年次研修医面談				
2月	2年次ローテーション決定	B型肝炎ワクチン接種③(既採用)	FⅠ・FⅡコースのローテーション決定	新採用者のローテーション決定	専攻医修了判定 専門研修管理委員会開催	
3月	★第2回臨床研修管理委員会 B型肝炎抗体定着確認検査(既採用) ★研修修了証書授与		国家試験結果発表	国家試験結果発表	専門医養成プログラム改訂	

令和3年度の業務と実績

- (1) 臨床研修医の募集と採用
 - ① 臨床研修説明会の学内開催、Web開催、学外説明会の出席・参加
 - ② 病院見学学生の受入れ(メールでの問い合わせ・見学申し込み対応)
年間120名程度(シニア・レジデント応募のための研修医の見学および歯科を含む)
 - ③ 研修医の採用業務
臨床研修マッチング参加
募集要項作成
採用試験委員会開催
採用試験作成・実施・採点
- (2) 臨床研修委員会の開催(毎月第3火曜日に開催)
- (3) 臨床研修管理委員会(協力病院、協力施設の研修責任者による委員会)の開催(年2回、12・3月に開催)
- (4) 臨床研修プログラムの企画・運営
 - ① 研修医のローテーション決定
 - ② 研修評価のためのEPOC2(オンライン評価システム)利用のための各種手続き
 - ③ 厚生労働省に研修実績の報告、新規・更新プログラムの申請
 - ④ 臨床研修手帳作成
 - ⑤ 研修実施要項作成
 - ⑥ 地域医療研修に関する冊子の作成
 - ⑦ 研修医対象のオリエンテーション・セミナー・研究会・講習会等の企画および開催・研修医出席の管理
オリエンテーション : 医療安全演習、感染管理演習、医療倫理、個人情報管理、電子カルテ操作演習、
採血実習、麻薬講義、健康管理、災害対策、薬剤管理
CPC : 病理総検査(ミニCPC)を月2回程度開催
手技トレーニング : 中心静脈カテーテル、人工呼吸、外科基本手技など
外科寺子屋
 - ⑧ 研修協力病院・地域医療研修の研修施設との連携
- (5) 講演会(医療安全研修、がんサージカルボード、感染対策講演会等)への研修医出席の管理
- (6) 研修医のサポート
健康管理(ワクチン接種を含む)
研修医との個別面接
協力病院研修医訪問
研修医へ医療安全情報や医薬品情報等を周知
各種イベント時のアンケート集計
研修医の進路相談・調査
- (7) 臨床研修指導医養成講習会の企画(開催はできず)
- (8) 後期研修医の募集と採用、プログラム管理
- (9) 臨床研修センターホームページ、Facebookページ運営
- (10) 日本救急医学会認定 ICLSコース受講(研修医)

36 次世代臨床研究センター

横浜市立大学附属2病院と医学部は、再生医療など先進的な医療の実現に向け、基礎研究から臨床応用に向けた橋渡し研究（トランスレーショナルリサーチ）を行う体制を構築するとともに、横浜市の支援の下、平成27年4月に次世代臨床研究センター（Y-NEXT）を設立し、臨床研究支援体制の充実を図ってきました。

Y-NEXT は、最先端の治療をいち早く患者さんに届けることを目標とした臨床研究を推進するための専門家集団で、その活動は活発かつ多岐にわたり、国への承認申請や保険収載などの“出口”を見据えた新しい治療法や診断法の開発研究を複数展開しています。

現在、横浜市立大学附属2病院・医学部の各教室・診療科に所属する医師や看護部等の医療従事者は、附属病院の臨床研究中核病院への早期承認に向けて一丸となって臨床研究・治験に取り組んでいます。この活動を横浜市立大学附属病院を中核とした横浜臨床研究ネットワークに所属する医療機関にも波及させ、横浜市および神奈川県における医療機関等の臨床研究・治験の活性化を図るとともに、医療機関同士の有機的な連携を構築し、質の高い先進的な地域医療の提供を図っていきます。

1 組織体制

（令和4年4月1日現在）

室 名	主な業務	主な構成員
研究開発支援室	臨床研究（臨床試験および医師主導治験）のプロジェクト管理、研究デザイン支援および相談業務など	・薬剤師、看護師、臨床検査技師、事務
臨床試験データ管理室	臨床研究（臨床試験および医師主導治験）のデータ管理、中央モニタリングおよび登録センター業務など	・薬剤師、看護師、事務
信頼性保証室	臨床研究の監査又は調査を実施し、臨床研究の品質を保証する業務など	・事務、薬剤師
統計解析室	臨床研究（臨床試験および医師主導治験）のデザイン立案、症例数設計、解析計画書作成および統計解析など	・生物統計家
臨床試験管理室	臨床研究（臨床試験および治験）のCRC業務、治験・IRB事務局業務など	・薬剤師、看護師、事務
教育研修室	臨床研究（臨床試験および医師主導治験）の教育・研修の実施、プロトコルの作成支援および臨床研究事務局業務など	・医師、看護師、臨床検査技師、事務
戦略相談室	本学研究者と企業、他大学の産学連携支援や基礎研究から臨床研究への橋渡し研究の支援業務など	・医師、弁理士
事務室	臨床研究ネットワーク事務局、医学系倫理委員会事務局および利益相反管理業務など	・事務

2 各室紹介

(1) 研究開発支援室

臨床研究の遂行には、被験者はもちろんのこと、参加施設の医師や事務部門など、極めて多数の人が関わるため、個々の臨床研究を「ひとつのプロジェクト」として運営・進捗管理していくという視点が必要になります。

研究開発支援室は、次世代臨床研究センターの各部署（戦略相談室/臨床試験データ管理室/統計解析室/CRC/監査/事務部門等）が一体となった支援活動を行うための調整役として、プロジェクトマネジメントを中心に、臨床試験の準備段階からまとめまで（試験立案から出口戦略まで）、臨床試験のプロジェクトに係わる様々な側面からの支援を実施いたします。

今後は、臨床研究に精通した医療専門職や規制当局経験者の立場から、法令順守のために助言するだけでなく、実用化に向けた承認申請資料作成において、開発期間を短縮、規制当局と研究者・開発者との相互理解の促進に努めるよう積極的な支援を展開していきます。

【業務実績】

①研究開発支援室の支援実績

(件)

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	6	5	5	5	5	5
特定臨床研究	9	4	15	2	17	3
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	2	3	8	3	9	4
合 計	17	12	28	10	31	12

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(2) 臨床試験データ管理室

臨床研究の有効性・有害事象のデータの「品質」を確保することは、研究結果の信頼性の確保および被験者の安全の確保のために必要です。次世代臨床研究センターの臨床試験データ管理室は、臨床研究のデザインに合わせたデータ収集方法(紙媒体でのデータ収集では臨床試験データマネジメントシステム(CDMS)の利用、電子媒体でのデータ収集ではEDC(Electronic Data Capture)を利用し、監査証拠をはじめとするICH-GCP、GCPおよび臨床研究法を念頭においたデータ管理体制を提供しています。

臨床現場のスタッフとは異なる第三者的な専門のスタッフが臨床研究データを扱うことで、臨床研究データの質がより向上し、導かれる結果の信頼性をより高めております。

臨床研究の質の向上、エビデンス発信に役に立てるよう臨床研究を支援いたします。

【業務実績】

①臨床試験データ管理室の支援実績

(件)

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	3	1	3	3	2	2
特定臨床研究	10	2	14	0	10	4
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	7	19	11	13	4	13
合 計	20	22	28	16	16	19

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(3) 信頼性保証室

医師主導治験・特定臨床研究・生命科学医学系研究などの臨床研究が、被験者保護、科学的合理性、法令・諸規則や研究計画等の遵守状況の観点から適切に行われているか監査(治験は必須、その他の研究は必要に応じて)を行い、研究者等が自らの治験・臨床研究の信頼性を保証する活動が求められます。

信頼性保証室は、臨床研究が適正に実施されているか、倫理的妥当性・科学的合理性が保たれているかを監査又は調査を行い、臨床研究の品質を保証します。また、是正すべき問題を把握するとともに、それらの改善を図るための活動およびその活動の支援を行います。

信頼性保証活動のため一環として、室長の指示のもと、本学で実施される臨床研究が適正に行われているか定期的に調査(システム調査)を実施し、是正すべき問題点があれば、その改善を図る活動を行っています。また、必要に応じ、病院長、倫理委員会の委員長の指示のもと、何らかの理由(不適合事案等)で、臨床研究の信頼性について確認が必要となった場合に臨時的に調査(原因究明調査)を実施し、その結果報告と改善を図っています。

今後は、研究計画書で定められる監査について、その監査に関する業務依頼を受託できることを目指します。

【業務実績】

①調査実績

(件)

	令和元年度	令和2年度 (注2)	令和3年度 (注1)
人医学系研究を対象としたシステム調査件数	0	0	0
ゲノム研究を対象としたシステム調査件数	0	0	0
生命科学・医学系研究を対象としたシステム調査件数			0
特定臨床研究を対象としたシステム調査件数	9 診療科数9 (品目数20)	0	0
病院長、倫理委員会の委員長の指示のものと原因究明調査		4	1
合 計	9	4	1

(注1) 令和3年度システム調査は、重大な不適合報告による臨床研究等調査委員会が設置され、その業務補助のため実施には至らなかった。

(注2) 令和2年度システム調査は、原因究明調査の実施のため、日程調整等ができず調査に至らなかった。

②監査実績

(件)

	令和2年度		令和3年度(注3)	
	受託件数	実施件数	受託件数	実施件数
本学が主機関の臨床研究	0	1	0	1
他機関が主機関の臨床研究	0	0	1	0
合 計		1		2

(注3) 実施件数1件について、監査対象施設は2施設

(4) 統計解析室

臨床試験は通常、計画立案から始まり、詳細なプロトコル作成を経て試験を実施し、データ収集・解析、報告書作成、さらに論文作成というプロセスを経ます。そのため、最終的なゴールを見据えてプロトコルを作成していくことが重要であり、その際には試験の計画段階からの生物統計家の関与が必須です。統計解析室では、簡単な統計相談から、試験デザイン作成、症例数設計、解析計画策定、データ解析、報告書および論文作成の支援を行っており、とくに重要な試験計画立案の初期段階ではコンセプトレビューという形で関与いたします。

次世代臨床研究センターの統計解析室には多くの生物統計家が所属しており、一般社団法人日本計量生物学会の試験統計家認定制度による認定試験統計家を擁しています。

(5) 臨床試験管理室

臨床試験は、臨床研究法、あるいは、「GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準)」や「人を対象とした医学系研究の倫理指針」に従って、倫理的かつ科学的に実施することが求められます。

臨床試験管理室は、治験が円滑かつ適正に実施できるように医師や被験者をサポートする臨床研究コーディネーター(Clinical Research Coordinator)業務、治験事務局等の重要な役割を担っています。

また、市販後の薬剤・医療機器、あるいは手術手技等にかかるUnmet Medical Needsを埋めていく自主臨床試験のCRC業務も積極的に展開していく予定です。

大学全体の「臨床試験」の質の向上を通じて、横浜市大発の新しい治療の提供に貢献することを目指します。

【業務実績】

①治験契約数

(件)

契約件数	新 規	継 続	総 数
第 I 相	1	0	1
第 II 相	14	19	33
第 III 相	14	62	76
市販(製造)後	0	1	1
そ の 他	1	0	1
合 計	30	82	112

②CRC・治験事務対応業務実績

新規実施被験者数	39件／年
医師主導治験支援件数	9件／年
臨床研究支援件数	18件／年

③IRBにおける新規治験の審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和元年度	0	4	0	1	3	2	5	4	4	1	0	4	28
令和2年度	2	0	2	3	0	4	1	3	2	4	2	3	26
令和3年度	1	2	2	2	3	3	3	3	2	2	4	3	30

(6) 教育研修室

臨床研究は、最初の研究計画立案部分でその研究の成否の大半が決まります。研究計画立案の為には研究デザインや疫学、統計学の知識に加えて、倫理指針や臨床研究法、治験に関する様々な知識が必要になります。

教育研修室では臨床研究の実施者および研究をサポートする方々や倫理委員会の委員を対象として、臨床研究の理論・知識・方法・実践スキルや臨床研究の適正実施、質の高い倫理審査に必要な倫理委員の知識やスキルを身につけていただくため講習会やセミナーを企画・開催しています。また、横浜国立大学内のみならず、地域全体における臨床研究のさらなる浸透・推進を目指します。

また、研究者を対象に臨床研究に関する支援業務を行っております。特に、介入研究においては研究コンセプト作成やその前の立案段階から、科学性を確保した質の高い臨床研究の遂行のための支援を行っています。

【業務実績】

①研修会の開催実績

(件)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
臨床研究を実施する者を対象とする研修会の開催件数	21	22	22
臨床研究を支援する者を対象とする研修会の開催件数	14	19	27
倫理審査委員会委員等を対象とする研修会の開催件数	4	4	4
合 計	39	45	53

(7) 戦略相談室

優れた基礎研究の成果や、臨床研究で得られた知見から革新的な医薬品や医療機器を創出して患者さんにいち早く届けるためには、基礎研究から臨床研究・治験への橋渡し研究が重要な役割を担います。戦略相談室では、学内研究者と企業、他アカデミア、行政等との産学官連携を支援し、また次世代臨床研究センターの各室・学内外の専門家との連携により、薬事戦略・事業開発戦略・知的財産戦略を考慮して総合的・戦略的に橋渡し研究を支援しています。この総合的・戦略的支援によって研究シーズの強みを最大限に引き出し、革新的医療技術をできるだけ早く社会実装する事を目指していきます。

(8) 事務室

事務室は、次世代臨床研究センター全体の運営を統括するとともに、他機関から依頼される支援の窓口として契約等の渉外部門を担当しています。また、横浜臨床研究ネットワークの事務局として協定を結んでいる15病院の臨床研究や治験の推進を図るとともに、適正実施に向けた様々な支援活動を行っています。

また、令和3年4月には指針統合に合わせてヒトゲノム・遺伝子研究等倫理委員会と人を対象する医学系研究倫理委員会を統合して、新たに人を対象する生命科学・医学系研究倫理委員会を設置し、厚労省から認定された臨床研究審査委員会(CRB)とともに倫理委員会事務局を担当しています。

さらに臨床研究の利益相反委員会事務局(COI)や臨床倫理委員会事務局を担当するとともに、令和2年11月には臨床倫理コンサルタントチームを新設して、医療従事者が判断に迷う倫理案件に関する相談業務を行っています。

①新規申請件数(自施設主導)

(件)

	医師主導治験	特定臨床研究
令和元年度	2	11
令和2年度	0	26
令和3年度	1	8
合 計	3	45

②英語論文数(自施設主導)

(件)

	治験・特定臨床研究
令和元年度	17
令和2年度	27
令和3年度	9
合 計	53

(注)特定臨床研究は平成30年度からは臨床研究法に基づく特定臨床研究。(注)英語論文数は臨床研究中核病院の要件に該当する件数のみ記載。

③臨床研究審査委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和元年度	0	1	0	0	0	4	1	1	0	2	2	0	11
令和2年度	1	0	1	0	1	5	6	2	3	3	3	1	26
令和3年度	2	0	0	2	1	2	2	0	0	0	3	1	13 ※

(注)平成30年度から臨床研究法に基づき設置。件数には経過措置対象研究を含む。

※ 外部機関からの申請件数を含みます。

④人を対象する生命科学・医学系研究倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和元年度	29	24	36	42	33	27	30	35	55	22	28	30	391
令和2年度	35	51	77	87	67	57	38	36	75	43	49	35	650
令和3年度	32	37	31	18	21	17	34	28	31	24	32	38	343

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

⑤ヒトゲノム・遺伝子研究等倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和元年度	5	8	6	14	1	6	4	8	4	4	3	9	72
令和2年度	2	4	3	16	5	3	3	4	7	24	3	6	80

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

※④⑤の委員会は、令和3年度から「人を対象とする生命科学・医学系研究倫理委員会」に統合されました。

⑥臨床倫理委員会・高難度新規医療技術評価委員会・未承認新規医薬品等評価委員会における審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和元年度	8	2	3	7	6	5	5	5	1	2	6	6	56
令和2年度	8	6	5	4	3	3	2	6	1	4	5	5	52
令和3年度	6	2	7	1	3	4	6	6	5	4	1	3	48

⑦臨床倫理コンサルテーションチームにおける相談件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	4	3	2	1	1	11
令和3年度	4	1	3	5	2	2	2	3	10	2	6	2	42

(注)⑦のチームは、令和2年度11月16日より活動を開始されました。

37 看 護 部

1 看護外来・療養指導活動

(1)活動報告（令和3年4月～令和4年3月実績）

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
自己注射指導 糖尿病 リウマチ	外来患者	①糖尿病患者の在宅自己注射のセルフ ケア実技指導生活支援に関する個人・家 族指導 ②リウマチ患者の在宅自己注射のセルフ ケア実技指導	内科外来	随 時	①6,196件 ②1,470件
フットケア外来	外来患者	糖尿病患者のフットケア指導	内科外来	毎週金曜日 13:00～17:00	31件
HIV感染症外来	外来患者	①生活指導 ②ウイルス感染防止指導 ③内服指導	内科外来	随 時	①②③ 1,381件
糖尿病透析予防指導外来	外来患者	糖尿病性腎症患者の透析予防指導 腎症・日常生活指導・透析療法について	内科外来	毎週水・木・金曜日	165件
造血幹細胞移植後 フォロー外来	外来患者	慢性GVHDのコントロール BMT後の生活・社会適応についてなど	内科外来	第1・3火曜日 第2・4木曜日 第3水・金曜日	35件
			小児科外来	毎週水・金曜日	40 件
禁煙外来	外来患者	1クール5回 禁煙状況の確認 服薬状況の確認	内科外来	毎週月・木曜日	9件
妊婦継続指導外来	妊 婦	妊娠中の生活指導 (早産・貧血・妊娠高血圧症候群予防・ 他)	産婦人科外来	随 時	762件
妊娠初期指導外来	初産妊婦	妊娠初期生活指導 流産予防・つわりの食事指導	産婦人科外来	予約制 第2・4水曜日	中止中
両親学級1課	妊婦・夫 育児協力者	妊娠中の指導 母乳育児について 分娩教育 新生児について	会議室	第1水曜日	中止中
助産外来	妊娠26～27週 34～35週、38週の 妊婦	妊婦健診	産婦人科外来	毎週火・水・金曜日	200件
母乳育児支援外来	母乳育児を行って いる母子	母乳栄養の指導 育児相談 相談・乳房ケア	産婦人科外来	予約制 火・水・金曜日 電話相談随時	380件
2週間検診	当院で出産された 褥婦と正常新生児	生後2週間前後の児の発育状況の確認と 母乳育児への支援、指導	産婦人科外来	火・水・金	353件
軟膏塗布指導(重曹法)	外来・ 入院患者	軟膏効果の増強 実技指導・相談 スキンケア	皮膚科外来	随 時	2件/月
プレパレーションによる説 明(心臓カテーテル検査)	外来患者	児に絵本による説明	小児科外来	随 時	3件/月
未熟児育児相談	当院で 出産した患者 紹介患者	育児支援の継続 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	4件/月

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
育児指導	当院で 出産した患者	育児相談と支援 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	25件/月
子育て支援	当院で出産した患者・ 家族外来患者・家族	育児支援家族訪問事業に関わる支援 虐待・ネグレクトに関する相談・支援 MSWとの調整 予防注射に関する相談	小児科外来	随 時	5件/月
在宅携帯ポンプ指導	外来患者 家族	在宅でのセルフ支援、在宅使用物品 管理・援助	小児科外来	随 時	2件/月
吸引指導	外来患者 家族	吸引に関する実技指導・セルフケア支 援・管理指導在宅使用物品管理・援助	小児科外来	随 時	2件/月
ストーマケア	ストーマ造設患者と家 族	在宅でのセルフ支援 実技指導 家族相談	外科外科 泌尿器科外来	随 時	193件 5件/月
自己注射指導	外来患者	①乾癬患者の在宅自己注射の実技指導 ②リウマチ・骨粗しょう症の自己注射指導	①皮膚科外来 ②整形外科外来	随 時	①464件 ②394件
膀胱内留置カテーテル 自己管理指導	外来患者	膀胱内留置カテーテル自己管理の実技 指導	泌尿器科外来	随 時	4件/月
自己導尿指導	外来・ 入院患者	自己導尿の実技指導	泌尿器科外来	随 時	2件/月
腹膜透析外来	外来患者	腹膜透析患者の日常生活・合併症予防 指導	血液浄化 センター	火・木 9:00～12:00	338件
腎代替療法選択支援 腎不全療法選択外来	①入院患者・家族 ②外来患者・家族	腎代替療法の意思決定支援	血液浄化 センター	木 13:30～	①2件 ②100件
在宅携帯ポンプ指導	外来患者・ 家族	在宅でのセルフケア支援・実技指導 家族相談	化学療法 センター	随 時	95 件
化学療法の副作用に関す る指導	外来患者・ 家族	化学療法の副作用に関する患者のセル フケア支援	化学療法 センター	随 時	3,904件
在宅中心静脈栄養 (HDN) 患者指導	外来患者・ 家族	在宅中心静脈栄養について実技指導 注入ポンプ使用方法など	外科外来 内科外来	随 時	1件 32件
リンパ浮腫の患者指導	外来患者	生活指導(ストッキング・スキンケア・保清 など)	形成外来 外科外来	随 時	508件 14件
在宅療養支援	在宅経腸栄養・在宅 中心静脈栄養など、 医療機器を使用し 在宅療養をしている患 者・家族	在宅経腸栄養・在宅中心静脈栄養患者・ 家族および在宅でドレーン管理をしてい る患者・家族への管理指導(物品の払い 出し含む)	外科外来	随 時	650件
がん性疼痛患者指導	外来患者・ 家族	服薬指導・薬剤管理指導・疼痛チェッ クリスト活用方法の指導など	外科外来	随 時	66件
創傷患者指導	外来患者・ 家族	各創傷に応じた処置方法の指導(物品購 入等含む)	外科外来	随 時	120件
小児科自己注射指導	外来および入院患 者・家族	若年性関節リウマチとクローン病の在宅 自己注射の実技指導	小児科外来	随 時	408件

(2) 専門看護師の活動実績(令和3年4月～令和4年3月実績)

1) 精神看護専門看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	精神科リエゾンチーム活動	1,584件
	専門看護実践活動	51件
相 談	患者中心(症状マネジメント等)	140件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	31件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	212件
調 整	コーディネーション	23件
教 育	院内講師、委員会役割等	16件
	院外講師、学会・会議役割等	5件
研 究	学会発表	3件
職員支援	看護師のメンタルヘルス支援	183件

2) がん看護専門看護師 3名

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	106件
	緩和ケアチーム活動	32件
相 談	患者中心(症状マネジメント等)	34件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	54件
	管理・プログラム中心	98件
調 整	コーディネーション	22件
教 育	院内講師、委員会役割等	14件
	院外講師、学会・会議役割等	8件
研 究	学会発表	2件

3) 家族支援専門看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	122件
相 談	患者中心	70件
	コンサルティ中心	111件
	プログラム中心	66件
調 整	コーディネーション	39件
教 育	院内講師	20件
	院外講師、学会・会議役割等	28件
研 究	学会発表	3件

4) 慢性疾患看護専門看護師 1名 (R3.4.7より休暇取得)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	1件
相 談	患者中心	1件
	コンサルティ中心	0件
	プログラム中心	1件
調 整	コーディネーション	2件
教 育	院内講師	0件
	院外講師、学会・会議役割等	0件
研 究	学会発表	1件

5) 老人看護専門看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	7件
相 談	患者中心	1件
	コンサルティ中心	1件
	プログラム中心	0件
調 整	コーディネーション	5件
教 育	院内講師	4件
	院外講師、学会・会議役割等	4件
研 究	学会発表	0件

(3) 認定看護師の活動実績(令和3年4月～令和4年3月実績)

1) 皮膚・排泄ケア認定看護師 1名

役割機能・内容等		延べ件数
実 践	ストーマケア・ストーマサイトマーキング	247件
	失禁ケア	56件
	褥瘡・創傷ケア:個別介入	751件
	褥瘡対策チーム対応	213件
相 談	コンサルテーション	1,200件
	調整(継続看護、医師など)	52件
指 導	院内講師・勉強会実施	4件
	院外講師、関連研究会委員など	8件

2) がん性疼痛看護認定看護師 6名

役割機能・内容等		件 数
実 践	緩和ケアチーム対応	4,969件
	緩和ケア外来対応	1,359件
	がん患者スクリーニング	4,296件
	がん相談	341件
	疼痛・症状マネジメント等	35件
相 談	疼痛・症状マネジメント等	35件
指 導	院内講師・勉強会実施	18件
	院外講師	1件

3) がん化学療法看護認定看護師 2名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	50件
相 談	コンサルテーション	30件
指 導	院内講師等	5件
	院外講師等	0件

4) 集中ケア認定看護師 4名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル	52件
	RST・RRTでの直接ケア	410件
相 談	コンサルテーション	70件
指 導	院内講師等	16件
	院外講師等	0件

5) 感染管理認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	48件
相 談	コンサルテーション	2,199件
指 導	院内講師等	15件
	院外講師、外部機関の委員等	3件

6) 乳がん看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	119件
相 談	コンサルテーション	1件
指 導	院内講師等	1件
	院外講師、外部機関の委員等	5件

7) 新生児集中ケア認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	182件
相 談	コンサルテーション	10件
指 導	院内講師	8件
	外部機関の委員等	1件

8) 救急看護認定看護師 3名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	96件
相 談	コンサルテーション	12件
指 導	院内講師等	7件
	院外講師等	5件

9) 慢性心不全看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	38件
相 談	コンサルテーション	14件
指 導	院内講師等	1件
	院外講師 学会発表等	1件

10) 透析看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	25件
相 談	コンサルテーション	7件
指 導	院内講師等	5件
	院外講師等	0件

11) 摂食・嚥下障害看護認定看護師 2名

役割機能・内容等		件 数
実 践	摂食嚥下支援チーム活動	936件
	NSTにおける実践活動	288件
	院内における実践モデル等	1,377件
相 談	コンサルテーション	144件
指 導	院内講師等	23件
	院外講師等	2件

12) 緩和ケア看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	2件
相 談	コンサルテーション	1件
指 導	院内講師	1件
	院外講師	0件

13) がん放射線療法看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	30件
相 談	コンサルテーション	5件
指 導	院内講師	3件
	院外講師	1件

14) 小児救急看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	73件
相 談	コンサルテーション	26件
指 導	院内講師	8件
	院外講師等	0件

15) 糖尿病看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル	40件
	専門看護実践(専門外来)	0件
相 談	コンサルテーション	5件
指 導	院内講師	4件
	院外講師	1件

16) 手術看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	267件
	周術期管理チーム(周術期外来)	236件
相 談	コンサルテーション	5件
指 導	院内講師	0件
	院外講師	3件

17) 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	52件
相 談	コンサルテーション	1件
指 導	院内講師	1件
	院外講師	1件

(4) 特定行為研修修了看護師の活動実績(令和3年4月～令和4年3月実績)

1) 救急・集中ケアモデル(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	直接ケア	4件
相 談	コンサルテーション	9件
指 導	院内講師等	5件
	院外講師等	0件

2) 在宅ケアモデル(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	直接ケア	6件
相 談	コンサルテーション	132件
指 導	院内講師等	21件
	院外講師等	0件

(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績(令和3年4月～令和4年3月実績)

役割機能・内容等		件 数
実 践	入院支援対応件数	8,912件
	周術期管理センター対応件数	2,029件
	入退院支援加算算定件数	7,722件
	入院時支援加算算定件数	3,737件
	介護支援連携指導料算定件数	66件
	退院時共同指導料算定件数	86件
	退院前、後訪問指導料算定件数	6件
指 導	院内教育(指導・教育・研修活動)	1件
	院外教育(指導・教育・研修講師)	3件

2 教育・研修実績

(令和3年度)

院外教育機関・研修会・講習会名称	期 間	人 数
第26・27合同学術大会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会	3日	1
第25回日本看護管理学会 (Web開催31日閲覧)	-	8
Cancer Medicine2021年	1日	1
第22回日本感染看護学会学術集会	2日	1
第9回看護理工学会学術集会 (Web開催31日閲覧)	-	1
第41回日本看護科学学術集会 (Web開催30日閲覧)	-	2
第36回日本リハビリテーション講習会 (Web開催39日閲覧)	-	1
第21回日本クリニカルパス学会学術集会	2日	4
第23回神奈川看護学会	1日	4
第16回医療の質・安全学会	2日	3
第13回臨床試験学会	2日	1
第35回神奈川母性衛生学会	1日	3
第36回日本がん看護学会	2日	1

研 修 名 称		期 間	人 数
神 奈 川 県 看 護 協 会	看護学生と共に育つ臨地実習指導	1日	1
	リンクナースのための感染管理	2日	1
	フィジカルアセスメント(応用編)	1日	1
	《JNA収録DVD研修》認知症高齢者の看護実践に必要な知識	2日	11
	ヘルシーワークプレイスを目指して「働きやすい環境を作るために 管理者としてできること」	1日	1
	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際①	1日	1
	看護師職能Ⅱ集会:講演会「事例から見る地域看護領域におけるリスク管理～職場内でのカスタマーハラスメント対策～」	1日	1
	地域包括ケアにつなげる入退院支援	1日	5
	主任看護師に必要なマネジメント基礎知識	2日	4
	重症度、医療・看護必要度(オンライン)	1日	1
	逆境力を鍛えるレジリエンス研修	1日	1
	JNA収録DVD研修[都道府県看護協会向け]災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～	3日	1
	リスクセンスを高める(応用編)～インシデント分析から安全対策の提案まで～	2日	1
	災害看護実践編～被災地で活動する災害支援ナース育成研修～	2日	3
	看護に必要なコミュニケーション	1日	1
	高齢者支援と認知症患者の看護	2日	8
	訪問看護入門研修 第4回	2日	1
	看護補助者の活用推進のための看護管理研修	1日	2
	【ZOOM研修】生殖・不妊治療	1日	1
	チーム運営に必要なリーダーシップ①	1日	2
	神奈川看護学会	1日	6
	看護と倫理(応用編)～医療チームで取り組む倫理的課題へのアプローチ～	1日	1
	災害支援ナースフォローアップ研修	1日	2

3 実習受け入れ実績

(1)看護基礎教育

(令和3年度)

教 育 機 関	人 数	延べ人数
横 浜 市 立 大 学 医 学 部 看 護 学 科	519人	1,427人
神 奈 川 県 立 衛 生 看 護 専 門 学 校	51人	147人
神奈川歯科大学短期大学部看護学科	82人	576人
横 浜 市 病 院 協 会 看 護 専 門 学 校	43人	573人
関 東 学 院 大 学 看 護 学 科	25人	226人
JCHO横浜中央病院附属看護専門学校	44人	704人
合 計	764人	3,653人

(2)人事交流実績

派遣・受け入れ	内 容	期 間	人数	実習・研修場所担当者
市民総合医療センターへ 派遣	附属2病院人事交流	R2.9/1～R3.8/31	1名	NICU
		R3.7/7、7/8	1名	NICU
			1名	NICU
		R3.9/1～R4.2/28	1名	NICU
			1名	9-2病棟
			1名	7-2病棟
			1名	13-2病棟
附属病院へ受け入れ	附属2病院人事交流	R3.9/1～R4.2/28	1名	手術室
			1名	6-1病棟
			1名	NICU
			1名	6-2病棟
			1名	6-4病棟
			1名	7-4病棟
附属病院へ受け入れ	附属2病院人事交流	R3.9/1～R4.2/28	1名	手術室
			1名	6-1病棟
			1名	NICU
			1名	6-2病棟
			1名	6-4病棟
			1名	7-4病棟

派 遣	内 容	期 間	人数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学医学部看護学科	横浜市立大学医学部看護学科 生命科学分野助教	R2.4/1～R4.3/31	1名	横浜市立大学医学部 看護学科 生命科学分野
洋光台訪問看護ステーション	横浜市立大学附属病院と看護協会訪問看護ステーションとの出向事業	①R3.7/1～9/30 ②R3.12/1～R4.2/28	1名	横浜市立大学附属病院看護部 看護協会 訪問看護ステーション

(3)その他

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学医学部看護学科	成人看護学領域教員実習	5/2	1名	内科外来
		9/17	1名	6-3病棟・8-2病棟
横浜市立大学大学院医学研究科	大学院助産学分野実習	8/31	2名	6-2病棟・NICU・外来

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人数	実習・研修場所担当者
JCHO横浜中央病院附属看護専門学校	小児看護学教員実習	7/9	1名	6-1病棟
チェコ:バラツキー大学医学部	海外医学生看護体験研修	7/6～8/13	1名	8-2病棟・7-4病棟
スロバキア:コメニウス大学医学部	海外医学生看護体験研修	8/2～8/6	2名	7-1病棟・7-3病棟
一般財団法人同友会藤沢湘南台病院	脳神経外科手術見学	8/3	2名	手術室
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター	Tele-ICU支援センター見学	11/19	2名	ICU
横浜市立大学附属市民総合医療センター	無痛分娩見学	9/9、9/10、9/13	3名	6-2病棟
	ICU見学	11/18	2名	ICU
	医療リンパドレナージセラピスト リンパ浮腫外来見学	11/12～12/25	6名	外来
茅ヶ崎セントラルクリニック、横須賀市民病院、横須賀市立うわまち病院	透析療法従事職員研修	10/18～12/7 11/22～12/3 12/6～12/17	3名	血液浄化センター
実践教育センター	「感染管理」認定看護教育課程実習	9/27～10/29	2名	感染制御部
北里大学	「感染管理」認定看護教育課程実習	11/15～12/15	2名	感染制御部
公益社団法人神奈川県看護協会	地域連携のための相互研修会の実習	11/8、11/15、 11/16 R4. 1/18、1/19、 2/4	6名	患者サポートセンター
横浜市立大学看護キャリア開発支援センター	特定行為研修実習	R3. 8月～R4. 3月	3名	関連部署

4 院内研究発表

基礎・実践別	部 署	研究メンバー	テ ー マ
実 践	8-2病棟	野見山 映子 福田 真奈 松長 理子 小島 早紀子	2型糖尿病の就労女性の自己管理と日常生活の関連
実 践	ICU	高橋 弥生 小林 紗来 梶原 沙央里 今野 貴紘	体外式VAD装着後、離脱に至った劇症型心筋炎の1症例
実 践	手術室	鈴木 陽子 石渡 承子 山口 伊織	手術室看護師によるプレパレーションを受けて手術に臨んだ子どもの気持ちと対応
実 践	外来化学療法センター	長田 智香 倉光 直美 菅野 和恵 泉 百合 椎名 友恵	外来化学療法センター看護師の患者問診に関する実践知～患者と看護師の症状評価に差がある場面に4焦点を当てて～
実 践	HCU・CCU・ACU	深水 麻美 近藤 佳代子 黒木 絵里加	新人教育に関わる看護師の認識・実態の調査
実 践	HCU・CCU・ACU	永岡 千香	パートナーシップマインドに基づく外来看護システムの経験が外来看護師に与える効果
実 践	6-3病棟・中央無菌室	溝江 ももの 山岸 佳代 山崎 敦子 瀧田 縁	ハイケアユニット勤務の看護師の身体拘束への認識の変化 ～「身体拘束予防ガイドライン」を参考にしたカンファレンスを通して～
実 践	HCU・CCU・ACU	松岡 愛 谷内 京華	重症な子どもをケアするハイケアユニット看護師の教育・支援ニーズの調査
実 践	8-3病棟	伊藤 ひとみ	看護職のための人材育成ワークショップ・プログラムの作成と評価
実 践	ICU	加藤 耕平	特定行為研修で得た学びと今後の課題
実 践	手術室	三浦 友也	認定看護師が特定行為を学ぶ意味について

5 講師派遣等

	内 容	氏 名
横浜市立大学医学部看護学科	看護栄養学	富井 ルミ 摂食嚥下障害 看護CN
	成人看護方法論Ⅰ 白血病患者のアセスメント・看護	秋山 典子 造血幹細胞移植 コーディネーター
	成人看護方法論Ⅰ 慢性腎不全患者の看護	竹山 志津子
	成人看護方法論Ⅰ 慢性の栄養代謝機能障害を持つ人の看護(2) 糖尿病	野見山 映子 糖尿病看護CN
	成人看護方法論Ⅰ 慢性の栄養代謝機能障害を持つ人の看護(2) 慢性心不全	安川 奈緒美 慢性心不全 看護CN
	成人看護方法論Ⅱ 開頭術を受ける患者の看護	枝村 咲希
	成人看護演習Ⅱ 身体審査	岡泉 和樹 長谷川 千尋 柳井 樹里 鹿角 桜 小林 沙織 徳江 弓美
	成人看護演習Ⅰ 術後1日目のフィジカルアセスメントに関する技術 演習	藤間 真理愛 中島 優花
	成人看護演習Ⅰ 術後1日目の保清と離床の援助に関する技術演 習	益田 ゆず香 金子 華己
	家族看護学 終末期にある患者とその家族への支援、病児とその 家族	森川 真理 家族支援CNS
	小児看護学方法論Ⅱ 終末期にある小児の看護	村野 裕子 看護師長
	小児看護学演習 病院におけるプレパレーション	石塚 愛CLS 村野 裕子 看護師長
	母性看護方法論 ハイリスク妊娠・異常妊娠時の看護	浅沼 まいか
	母性看護方法論 異常分娩の産婦の看護	溝口 祥子
	母性看護演習	和田 加奈 仲原 麻帆
	母性領域 家族看護	森川 真理 家族支援CNS
	成人看護方法論Ⅳ 女性生殖器機能障害の看護	石川 瑳耶

派遣機関	内容	氏名
横浜市立大学医学部看護学科	感染看護学 病院における感管理を担う看護師の役割	中村 加奈 感染管理CN 看護師長
	老年看護方法論 化学療法・放射線療法・終末期看護	竹田 弘美 がん放射線療法 看護CN
	看護管理学 COVID-19対応から考える組織管理	島田 朋子 認定看護管理者・ 臨床教授・副看護 部長
	看護コンサルテーション論 家族支援CNSが行うコンサルテーションの実際の事例紹介	森川 真理 家族支援CNS
	がん看護学特講Ⅰ 家族支援に関する理論の理解 活用と事例への適応	
	小児看護特講Ⅰ 家族看護	
	助産学演習Ⅰ 分娩介助実習	岸野 亜矢 看護師長
	助産学演習Ⅱ 継続実習	岸野 亜矢 看護師長
	助産学演習Ⅳ 外来実習	福田 久美
	助産学演習Ⅴ 分娩介助演習	吉田 とも子
	がん看護特講Ⅲ・Ⅳ 婦人科がんの薬物療法と療養過程のマネジメント	畑 千秋 がん領域統括看護 師長・緩和ケア センタージェネラ ルマネジャー・がん 看護CNS・臨床 准教授
	がん看護特講Ⅲ がん集学的治療とチーム医療	
	がん看護演習Ⅰ 症状マネジメントについてのスーパーバイズ がん看護演習Ⅱ がん薬物療法と医療安全に関するスーパーバイズ	
	がん看護専門実習Ⅰ がん看護専門看護師の役割	
	感染看護学特講Ⅱ 病院環境に対する清掃と消毒、ファシリティマネジメント、器具・機械に対する滅菌・消毒・洗浄、医療関連感染予防のための滅菌・消毒・洗浄	中村 加奈 感染管理CN 看護師長
	感染看護学特講Ⅲ 看護の最高責任者である看護部長としての役割	濱崎 登代子 認定看護管理者・ 副病院長兼看護 部長

派遣機関	内容	氏名
横浜市立大学医学部看護学科	老年看護学分野博士前期課程 終末期にある高齢者と家族の看護	田中 明日美 老人看護CNS
	老年看護学演習Ⅰ 認知症の高齢者と家族への看護の実際、日常生活行動に対する援助	
	在宅看護方法論Ⅱ 入退院支援・調整とケアマネジメント	萩下 絵里奈
	老年看護学演習Ⅰ 家族支援に関する理論の理解 活用と事例への適応	森川 真理 家族支援CNS
横浜市立大学保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導方法論(4)	濱崎 登代子 副病院長兼 看護部長・認定看護管理者 加藤 弘美 副看護部長 豊家 章子 看護師長 西野 実和 看護師長
	実習指導方法演習:(1)実習指導の計画立案	溝口 祥子 佐伯 玲菜 がん看護CNS 長谷川 千尋 福田 理紗 小林 紗織
	実習指導方法演習(2)模擬実習	加藤 弘美 副看護部長 井上 純子 看護師長
	実習指導方法演習(2)リフレクション	加藤 弘美 副看護部長 井上 純子 看護師長 川合 淑子 看護師長 豊家 章子 看護師長 西野 実和 看護師長
	実習指導の実際(2)リフレクション	加藤 弘美 副看護部長 立石 由佳 看護師長 岸野 亜矢 看護師長 井上 純子 看護師長

派遣機関	内容	氏名
神奈川県立衛生看護専門学校1年生	病棟実習講話	濱崎 登代子 認定看護管理者・ 副病院長兼看護 部長
横浜市立大学医学部看護学科基礎看護学		加藤 弘美 副看護部長 井上 純子 看護師長
横浜市立大学医学部5年生	病棟実習オリエンテーション	井上 純子 看護師長
横浜市立大学医学部看護学科1年生		
神奈川県立衛生看護専門学校統合実習	病棟実習講話	
横浜市病院協会看護専門学校統合実習		
神奈川歯科大学短期大学部看護学科統合実習		
山梨県立大学	リエゾン精神看護	渡邊 香織 精神看護CNS
独立行政法人地域医療機能推進機構浜中央 病院附属看護専門学校	小児看護学方法論Ⅱ 終末期にある小児の看護	小林 華子
	災害看護 トリアージ、災害と心のケア、災害と医療活動	三浦 友也 救急看護CN 看護師長
神奈川県立衛生看護専門学校	第一看護学科 成人看護方法論Ⅳ 血液・造血器機能障害を持つ 人の看護	土田 美穂
	第一看護学科 成人看護方法論Ⅰ 脳神経機能障害	高橋 優里
横浜市医師会聖灯看護専門学校	人間関係論Ⅱ	渡邊 香織 精神看護CNS
	災害看護	小川 みずき 救急看護CN
横浜市病院協会看護専門学校	在宅看護論Ⅳ家族看護	森川 真理 家族支援CNS
	成人看護学Ⅱ 手術を受ける対象の患者の看護	坂 正春
	統合科目Ⅳ看護管理	土岐 真理子 認定看護管理 者・看護師長
神奈川県立よこはま看護専門学校	災害看護 入院患者の避難と被災地での患者受け入れ対応	三浦 友也 救急看護CN 看護師長

派 遣 機 関	内 容	氏 名
公益社団法人神奈川県看護協会	看護協会支部役員	濱崎 登代子 認定看護管理者・ 副病院長兼看護 部長
	看護師職能委員	小山 猛 看護師長
	Kanagawa看護だより	舘脇 美由紀 副看護部長
	令和3年度6月 令和5年教育研修委員会委員	川口 真澄 看護師長
	教育委員会研修委員 がん患者の看護～診断から看取りまで～	
	教育委員会研修委員 組織のビジョンに基づく看護管理者の意思決定	
	教育委員会研修委員 相手とわたしのためのアンガーマネジメント	
	令和3年度6月 令和5年看護職能委員会Ⅱ委員	森川 真理 家族支援CNS
	教育研修会「医療安全」	島田 朋子 認定看護管理者・ 臨床教授・副看護 部長
	第23回神奈川看護学会「感染管理認定看護師活動紹介・相談コーナー」	中村 加奈 感染管理CN 看護師長
	令和3年度横浜市災害支援ナース(Yナース)フォローアップ研修講師	三浦 友也 救急看護CN 看護師長
	横浜3支部(北・西・南)合同研修会「大人の発達障害」講師	渡邊 香織 精神看護CNS
	教育研修会「摂食嚥下障害のある患者の看護」	富井 ルミ 摂食嚥下障害看護CN
	教育研修会「家族看護～多様な家族を理解し支援するために～」	森川 真理 家族支援CNS
横浜中央病院附属看護専門学校	小児看護学演習 小児の基礎看護技術	小林 華子
公益社団法人神奈川県助産師会	神奈川助産師会理事	吉田 とも子
NTT東日本関東病院	2021年度クリニカルラダーⅢ研修:がん看護家族ケア	森川 真理 家族支援CNS

派 遣 機 関	内 容	氏 名
横浜総合医学振興財団	「がん診療連携拠点病院におけるがん看護の質の維持・向上に向けた刑事的評価システムの構築に関する研究」講師	畑 千秋 がん領域統括看護 師長緩和ケアセ ンタージェネラル マネジャーがん看 護CNS・臨床准教 授
緩和ケア研修会	「がん患者などの支援」講師	齋藤 幸枝 がん性疼痛看護 CN
横浜市立大学附属病院 がんセンター	「がん地域連携カンファレンス」講師	萩下 絵里奈 宮下 陽子 がん性疼痛看護 CN
横浜市立大学看護キャリア開発支援センター	特定行為研修区分別科目臨地実習指導者	富井 ルミ 摂食嚥下障害看護 CN 吉田友美クリティ カルケアCN 三浦 友也 救急看護CN 看護師長 中村 加奈 感染管理CN 看護師長
横浜市立大学看護キャリア開発支援センター	特定行為研修「褥瘡管理」講師	後藤 真由美 皮膚・排泄ケアCN
国立障害者リハビリテーションセンター学院	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程「脳卒中重篤化回避の支援技術」講師	藤田 純 脳卒中リハビリ テーションCN
株式会社大塚製薬工場	「摂食嚥下障害看護」講師	富井 ルミ 摂食嚥下障害看護 CN
アイ15階神奈川歯科保健賞研究奨励要請	歯科医療従事者における口腔内分泌物吸引 WEB研修(神奈川県内歯科医師・歯科衛生士対象)	
神奈川医療従事者エイズ・HIV診療研修会	「HIV感染症の看護」講師	竹林 早苗
第76回エイズ診療症例研究会・神奈川エイズ 治療拠点病院等連絡協議会主催	「当院のHIV外来看護における高齢者支援取り組みの検討」講師	
第76回エイズ診療症例研究会・神奈川エイズ 治療拠点病院等連絡協議会主催	「感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業実施研修」講師	田中 美穂 鶴藤 有紀子
第31回神奈川乳腺疾患懇話会	「乳がん患者と家族支援」講師	森川 真理 家族支援CNS
日本臨床倫理学会 上級臨床倫理認定士コース	横浜市立大学附属病院活動報告	
横浜市都筑区訪問支援事業研修	家族を支援するための基礎知識と支援方法について	

派 遣 機 関	内 容	氏 名
神奈川医療機器対策本部	看護師のメンタルヘルスケアの取り組み	渡邊 香織 精神看護CNS
横浜市医療局・疾病対策課	看護師による情報収集「必要な点とタイミング」講師	蜂巢 志乃 乳がん看護CN
一般社団法人横浜市在宅看護協議会	第6派に備える 訪問看護に出来ること 感染対策や看護の問題・課題 感染防御のためのガウン・手袋の着脱のレクチャー	小園 千夏
神奈川看護フェスティバル	高校生看護体験 オンライン	土岐 真理子 認定看護管理者・ 看護師長
一般社団法人日本腎不全看護学会	第3期代議委員	岩崎 和子 透析看護CN
第43回神奈川ストーマ研究会	座長、講師	後藤 真由美 皮膚排泄ケアCN
株式会社ユーコム	乳がん名医 オンラインセミナー講師	蜂巢 志乃 乳がん看護CN
かながわ福祉保健学院	実務者研修医療的ケア「喀痰吸引・経管栄養・救急蘇生法」	橋爪 和美
金沢区糖尿病病身連携懇話会	当院の糖尿病指導	二本木 里江
日本家族看護学会実践促進委員会	日本家族看護「よろず相談員」	森川 真理 家族支援CNS
日本臓器移植ネットワーク	あっせん事例評価委員会委員	中澤 奈美恵
大学病院の緩和ケアを考える会	2021年～2022年の役員委嘱	畑 千秋 がん領域統括看護 師長緩和ケアセ ンタージェネラル マネジャーがん看護 CNS・臨床准教授
日本看護協会	専門看護師認定実行委員会委員(2021年7月～2023年6月)	森川 真理 家族支援CNS
TOPIC2021	オンラインセミナー ベーシックセミナー合併症の予防と対策～あなたはどうか動く？～case2ワイヤーパワフォレーション座長	福島 真弓
第26回日本糖尿病教育・看護学会学術集会	実行委員、座長	野見山 映子 糖尿病看護CN
株式会社CSOSS SYNC	システム開発における技術協力	加藤 耕平 特定行為研修修了 看護師
横浜市立大学病院認知症疾患医療センター	認知症市民講座	田中 明日美 老人看護CNS

38 MEセンター

1 臨床業務

(令和3年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液浄化 (血液浄化 センター以外)	持続的血液浄化法	55	19	26	20	18	13	54	13	27	44	25	7	321
	血液透析法(HD)	14	48	37	46	49	33	20	22	20	31	67	56	443
	血液濾過透析法(HDF)	2	16	3	0	0	0	4	1	0	0	0	4	30
	血漿浄化法	6	11	10	22	7	0	0	8	8	12	7	24	115
	血液吸着法(DHP)	2	0	1	0	0	3	0	0	2	0	0	0	8
	腹水濾過濃縮再静注	2	0	0	0	0	2	2	2	2	1	0	0	11
	他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
小計		83	94	77	88	74	51	80	46	59	88	99	91	930
人工心肺	人工心肺手術	8	12	13	13	10	9	10	8	9	8	8	12	120
小計		8	12	13	13	10	9	10	8	9	8	8	12	120
補助循環	経皮の人工心肺(ECMO)	4	3	3	1	2	2	4	3	2	0	0	3	27
	大動脈内バルーンポンピング(IABP)	1	1	2	1	0	0	3	1	0	1	1	1	12
	ポンプカテーテル(IMPELLA)	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	他	3	2	3	2	5	0	8	6	10	0	2	2	43
小計		8	7	9	4	7	2	15	11	12	1	3	6	85
呼吸療法	呼吸器装着立会いおよび回路交換	0	0	2	3	1	1	3	2	2	0	5	3	22
	人工呼吸器ラウンド	60	103	93	135	177	144	84	154	136	82	140	135	1,443
	NO(一酸化窒素)装置セットアップ	3	1	1	1	2	2	3	3	4	1	1	3	25
	他	0	0	5	2	1	1	2	7	1	0	1	3	23
小計		63	104	101	141	181	148	92	166	143	83	147	144	1,513
その他	自己血回収装置操作	16	13	23	19	14	12	13	13	17	14	13	16	183
	幹細胞採取(含:幹細胞濃縮)	0	2	1	1	2	2	1	6	2	3	4	6	30
	血流測定	3	11	4	5	5	6	9	9	8	6	10	4	80
	人工臓腑セットアップ	1	2	5	4	4	3	4	2	5	1	2	2	35
	カテーテル・アブレーション	17	14	17	12	15	11	11	16	15	10	10	10	158
	PCI治療補助	0	0	1	1	2	2	3	0	3	1	2	0	15
	ペースメーカー対応	434	349	433	392	355	392	421	416	492	437	366	504	4,991
	手術支援ロボット業務(da Vinci)	33	34	40	30	31	35	34	32	32	28	30	39	398
小計		504	425	524	464	428	463	496	494	574	500	437	581	5,890
合計		666	642	724	710	700	673	693	725	797	680	694	834	8,538

2 機器貸出状況

(令和3年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	21	32	49	45	41	27	31	51	41	32	34	35	439
治療用機器	1,971	2,197	2,386	2,274	2,445	2,163	2,354	3,146	3,335	3,224	3,071	3,487	32,053
計測用機器	443	394	451	407	399	339	400	450	478	390	349	428	4,928
合計	2,435	2,623	2,886	2,726	2,885	2,529	2,785	3,647	3,854	3,646	3,454	3,950	37,420

3 機器点検業務

(令和3年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
生命維持管理装置	院内点検	23	29	42	41	45	28	42	57	47	28	38	41	461
	メーカー点検	3	1	8	35	9	28	2	27	12	0	1	0	126
治療用機器	院内点検	1,922	2,243	2,313	2,276	2,434	2,150	2,328	3,137	3,409	3,099	3,124	3,387	31,822
	メーカー点検	5	3	5	4	10	8	5	6	5	6	6	1	64
計測用機器	院内点検	438	404	454	418	386	331	412	452	472	410	448	422	5,047
	メーカー点検	1	0	1	1	2	0	0	0	2	0	2	0	9
合 計		2,392	2,680	2,823	2,775	2,886	2,545	2,789	3,679	3,947	3,543	3,619	3,851	37,529

4 機器修理業務

(令和3年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
生命維持管理装置	院内点検	2	1	0	4	2	1	0	0	0	0	0	1	11
	メーカー点検	3	0	1	2	2	3	4	2	1	1	0	0	19
治療用機器	院内点検	3	6	9	3	3	8	6	7	6	5	3	1	60
	メーカー点検	4	7	9	6	14	7	2	6	5	4	2	1	67
計測用機器	院内点検	2	1	1	0	2	1	3	1	0	0	0	0	11
	メーカー点検	3	1	1	2	7	3	0	10	2	1	1	1	32
合 計		17	16	21	17	30	23	15	26	14	11	6	4	200

5 実習・見学受け入れ実績

(令和3年度)

区 分	人 数	延べ人数
臨床工学技士養成校学生臨床実習	8人	264人
他病院職員症例見学	58人	58人

6 ベッドセンター業務

(令和3年度)

ベッド業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
洗 浄	274	266	277	255	321	257	258	301	243	251	246	336	3,285
清 拭	25	21	20	17	29	29	25	28	27	23	17	26	287
合 計	299	287	297	272	350	286	283	329	270	274	263	362	3,572

保育器清拭	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
閉鎖式	12	7	9	7	4	10	11	5	8	5	9	17	104
開放式	6	2	2	6	5	4	8	7	6	4	4	5	59
合 計	18	9	11	13	9	14	19	12	14	9	13	22	163

その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
修理受付	86	85	102	97	65	58	82	79	75	76	63	54	922

39 業 務 目 録

1 著 書

	著 書 名	発表者名	出 版 社 名	発表年月
歯科・矯正口腔外科	研磨のすべて 【柵木寿男、亀山敦史、天川由美子、古地美佳 編著】仕上げ研磨について	早川 浩生	(一財)口腔保健協会	2021.5
	3DSによる口腔フローラ改善療法 【花田信弘 監著、武内博朗 編著】 第Ⅴ章 ドラッグ・リテーナー	早川 浩生	株式会社デンタルダイヤモンド社	2022.2
臨床検査部	スタンダード検査血液学第4版 線溶阻止物質の検査	矢島 智志	医歯薬出版	2021.5
	重篤副作用疾患別対応マニュアル「薬剤性貧血」	山崎 悦子	厚生労働省ホームページ	2021.4
放射線部	核医学検査技術学第4版	尾川 松義	オーム社	2022.3
M タ E ー セン	Emer-Log 2021年秋季増刊 ナース・研修医のための救急・ICUで使うME機器	大高 勝義	メディカ出版	2021.10
薬 剤 部	病棟・ICU・ERで使えるクリティケア薬Essence & Practice	今井 徹 前田 幹広 川邊 一寛 ほか	じほう	2021.9
	薬事63 (11) 初収載ジェネリックPICK UP デュロキセチン	川邊 桂、 小池 博文	じほう	2021.11
	薬事64 (1) ジャーナルクラブの広場	川邊 一寛	じほう	2021.11
	基礎からわかる類似薬の服薬指導	佐橋 幸子 ほか	ナツメ社	2022.3
輸 血 療 部 細 胞	小児内科(2021年7月号1045-1049) 小児で経験する「血液の異常」 一血液疾患の鑑別とトピックス 総論 新生児の輸血療法	柴 徳生	東京医学社	2021.7
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	ヘルステックとリハビリテーション医療 6. ウエアラブルデバイス(hitoe)の心臓リハビリテーションへの応用	岡村 正嗣、 中村 健	Journal of Clinical Rehabilitation	2021.11
	内部障害のリハビリテーション医学・医療テキスト	佐伯 拓也	医学書院	2022.3

	著 書 名	発表者名	出 版 社 名	発表年月
病 理 診 断 科	病理と臨床39巻臨増Page18-25 【治療方針を変える病理所見 診療ガイドラインと治療戦略】(第1部) 臓器別 頭頸部	藤井 誠志	文光堂	2021.4
	JOHNS37巻5号Page461-465 【口腔癌診療の最前線】TNM分類改定 口腔癌のpTNM分類	藤井 誠志	東京医学社	2021.5
	病理と臨床39巻8号Page801-806 【AIとデジタルパソロジー】AIとの協働が期待される次世代病理学	藤井 誠志	文光堂	2021.8
	胃と腸56巻11号Page1391-1402 【咽頭表在癌の内視鏡診断と治療】咽頭表在性扁平上皮癌に対する病理組織学的診断の課題	藤井 誠志	医学書院	2021.10
	病理と臨床40巻1号Page49-56 【口腔癌update】口腔癌のバイオマーカーと分子病理診断	藤井 誠志	文光堂	2022.1
	胃と腸57巻3号Page251-261 【食道上皮内腫瘍の診断と取り扱い】食道上皮内腫瘍とsquamous dysplasia (WHO分類)との関連性	藤井 誠志	医学書院	2022.3
看 護 部	令和3年版看護白書 「クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号からの重傷者受け入れと看護管理」	濱崎 登代子	日本看護協会出版会	2021.7
	小児版臓器提供ハンドブック 「Ⅱ章小児例で特に重要な知識・視点」	中澤 奈美枝	ヘルス出版	2021.7
	看護専門紙YORi-SOUがんナーシング 「ケースで考える高齢患者の意思決定支援」	森川 真理	メディカ出版	2021.7
	看護展望2021年7月増刊号 「新たな時代の臨地実習に向けた臨床の取り組み」	加藤 弘美	医学書院	2021.7
	日本母乳の会ニュースレター 「2018～2020年3年間の取り組み」	浅沼 まいか	日本母乳の会	2021.7
	日本糖尿病学会 「それぞれのストーリー」	岡本 幸子	日本糖尿病学会	2021.12

2 論 文

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
臨 床 検 査 部	Physical Activity, Inflammation, Coronary Artery Calcification, and Incident Coronary Heart Disease in African Americans: Insights From the Jackson Heart Study	D. Kamimura, L.R. Cain- Shields, D. Clark, A.A. Oshunbade, K.E. Ashley, C.S. Guild, P.D. Loprinzi, R. Newton, M.J. Blaha, T. Suzuki, J. Butler, J.E. Hall, A. Correa, M.E. Hall	Mayo Clin Proc	2021.4
	CONUT 変法を用いた栄養アセスメントの現状と課題	梶本 幸伸、 黒沢 貴之、 友山 瑛人、 尾崎 由実、 矢島 智志、 柏木 静、 山崎 悦子	日本臨床検査医学会雑誌	2021.12
放 射 線 部	[核医学検査装置]Discovery MI 5Ringで成し遂げるPET検査の最前線	小野間 恵乃	GE Smart Mail	2021.9
	「医療の中の放射線」 がん検診シリーズ ～PET検診～	尾川 松義	神奈川県放射線技師会誌 「かながわ放射線だより」 74(295): 5-6	2021.11
	脳SPECT検査の画質向上への取り組み ～小児脳血流SPECT収集条件設定の試み と人工知能を用いた応用技術～	小野間 恵乃	映像情報Medical 54 (1): 46-50	2022.1
	あらゆるニーズにこたえるX線撮影装置 ～X線透視撮影装置 CUREVISTA Openを 用いた消化管造影検査の臨床経験～	堀海 秀幸	映像情報Medical 54 (2): 10-16	2022.2
薬 剤 部	保険薬局との情報連携に基づく持参薬管理 体制の再構築とその効果	勝亦 秀樹、 長井 雅子、 長井 絵里奈 ^{ほか}	神奈川県病院薬剤師会雑誌	2021.7
	術前薬剤師面談と「休薬管理が原因の手術 中止」との関連、および病院の経済的損失に 及ぼす影響	勝亦 秀樹、 長嶺 祐介、 川邊 一寛 ^{ほか}	日本病院薬剤師会雑誌	2021.7
	Species Distribution of Candidemia and Their Susceptibility in a Single Japanese University Hospital: Prior Micafungin Use Affects the Appearance of Candida parapsilosis and Elevation of Micafungin MICs in Non-parapsilosis Candida Species	Y. Sakamoto, K. Kawabe, T. Suzuki, K. Sano, K. Ide, T. Nishigaki, Y. Enoki, K. Taguchi, H. Koike, H. Kato, Y. Sahashi, K. Matsumoto	Journal of Fungi	2021.8

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
薬 剤 部	近年の日本の医薬品市場動向とCubixxシステムの有用性についての検討	岡村 央、 小池 博文、 横山 千紘 ^{ほか}	医療薬学	2021.9
	Population Pharmacokinetic Analysis and Dosing Optimization of Prophylactic Fluconazole in Japanese Patients with Hematological Malignancy	Y. Sakamoto, H. Isono, Y. Enoki, K. Taguchi, T. Miyazaki, H. Kunimoto, H. Koike, M. Hagihara, K. Matsumoto, H. Nakajima, Y. Sahashi, K. Matsumoto	Journal of Fungi	2021.11
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	Effect of training on peak oxygen consumption in patients with heart failure with preserved ejection fraction	M. Okamura, S. Taito, S. Yamamoto	JAMA, 326(8):771	2021.8
	Impact of early mobilization on discharge disposition and functional status in patients with subarachnoid hemorrhage: A retrospective cohort study	M. Okamura, M. Konishi, A. Sagara, Y. Shimizu, T. Nakamura	Medicine (Baltimore), 100(51):e28171	2021.12
	Impact of grip strength and gait speed on exercise tolerance in patients with pulmonary hypertension without left heart disease	M. Okamura, M. Konishi, Y. Saigusa, S. Ando, M. Nakayama, N. Komura, T. Sugano, K. Tamura, T. Nakamura	Heart and Vessels, online ahead of print	2022.3
	Long-Term Decreased Exercise Capacity of COVID-19 Patients Who Received Mechanical Ventilation in Japan: A Case Series	T. Saeki	American Journal of Physical Medicine and Rehabilitation 100(8):737-741	2021.8
	新型コロナウイルス感染症とリハビリテーション医療 重症COVID-19患者における急性期リハビリテーション治療と機能障害	佐伯 拓也	Journal of Clinical Rehabilitation 30(9):965-969	2021.8
	【超高齢時代のリハビリテーション評価】急性期病院におけるリハビリテーション医療の意義と課題	中村 健、 佐伯 拓也	病院 80(6):494-498	2021.6
	個体別骨形状:筋強度を反映した変形性股関節症患者における歩行の筋骨格シミュレーション	田原 大輔、 崔 賢民、 佐伯 拓也	臨床バイオメカニクス 42:199-205	2021.10
	脳損傷後のリハビリテーション促進薬の開発	中島 和希、 高橋 琢哉	細胞	2022.02

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
血 液 浄 化 セ ン タ ー	Comparison of effects of SGLT-2 inhibitors and GLP-1 receptor agonists on cardiovascular and renal outcomes in type 2 diabetes mellitus patients with/without albuminuria: A systematic review and network meta-analysis	Y. Kawai, K. Uneda, T. Yamada, S. Kinguchi, K. Kobayashi, K. Azushima, T. Kanaoka, Y. Toya, H. Wakui, K. Tamura	Diabetes Res Clin Pract.183:109146	2021.1
	Comparison of the effects of weekly and biweekly intravenous CERA administration on erythropoiesis: A randomized controlled trial	Y. Kawai, Y. Toya, H. Wakui, T. Fujikawa, E. Ueda, K. Azushima, H. Mitsuhashi, T. Kawano, T. Kuji, S. Yamaguchi, T. Ohnishi, K. Tamura	J Clin Hypertens. 23(4):870-878	2021.4
	Systematic review and meta-analysis for prevention of cardiovascular complications using GLP-1 receptor agonists and SGLT-2 inhibitors in obese diabetic patients	K. Uneda, Y. Kawa, T. Yamada, S. Kinguchi, K. Azushima, T. Kanaoka, Y. Toya, H. Wakui, K. Tamura	Sci Rep. 11(1):10166	2021.5
	Potential effective treatment of shortening continuous erythropoietin receptor activator treatment interval combined with iron supplementation in hemodialysis patients	Y. Kawai, Y. Toya, H. Wakui, T. Fujikawa, E. Ueda, K. Azushima, S. Kinguchi, H. Mitsuhashi, T. Kawano, T. Kuji, S. Yamaguchi, T. Ohnishi, K. Tamura	J Pharmacol Sci. 147(1):118-125	2021.9
	Clinical significance of a novel reticulocyte-based erythropoietin resistance index in HD patients: A retrospective study	E. Ueda, T. Fujikawa, Y. Toya, T. Kuji, M. Kakimoto-Shino, Y. Kawai, T. Kawano, K. Azushima, H. Wakui, K. Tamura	Ther Apher Dial. Online ahead of print	2021.12

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
病 理 診 断 科	Circulating tumor DNA-guided treatment with pertuzumab plus trastuzumab for HER2-amplified metastatic colorectal cancer: a phase 2 trial	Y. Nakamura, W. Okamoto, T. Kato, T. Esaki, K. Kato, Y. Komatsu, S. Yuki, T. Masuishi, T. Nishina, H. Ebi, K. Sawada, H. Taniguchi, N. Fuse, S. Nomura, M. Fukui, S. Matsuda, Y. Sakamoto, H. Uchigata, K. Kitajima, N. Kuramoto, T. Asakawa, S. Olsen, Jl. Odegaard, A. Sato, S. Fujii, A. Ohtsu, T. Yoshino	Nat Med. 2021;27:1899-1903	2021
	Pathogenic UBA1 variants associated with VEXAS syndrome in Japanese patients with relapsing polychondritis	N. Tsuchida, Y. Kunishita, Y. Uchiyama, Y. Kirino, M. Enaka, Y. Yamaguchi, M. Taguri, S. Yamanaka, K. Takase- Minegishi, R. Yoshimi, S. Fujii, H. Nakajima, N. Matsumoto	Ann Rheum Dis. 2021:annrheumdis-2021-220089	2021
	Value of intraoperative pathological diagnosis in decision-making regarding resection of well-differentiated retropharyngeal liposarcoma: A case report	M. Ikeda, S. Fujii, Y. Morishita, R. Hayashi	Int J Surg Case Rep. 2021;88:106466	2021
	The Japanese Society of Pathology Practical Guidelines on the handling of pathological tissue samples for cancer genomic medicine	Y. Hatanaka, T. Kuwata, E. Morii, Y. Kanai, H. Ichikawa, T. Kubo, KC. Hatanaka, K. Sakai, K. Nishio, S. Fujii, W. Okamoto, T. Yoshino, A. Ochiai, Y. Oda	Pathol Int. 2021;71:725-740	2021

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
病 理 診 断 科	Combining IL-6 and SARS-CoV-2 RNAemia-based risk stratification for fatal outcomes of COVID-19	R. Saji, M. Nishii, K. Sakai, K. Miyakawa, Y. Yamaoka, T. Ban, T. Abe, Y. Ohyama, K. Nakajima, T. Hiromi, R. Matsumura, N. Suzuki, H. Taniguchi, T. Otsuka, Y. Oi, F. Ogawa, M. Uchiyama, K. Takahashi, M. Iwashita, Y. Kimura, S. Fujii, R. Furuya, T. Tamura, A. Ryo, I. Takeuchi	PLoS One. 2021;16:e0256022	2021
	Endoscopic resection combined with the Cryoballoon focal ablation system in the porcine normal esophagus: a preclinical study	H. Sunakawa, Y. Yoda, N. Takeshita, H. Hasegawa, K. Takashima, T. Kadota, T. Fujita, T. Akimoto, S. Fujii, T. Yano	BMC Gastroenterol. 2021;21:234	2021
	Discovery and development of trastuzumab deruxtecan and safety management for patients with HER2-positive gastric cancer	K. Shitara, E. Baba, K. Fujitani, E. Oki, S. Fujii, K. Yamaguchi	Gastric Cancer. 2021;24:780-789	2021
	Pathogenic UBA1 variants associated with VEXAS syndrome in Japanese patients with relapsing polychondritis	N. Tsuchida, Y. Kunishita, Y. Uchiyama, Y. Kirino, M. Enaka, Y. Yamaguchi, . M. Taguri, S. Yamanaka, K. Takase- Minegishi, R. Yoshimi, S. Fujii, H. Nakajima, N. Matsumoto	Ann Rheum Dis. 2021:annrheumdis-2021-220089	2021

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
病 理 診 断 科	Circulating Tumor DNA Analysis Detects FGFR2 Amplification and Concurrent Genomic Alterations Associated with FGFR Inhibitor Efficacy in Advanced Gastric Cancer	T. Jogo, Y. Nakamura, K. Shitara, H. Bando, H. Yasui, T. Esaki, T. Terazawa, T. Satoh, E. Shinozaki, T. Nishina, Y. Sunakawa, Y. Komatsu, H. Hara, E. Oki, N. Matsuhashi, T. Ohta, T. Kato, K. Ohtsubo, T. Kawakami, N. Okano, Y. Yamamoto, T. Yamada, A. Tsuji, Jl. Odegaard, H. Taniguchi, T. Doi, S. Fujii, T. Yoshino	Clin Cancer Res. 2021;27:5619-5627	2021
	Dataset for the reporting of carcinoma of the esophagus in resection specimens: recommendations from the International Collaboration on Cancer Reporting	AK. Lam, MJ. Bourke, R. Chen, R. Fiocca, F. Fujishima, S. Fujii, M. Jansen, P. Kumarasinghe, R. Langer, S. Law, SL. Meijer, C. Muldoon, M. Novelli, C. Shi, L. Tang, ID. Nagtegaal	Hum Pathol. 2021;114:54-65	2021
	Prognostic impact of the tumor immune microenvironment in pulmonary pleomorphic carcinoma	R. Amemiya, T. Miyoshi, K. Aokage, J. Suzuki, H. Hoshino, H. Udagawa, K. Tane, M. Sugano, M. Kojima, S. Fujii, T. Kuwata, A. Ochiai, K. Goto, N. Ikeda, M. Tsuboi, G. Ishii	Lung Cancer. 2021;153:56-65	2021

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
病 理 診 断 科	Transoral surgery for superficial head and neck cancer: National Multi-Center Survey in Japan	C. Katada, M. Muto, S. Fujii, T. Yokoyama, T. Yano, A. Watanabe, T. Iizuka, S. Yoshinaga, I. Tateya, H. Mitani, Y. Shimizu, A. Takahashi, T. Kamijo, N. Hanaoka, M. Abe, A. Shiotani, K. Kano, Y. Asada, T. Matsuhashi, H. Umeno, K. Okami, K. Goda, S. Hori, Y. Ono, S. Terai, Y. Nagami, K. Takemura, K. Kawada, M. Ando, N. Shimeno, A. Arai, Y. Sakamoto, M. Ichinoe, T. Nemoto, M. Fujita, H. Watanabe, T. Shimoda, A. Ochiai, T. Kato, R. Hayashi	Cancer Med. 2021;10:3848-3861	2021
	Relationship between podoplanin-expressing cancer-associated fibroblasts and the immune microenvironment of early lung squamous cell carcinoma	J. Suzuki, K. Aokage, S. Neri, T. Sakai, H. Hashimoto, Y. Su, S. Yamazaki, H. Nakamura, K. Tane, T. Miyoshi, M. Sugano, M. Kojima, S. Fujii, T. Kuwata, A. Ochiai, M. Tsuboi, G. Ishii	Lung Cancer. 2021;153:1-10	2021

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
病 理 診 断 科	Nuclear grade and comedo necrosis of ductal carcinoma in situ as histopathological eligible criteria for the Japan Clinical Oncology Group 1505 trial: an interobserver agreement study	H. Tsuda, M. Yoshida, F. Akiyama, Y. Ohi, K. Kinowaki, N. Kumaki, Y. Kondo, A. Saito, E. Sasaki, R. Nishimura, S. Fujii, K. Homma, R. Horii, Y. Murata, M. Itami, S. Kajita, H. Kato, M. Kurosumi, T. Sakatani, S. Shimizu, K. Taniguchi, S. Tamiya, H. Nakamura, C. Kanbayashi, T. Shien, H. Iwata	Jpn J Clin Oncol. 2021;51:434-443	2021
	Prognostic Value and Molecular Landscape of HER2 Low-Expressing Metastatic Colorectal Cancer	M. Yagisawa, K. Sawada, Y. Nakamura, S. Fujii, S. Yuki, Y. Komatsu, T. Yoshino, N. Sakamoto, H. Taniguchi	Clin Colorectal Cancer. 2021;20:113-120.e1	2021
	FMS-like tyrosine kinase 3 (FLT3) amplification in patients with metastatic colorectal cancer	H. Hasegawa, H. Taniguchi, Y. Nakamura, T.Kato, S. Fujii, H. Ebi, M. Shiozawa, S. Yuki, T. Masuishi, K. Kato, N. Izawa, T. Moriwaki, E. Oki, Y. Kagawa, T. Denda, T. Nishina, A. Tsuji, H. Hara, T. Esaki, T. Nishida, H. Kawakami, Y. Sakamoto, I. Miki, W. Okamoto, K. Yamazaki, T. Yoshino	Cancer Sci. 2021;112:314-322	2021

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
病 理 診 断 科	Relevance of pharmacogenetic polymorphisms with response to docetaxel, cisplatin, and 5-fluorouracil chemotherapy in esophageal cancer	H. Nomura, D. Tsuji, S. Ueno, T. Kojima, S. Fujii, T. Yano, H. Daiko, K. Demachi, K. Itoh, T. Kawasaki	Invest New Drugs. 2022;40:420-429	2022
	Long-term clinical outcome after endoscopic resection of esophageal squamous cell carcinoma invading the muscularis mucosae without lymphovascular invasion	D. Sato, T. Kadota, A. Inaba, K. Nishihara, K. Takashima, K. Nakajo, K. Sawada, D. Kotani, H. Fujiwara, Y. Yoda, T. Kojima, T. Fujita, S. Fujii, T. Yano	Gastrointest Endosc. 2022;95:634-641.e3	2022
	Immunohistochemical markers to diagnose primary squamous cell carcinoma of the lung: a meta-analysis of diagnostic test accuracy	H. Chen, S. Katakura, N. Horita, H. Namkoong, I. Kato, Y. Hara, N. Kobayashi, S. Fujii, T. Kaneko	Ther Adv Med Oncol. 2022 Feb 2;14:17588359211065152	2022.2
	Is elective neck dissection necessary for patients with cT3-4N0 parotid gland cancer?	M. Adachi, T. Tomioka, S. Fujii, Y. Morishita, W. Okano, T. Shinozaki, K. Matsuura, R. Hayashi	Auris Nasus Larynx. 2022 Mar 26:S0385-8146(22)00061-X.doi10.1016/j.anl.2022.03.010	2022.3
看 護 部	静脈内抗がん剤によって引き起こされる重度のアナフィラキシー	畑 千秋、 堀田 信之(化学療法センター)	Cancer Medicine2021年	2021.8
	Vaccine-induced humoral response against SARS-CoV-2 dramatically declined but cellular immunity possibly remained at 6 months post BNT162b2 vaccination	島田 朋子 (共同執筆)	雑誌 Journal of Infection and Chemotherapy 出版社 Elsevier	2021.4
	Rapid detection of neutralizing antibodies to SARS-CoV-2 variants in post-vaccination sera	島田 朋子 (共同執筆)	雑誌 Journal of Infection and Chemotherapy 出版社 Elsevier	2022.1
	Risk stratification for early and late falls in acute care settings	島田 朋子 (共同執筆)	雑誌 Journal of Clinical Nursing 出版社 John Wiley&Sons	2022.2

3 学会・研究会

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
臨 床 検 査 部	Osteoprotegerin and Incident Heart Failure	D. Kamimura	The Atherosclerosis Risk in Communities Study. American Heart Association Scientific Session2021	2021.11
	Cigarette Smoking and Incident Heart Failure With Preserved Ejection Fraction in African Americans	D. Kamimura	The Jackson Heart Study. American Heart Association Scientific Session 2021	2021.11
	革新的な検査・データ判読法～血液生化学データ(栄養編)	山崎 悦子	第11回日本臨床学会全国研修会・学術大会 教育講演(WEB開催)	2021.6
	輸血用血液製剤からの移行抗体によりHBs Ab、HBcAbが陽転化した症例	菊地 彩乃、 東 真理子、 瀧澤 かすみ、 原田 佐保、 山崎 悦子	第70回日本医学検査学会(WEB開催)	2021.5
	SARS-CoV-2感染患者における抗体判定値の推移	東 真理子、 梶本 幸伸、 齋藤 さとみ、 菊地 彩乃、 有賀 晶子、 黒沢 貴之、 矢島 智志、 山崎 悦子	第70回日本医学検査学会(WEB開催)	2021.5
	非糖尿病ボランティアにおけるFreeStyleリブレの使用感に対する体験アンケート	東 真理子、 有賀 晶子、 黒沢 貴之、 矢島 智志、 山崎 悦子、 白川 純	第8回日本糖尿病療養指導学術集会(WEB開催)	2021.7
	液状凝固時間試薬コアグジェネシスPT/ Fbgの性能評価	矢島 智志、 尾崎 由実、 山崎 悦子	第68回日本臨床検査医学会学術集会(WEB開催)	2021.12
	治療中の検査と効果の判定～奏功の深さとは:微小残存病変について	山崎 悦子	動画で学ぶもっと知ってほしい「多発性骨髄腫」のこと(がんチャンネル)(WEB開催)	2021.06
	便の同定検査において	佐野 加代子	神奈川県臨床検査技師会第2回微生物研修会	2021.11
	当院における同定検査の取り組み	友山 瑛人	第3回ニッスイ感染症研究会	2021.12
放 射 線 部	著名な白血球増多が原因と思われる偽性高カリウム血症の一症例	寺田 直輝、 東 真理子、 有賀 昌子、 黒沢 貴之、 矢島 智志、 山崎 悦子	第70回神奈川県医学検査学会(WEB開催)	2021.12
	普及型80列MDCTにおけるDeep Learning Reconstructionの基礎的検討	川田 順一	第77回日本放射線技術学会総会学術大会	2021.4
	パルス状放射線測定に対応した電子式個人積算線量計の基礎的検討	橋本 あかり	第77回日本放射線技術学会総会学術大会	2021.4

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
放 射 線 部	低線量肺がんCT検診における車載型CTに搭載されたDeep Learning Reconstructionの有効性に関する基礎的検討	山岡 広樹	第77回日本放射線技術学会総会学術大会	2021.4
	5施設の血管撮影装置を用いた透視・撮影画質の比較	陣野 豊	第57回日本心血管インターベンション治療学会	2021.5
	当院の血管装置における透視・撮影の画質比較	陣野 豊	第57回日本心血管インターベンション治療学会	2021.5
	当院の血管撮影室におけるCOVID-19対策	陣野 豊	第1回横浜南部地区放射線技師会勉強会	2021.10
	Deep Learning Reconstructionにおける再構成ユニットの違いによる影響	川田 順一	第49回日本放射線技術学会秋季学術大会	2021.10
	Deep Learning Reconstruction (AiCE)の使用経験 ～原理と臨床～	平野 恭正	第13回イムスMRI研究会	2021.10
	血管撮影部門におけるインシデント実態調査	陣野 豊	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	術後腹部ポータブル撮影における縫合針描出に関する検討	大平 祥吾	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	ERCP専用透視装置における患者被ばく低減技術の導入による術者被ばくの実態	村澤 柚香	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	肺がんCT検診におけるDeep Learning Reconstructionを用いたCT-自動露出機構の条件設定の検討	山岡 広樹	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	拡散強調画像におけるDeep Learning Reconstructionが見かけの拡散係数に与える影響についての検討	加藤 大河	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	一般撮影における被写体ヒストグラムを考慮したImage Quality Figures Inverseの算出	儀間 雄大	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	Deep Learningを用いた画像再構成技術における再構成パラメータの検討	平野 恭正	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	18F-FDG心臓PETにおける呼吸動及び心拍動がStandardized Uptake Valueに与える影響 -A Phantom Study-	小野間恵乃	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	CT搭載車の移動前後によるスライス厚への影響の検討	橋本 あかり	第68回関東支部研究発表大会	2021.11
	第一部「New!! 今からでも大丈夫シリーズ」各種アーチファクトとその対策②ケミカルシフトアーチファクト	平野 恭正	第47 回神奈川 MR 技術研究会	2021.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
M E セ ン タ ー	Work in collaboration with remote monitoring	山田 二三歩	第1回山梨県植込みデバイス技術セミナー	2022.3
	da Vinciサージカルシステムに対するハードパワーオフ実施によるエラー発生件数の後方視的検討	山田 二三歩	第14回日本ロボット外科学会学術集会	2022.2
	Life as a da Vinci Coordinator	山田 二三歩	第16回九州・沖縄臨床工学会・第14回佐賀県臨床工学会	2022.1
	da Vinci運用のNext Phase～既存システムの安全とかつ有効な活用の検討	山田 二三歩	da Vinci Executive seminar	2022.1
	エアシールドダブルルーメンチューブの使用経験	山田 二三歩	第34回日本内視鏡外科学会総会	2021.12
	Commit to quit サージカルスモークの健康影響を知ろう！	山田 二三歩	臨床工学技士手術室WEBセミナー	2021.11
	Life as a da Vinci Coordinator	山田 二三歩	da Vinci coordinator course	2021.11
	サージカルスモークの怖さ対策～実運用を踏まえて、臨床工学技士の立場からの提案～	山田 二三歩	第4回神奈川県臨床工学会	2021.11
	サージカルスモーク・ミストの安全対策	山田 二三歩	実践ME技術講習会(第22回臨床ME専門認定士認定更新講習会)	2021.11
	手術室のサージカルスモーク対策	山田 二三歩	2021年度第1回検査・処置・手術安全セミナー「手術室のCOVID-19感染対策」	2021.6
	da Vinciの効率的な運用、安全使用への取り組み	山田 二三歩	北陸da Vinciジェネシスwebセミナー	2021.6
薬 剤 部	横浜市立大学附属病院における病院フォーミュラリマネジメントと今後の課題	川邊 桂	CONFERENCE for Pharmacists	2021.4
	薬薬連携の実践と今後の取り組み	小池 博文	鎌倉市薬剤師会研修会	2021.4
	抗HIV薬と職業的曝露時の対応	畠山 成寛	神奈川県医療従事者エイズ・HIV診療研修会	2021.5
	メサドンの当院処方における運用と症例検討	土屋 佳世、 小池 博文、 佐橋 幸子、 小林 瑞穂、 畑 千秋、 岩城 慶大、 吉見 明香、 結束 孝臣、 日下部 明彦、 市川 靖史	第14回日本緩和医療薬学会年会	2021.5

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 剤 部	これから始める医薬品フォーミュラリとその考え方	小池 博文	岡山県病院薬剤師会学術講演会	2021.5
	病院運営および患者メリットを考える～GE医薬品、疾患別BS製剤導入からフォーミュラリまで～	小池 博文	日本ジェネリック医薬品・バイオンミラー学会第15回学術大会イブニングセミナー	2021.6
	当院における薬剤師レジデント制度の導入と今後の課題	川邊 桂、 小池 博文	第23回医療マネジメント学会学術総会	2021.7
	薬を知って上手に付き合おう	坂本 靖宜	令和3年度ウィリング横浜主催研修	2021.7
	薬局薬剤師を対象とした新型コロナワクチン講習会の開催とその効果	小森 智也、 勝亦 秀樹、 小池 博文、 寺師 三千彦、 佐橋 幸子	日本病院薬剤師会関東ブロック第51回学術大会	2021.8
	せん妄ハイリスク患者に対するスポレキサント及び非ベンゾジアゼピン系薬剤投与によるせん妄発症傾向の後方視的調査	江沢 佑菜、 森 直樹、 岡村 央、 勝亦 秀樹、 鈴木 太一、 小池 博文、 佐橋 幸子	日本病院薬剤師会関東ブロック第51回学術大会	2021.8
	ステロイドパルス施行患者におけるHBVスクリーニングの実態調査	金子 美玲、 井出 和男、 鈴木 智代、 若杉 正、 加藤 英明、 岡村 央	第36回日本環境感染学会総会・学術集会	2021.9
	ニッチな抗菌薬・抗真菌薬の薬学管理	坂本 靖宜	令和3年度第4回 横浜市薬剤師会研修会	2021.9
	病院薬剤業務の新展開～地域連携とタスクシフティング～	小池 博文	千葉県病院薬剤師会2021年度薬剤業務研修会	2021.9
	医薬品フォーミュラリの実践～導入事例と今後の課題～	小池 博文	愛媛県ジェネリック医薬品安心使用連絡会主催ジェネリック医薬品安心使用Webセミナー	2021.9
	動き出した医薬品フォーミュラリ	小池 博文	第8回日本糖尿病医療学学会学術年次集会ランチョンセミナー	2021.10
	医師が主導する臨床研究における試験薬管理支援に関する当院薬剤部での取り組み	遠又 未佐子、 後藤 洋仁、 松井 周一、 小池 博文、 佐橋 幸子	第31回日本医療薬学会年会	2021.10

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 剤 部	イマチニブに関する使用実態調査とアドヒアランス	川邊 一寛、 大場 延浩、 中山 敏光、 福岡 憲泰、 坂本 靖宜、 後藤 洋仁、 鈴木 太一、 小池 博文、 佐橋 幸子	第31回日本医療薬学会年会	2021.10
	オキサゾリジノン系抗MRSA薬による血小板減少の実態に関する調査	中川 ちひろ、 井出 和男、 岡村 央、 勝亦 秀樹、 川邊 桂、 小池 博文、 佐橋 幸子	第31回日本医療薬学会年会	2021.10
	当院における薬剤師レジデント制度の現状と課題	山本 幸二郎、 畠山 成寛、 岡村 央、 川邊 桂、 小池 博、文 佐橋 幸子	第31回日本医療薬学会年会	2021.10
	造血器腫瘍患者におけるCandida血症の現状調査およびアゾール系抗真菌薬予防投与の個別最適化	坂本 靖宜	第68回日本化学療法学会東日本支部総会	2021.10
	抗菌薬の添付文書における投与期間に関する調査 我が国と米国の比較	西垣 哲太、 坂本 靖宜、 鈴木 智代、 金子 美玲、 井出 和男、 岡村 央、 加藤 英明	第69回日本化学療法学会西日本支部総会	2021.11
	注射調剤(緊急区分)におけるバーコード照合の導入およびその評価	鈴木 太一、 森 直樹、 若杉 正、 小池 博文、 佐橋 幸子	第16回医療の質・安全学会学術集会	2021.11
	薬薬連携を進めるために理解を深める	坂本 靖宜	第3回神奈川がん薬物療法セミナー	2021.11
	横浜市立大学附属病院の薬薬連携および処方せんを介したがん薬物治療管理のエッセンス	坂本 靖宜	外来がん化学療法の質向上のための薬薬連携セミナーin金沢区	2021.11
	抗HIV薬と職業的曝露時の対応	畠山 成寛	令和3年度HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業実地研修	2021.11
	これから始める医薬品フォーミュラとその考え方	小池 博文	大阪府病院薬剤師会2021年度第2回OHP第16支部研修会	2021.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 剤 部	医薬品フォーミュラの展望	小池 博文	三重県病院薬剤師会第446回中勢地区薬剤師学術勉強会	2021.11
	医薬品フォーミュラの実践	小池 博文	第54回東海薬剤師学術大会企業協賛セミナーD	2021.11
	持参薬管理体制の見直しに基づくクリニカルパスの改訂とその効果	小池 博文、川邊 桂	第21回日本クリニカルパス学会学術集会	2021.11
	フォーミュラの活用事例と今後の方向性	小池 博文	東京都病院薬剤師会フォーミュラ導入研修会	2022.2
	医薬品フォーミュラの実践	小池 博文	足立区薬剤師会令和3年度第2回地区薬剤師研修会	2022.2
	薬薬連携の実際と今後～トレーニングレポート活用と病院の取り組み～	小池 博文	神奈川県病院薬剤師会中小病院診療所委員会横須賀地区研修会	2022.2
	ちょっと気になるお薬の話	小池 博文	神奈川県・横浜中部腎疾患ネットワーク共催市民公開講座スッキリわかる！慢性腎臓病対策セミナー	2022.2
	尿路感染症患者におけるレボフロキサシン経口製剤の使用実態の調査	長谷川 拓也、西垣 哲太、畠山 成寛、川邊 桂、小池 博文、金岡 知彦、加藤 英明、佐橋 幸子	日本薬学会第142年会	2022.3
	フォーミュラ解説－高血圧治療薬を中心に－	川邊 桂	令和3年度横浜市薬剤師会・横浜市勤務薬剤師会合同研修会	2022.3
輸血・細胞治療部	不規則抗体スクリーニング試薬変更後の比較	黒沢 英里、岩上 薫、小峰 弘美、瀧澤 かすみ、原田 佐保、柴 徳生	第69回日本輸血・細胞治療学会学術総会(WEB開催)	2021.6
リハビリテーション部	摂食嚥下障害看護認定看護師とSTが協働して訓練し改善を得た気管切開症例	村上 照美、富井 ルミ、竹田 敦、石井 美紀、野々垣 学、山岸 誠、大橋 伸英	第26・27回合同学術大会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会	2021.8
	両側脳弓損傷により純粋健忘を呈した胚細胞腫瘍患者に対する作業療法の一例	稲田 雅也	第10回日本がんリハビリテーション研究会	2021.12

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	上咽頭癌の治療から35年後に遅発性放射線脊髄障害を呈した一例に対する作業療法	稲田 雅也	第10回日本がんリハビリテーション研究会	2021.12
	特発性の中指伸筋腱断裂を呈した全身性エリテマトーデス患者に対する作業療法	稲田 雅也	第31回神奈川リウマチリハケア研究会	2022.1
	100円ショップで使用可能な関節リウマチの自助具・訓練道具の調査	稲田 雅也	第31回神奈川リウマチリハケア研究会	2022.1
	脳血管障害を呈したがん患者の活動能力に関連する臨床的特徴	上羽 航	第55回日本作業療法学会	2021.9
	活動における運動と知覚	上羽 航	第18回神奈川県作業療法学会	2021.12
	高齢の慢性心不全患者の認知機能とADL能力の関連性の検討	佐久 智紀	第55回日本作業療法学会	2021.9
	Impact of grip strength and balance function on the exercise capacity in pulmonary hypertension	M. Okamura, M. Konishi, Y. Saigusa, S. Ando, M. Nakayama, N. Komura, T. Sugano, K. Tamura, T. Nakamura	ESC Preventive Cardiology 2021	2021.4
	維持期心臓リハビリテーションに向けたIoTデバイスの開発と実践	岡村 正嗣、 折津 英幸、 佐伯 拓也、 田中 都、 稗田 保奈美、 山上 大亮、 金森 裕一、 野々垣 学、 根本 明宜、 中村 健	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会	2021.6
	ICU-AWを発症した重症心筋梗塞・心不全症例に対するリハビリテーション治療の経験	岡村 正嗣、 佐伯 拓也、 折津 英幸、 田中 都、 稗田 保奈美、 山上 大亮、 金森 裕一、 野々垣 学、 根本 明宜、 中村 健	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会	2021.6
	肺高血圧症における運動耐容能には握力とバランス機能が影響する	岡村 正嗣、 小西 正紹、 三枝 祐輔、 安藤 宗司、 中山 未奈、 小村 直弘、 菅野 晃靖、 田村 功一、 中村 健	第27回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2021.6

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
リハビリテーション部	肺高血圧症における運動耐容能には握力とバランス機能が影響する	岡村 正嗣	日本心臓リハビリテーション学会 第6回関東甲信越支部地方会・第8回神奈川心不全栄養研究会	2021.10
	時間軸で考える冠動脈疾患の心臓リハビリテーション	岡村 正嗣、 岩口 究、 折津 英幸、 小西 正紹、 菅野 晃靖	第35回日本冠疾患学会学術集会	2021.12
	心臓リハビリテーション Overview -横浜南部の心臓リハビリテーションを考える-	岡村 正嗣	横浜南部の心臓リハビリテーションを考える会	2022.2
	ICUでの活動量がICU 退室時の身体活動到達度及び ICU 在室日数、入院日数に与える影響の検討	折津 英幸	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会	2021.6
	早期からリハビリテーション治療を行った中毒性皮膚壊死症患者の身体機能の経過(症例報告)	折津 英幸	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会	2021.6
	ICU acquired weakness (ICU-AW)を呈した重症COVID-19患者の退院1ヶ月後の身体機能の経過(症例報告)	折津 英幸	第43回日本呼吸療法医学会学術集会	2021.7
	重症新型コロナウイルス感染症に対する急性期リハビリテーション医療と機能予後	佐伯 拓也	第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会	2021.11
	重度ICU-AWを生じたメトトレキサート関連間質性肺炎の一例	佐伯 拓也、 折津 英幸 他	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会	2021.6
	重症COVID-19患者における運動耐容能の長期経過	佐伯 拓也、 折津 英幸、 岡村 正嗣 他	第58回日本リハビリテーション医学会学術集会	2021.6
病理診断科	頭頸部腫瘍診断に対するAI活用の現状 咽喉頭表在癌に対するArtificial Intelligence (AI) を利用した内視鏡診断	稲場 淳、 中條 恵一郎、 藤井 誠志、 矢野 友規	第110回日本病理学会総会ワークショップ	2021.4
	「がんゲノム医療に必要な基盤」	藤井 誠志	公益社団法人全国自治体病院協議会 2021年度臨床検査部会オンラインセミナー	2021.5
	胸水中に出現したフマル酸ヒドラターゼ欠損腎細胞癌の2例	佐川 弘美、 宇野 絵梨、 佐川 弘美、 本野 紀夫、 西尾 由紀子、 岩下 広道、 山中 正二、 藤井 誠志	第62回日本臨床細胞学会春季大会	2021.6
	術式別切除マージン確保の工夫 病理医から見た注意点	藤井 誠志	第45回日本頭頸部癌学会総会シンポジウム	2021.6

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
病 理 診 断 科	変革する病理学:形態診断から普遍的研究プラットフォームへ 理形態学的解釈と深層学習の協働による遺伝子異常とマイクロサテライト不安定性の検出に資する迅速なスクリーニング	藤井 誠志	第80回日本癌学会学術総会シンポジウム	2021.10
	リンパ節診断治療効果判定研究部会 薬物治療による転移リンパ節の変化に関する検討 食道癌の術前化学療法後のリンパ節における組織学的治療効果判定の有用性	藤井 誠志	第47回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会 依頼講演	2021.10
	病理診断・遺伝子診断に基づいた分子標的治療 遺伝子パネル検査を組み合わせたHER2 陽性大腸がんの国際協調診断基準の確立	藤井 誠志	第25回日本外科病理学会学術集会シンポジウム	2021.10
	臓器別シンポジウム8 咽頭・食道癌の早期診断と低侵襲治療の進歩 頭頸部・食道表在癌のリンパ節転移に関する病理学的因子	藤井 誠志	第59回日本癌治療学会学術集会	2021.10
	Evidence based pathology構築を目指して.前向き臨床試験のために確立した個別化医療に資するHER2陽性大腸癌の国際協調診断基準	藤井 誠志	第59回日本癌治療学会学術集会 会長企画シンポジウム	2021.10
	Collaborations between cancer genomic medicine and pathology that contribute to personalized medicine	藤井 誠志	第32回日本消化器癌発生学会総会教育講演	2021.11
	2021年度第3回希少がん病理診断講習会「頭頸部」	藤井 誠志	日本病理学会ライブ配信	2021.11
	Head and Neck Tumours. Author	S. Fujii	WHO Classification of Tumours 5th Edition	2021
	initiative (Esophageal Cancer)	S. Fujii	The International Collaboration on Cancer Reporting (ICCR)	2021
	IgA型多発性骨髄腫を背景とした六角柱の結晶を伴う結晶蓄積性組織球症の1例	清水 久美子、 金澤 美千代、 宇野 絵理、 安齋 桜子、 海老塚 智恵美、 本野 紀夫、 佐川 弘美、 西尾 由紀子、 江中 牧子、 日比谷 孝志、 山中 正二、 藤井 誠志	第60回日本臨床細胞学会秋季大会	2021.11
	PD-L1検査の精度管理 頭頸部癌病理医の視点	藤井 誠志	第67回日本病理学会秋期特別総会共催セミナー	2021.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
血 液 浄 化 セ ン タ ー	無除水透析期間が13年間に達した血液透析患者の1例	矢花 眞知子、 涌井 広道、 外澤 真李、 植田 瑛子、 石川 由紀、 金岡 知彦、 坂 早苗、 池谷 裕子、 戸谷 義幸、 田村 功一	第66回日本透析医学会学術集 会・総会 横浜	2021.6
	無症状・軽症にて発症した透析中COVID-19患者の当院での入院加療経過からの考察	石賀 浩平、 馬場 健寿、 星野 薫、 外澤 真李、 金口 翔、 植田 瑛子、 岩野 剛久、 小豆島 健護、 金岡 知彦、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第66回日本透析医学会学術集 会・総会 横浜	2021.6
	消化器症状に続いてネフローゼ症候群を伴うAKIを呈しIgA優位の沈着を認めた管内増殖性糸球体腎炎の一例	森田 隆太郎、 小豆島 健、 海老原 正行、 金口 翔、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第51回日本腎臓学会東部学術大 会 OnLine開催	2021.9
	ベバシズマブ(BEV)投与中にネフローゼ症候群を呈した1例	福田 優理子、 星野 薫、 福田 菜月、 石賀 浩平、 石川 由紀、 金岡 知彦、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第51回日本腎臓学会東部学術大 会 OnLine開催	2021.9
	LDLアフェレシスが有効であった二次性膜性腎症の一例	小林 竜、 柳 麻衣、 石橋 由孝、 蔵口 裕美、 金岡 知彦、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第42回日本アフェレシス学会学術 大会 東京	2021.10
	正常コレステロール血症を呈する従来治療抵抗性PADに対するデキストラン硫酸カラムを用いたLDLアフェレシス療法試験の概要	植田 瑛子、 戸谷 義幸、 涌井 広道、 田村 功一	第42回日本アフェレシス学会学術 大会 東京	2021.10
	無菌性腹膜炎を繰り返した腹膜透析患者の一例	福田 菜月、 福田 優理子、 星野 薫、 福田 菜月、 石賀 浩平、 石川 由紀、 金岡 知彦、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第101回神奈川腎研究会 横浜	2021.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
看護部	麻酔分娩が母乳育児に及ぼす影響	浅沼 まいか、 大久保 敬子、 岸野 亜矢	第35回神奈川母性衛生学会	2022.2
	COVID-19患者の家族に対する心理的苦痛の軽減の試み～ダイアリーの取り組みのプロセスに焦点を当てて～	森川 真理	第23回神奈川看護学会	2021.11
	COVID-19対応に伴う病院職員のメンタルヘルス支援	渡邊 香織	第23回神奈川看護学会	2021.11
	外来スタッフの情報共有と看護の永続を目指したカンファレンスの取り組み	永岡 千春	第23回神奈川看護学会	2021.11
	コロナ禍の中での感染対策について	中村 加奈	第23回神奈川看護学会	2021.11
	外回り手術看護師が事前に接点を持つことによる手術室での患者の心理状態の変化	立石 由紀子	第9回看護理工学会学術集会	2021.10
	注射用カリウム製剤投与濃度適正化に向けた2つの取り組み	島田 朋子、 斉藤 佳代子、 我妻 恵	第16回医療の質・安全学会	2021.11
	臍頭十二指腸切除術クリニカルパスのバリエーション分析	道山 貴司、 米元 栄樹、 立石 由佳	第21回日本クリニカルパス学会学術集会	2021.11
	経営目法に沿ってクリニカルパスの診療工程を見直した一例	舘脇 美由紀	第21回日本クリニカルパス学会学術集会	2021.11
	倫理的課題解決に向けた多職種チームの取り組み	森川 真理	第25回日本看護管理学会	2021.8
	Withコロナにおける看護職の採用確保活動	土岐 真理子	第25回日本看護管理学会	2021.8
	脳神経疾患患者へ胃瘻造設の代理決定を支援する看護師の研修の受講状況	森本 雪子	第25回日本看護管理学会	2021.8
	看護職員の働きやすい職場づくり第2報	立石 由佳	第25回日本看護管理学会	2021.8
	患者サービス向上に向けた日曜日入院推進への取り組み	池田 鮎美	第25回日本看護管理学会	2021.8
	新型コロナウイルス感染症対応時における医療安全推進活動	我妻 恵	第25回日本看護管理学会	2021.8
	発熱外来機能を加えた新たな救急外来体制に向けた取り組み	村野 裕子	第25回日本看護管理学会	2021.8

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
看護部	急性期病院における転倒・転落アセスメントスコアの検証	三浦 武	第25回日本看護管理学会	2021.8
	関東圏内の急性期病院における転倒・転落リスク予測モデルの作成	三浦 武	第41回日本看護科学学術集会	2021.11
	n-3/n-6系脂肪酸含有量の異なる食餌による急性炎症反応	沼田 日菜子	第41回日本看護科学学術集会	2021.11
	摂食嚥下支援チームによるチームアプローチ	富井 ルミ	第26・27合同学術大会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会	2021.8
	COVID-19流行における病院看護師の心理的負担と心理的負担を軽減させる方略に関する文献レビュー	関 友香	第22回日本感染看護学会学術集会	2021.8
	日常生活指標と外来	後藤 真由美	第36回日本リハビリテーション講習会	2022.1
	急性骨髄性白血病患者の診断時から退院後までの体験	三宅 祥太郎	第36回日本がん看護学会	2022.2
	ARDが支援した研究における終了時の振り返りと得られた知見の活用	信田 久恵	第13回臨床試験学会	2022.2

40 そ の 他

1 年度別病院事業実績

項 目		年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
外来患者数	初 診 患 者		37,114	37,089	37,093	34,392	36,672
	再 診 患 者		430,305	433,950	423,976	390,239	403,198
	合 計		467,419	471,039	461,069	424,631	439,870
	1日平均患者数		1,916	1,930.5	1,921	1,747.5	1,817.6
	救急外来患者数		4,856	3,763	8,184	3,224	2,773
	時 間 内		763	1,047	1,344	1,223	1,125
	時 間 外		4,093	2,716	6,840	2,001	1,648
入院患者数	新 入 院		15,061	15,961	16,388	15,851	15,933
	退 院		15,106	15,924	16,400	15,865	15,934
	延 入 院 数		204,581	203,948	203,845	191,299	186,623
	1日平均患者数		561	558.8	557	524.1	511.3
	平均在院日数		14.0	12.8	12.4	12.1	11.7
	病 床 利 用 率		85.7	85.5	85.2	80.1	78.2
	緊急入院患者数		1,630	1,333	2,371	3,224	2,661
	時 間 内		340	548	555	1,223	914
	時 間 外		1,290	785	1,816	2,001	1,747
患者紹介率	医 療 法 上		91.7	72.4	73.8	71.4	75.8
臨床検査件数	一 般 検 査		224,789	221,618	220,408	205,157	207,687
	血 液 検 査	※	684,333	※ 640,091	※ 626,249	※ 595,403	※ 627,689
	医 生 物 検 査		51,277	44,958	52,453	52,485	54,129
	免疫血清検査		注①	注①	注①	注①	注①
	臨床化学検査		4,065,599	3,944,564	3,974,036	3,721,450	3,731,077
	生理機能検査		46,048	47,499	47,737	42,242	44,403
	内数超音波検査		13,664	13,770	13,436	13,062	13,631
	緊 急 検 査		注②	注②	注②	注②	注②
	合 計		5,072,046	4,898,730	4,920,883	4,616,737	4,664,985
	外 部 委 託 検 査		117,349	117,349	100,124	91,458	101,389
病理件数	組 織 診 断		11,620	11,620	11,885	11,613	12,508
	迅 速 診 断		746	746	845	786	824
	細 胞 診 断		10,187	10,187	8,382	8,238	8,741
	電 子 顕 微 鏡		89	89	53	42	45
	病 理 解 剖		28	28	27	32	22
	合 計		22,670	22,670	21,192	20,711	22,140

注① 臨床検査件数 免疫血清検査は臨床化学検査に含まれる。

注② 臨床検査件数 緊急検査は各該当部門に含まれる。

※平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

2 各階配置図 (令和4年4月1日現在)

		電 気 室		機 械 室				11F														
				臨 床 講 堂		外観広場(屋上)		10F														
9-1病棟				9-4病棟				9F														
9-2病棟				9-3病棟																		
8-1病棟				8-4病棟				8F														
8-2病棟				8-3病棟																		
7-1病棟				7-4病棟				7F														
7-2病棟				7-3病棟																		
6-1病棟				6-4病棟(精神科病棟 26床)				6F														
6-2病棟				6-3病棟		中央無菌室(5床)																
I.S.S(設備階)										5F												
輸血・細胞 治 療 部		再 生 細 胞 治療センター		がんゲノム 診断科 管理室		ICU(8床) HCU(8床) CCU(4床) ACU(6床)		手 術 部 (14室14台)		看護部	医療の質・ 安全管理部		感染 制御 部		医学・病院 統括部		4F					
外 来 診 療 部 門				精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、 歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、形成外科、児童精神科 周術期管理センター		心理 検査 室		化学療法 センター		臨床試験 管理室		臨床検査部 (検体検査部門)		病理部		3F						
外 来 診 療 部 門				血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、 腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、 脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、心臓血管外科、 消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、 乳腺外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、病理診断科 緩和ケアセンター、緩和医療科、治験診察室		(生 理 機 能 検 査 部 門)		臨 床 検 査 部		中 央 採 血 室		(放 射 線 検 査 部 門)		総合案内 患者サポートセンター 医事課 治験受付		中央待合 ホール (連絡通路)		2F				
理 容 室		栄 養 部		物 流 セ ン タ ー		滅 菌 室		薬 剤 部		郵便 局		リ ハ ビ リ テー シ ョ ン 科 外		売 店		防災センター		救急外来 手術室(2室) 災害・緊急時 対応スペース	玄関 ホール	カ フ エ	保 育 所	1F
MEセンター		病歴室		内視鏡 センター		血液浄化 センター		遺伝子 診療科		放射線部 (核医学・PET・ 治療・MR部門)		放射線科 外来		小線源 治療室		ベッ ド セン ター リ ネ ン 室				B1F		

臨床研修センター
(20床)

臨床薬理センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

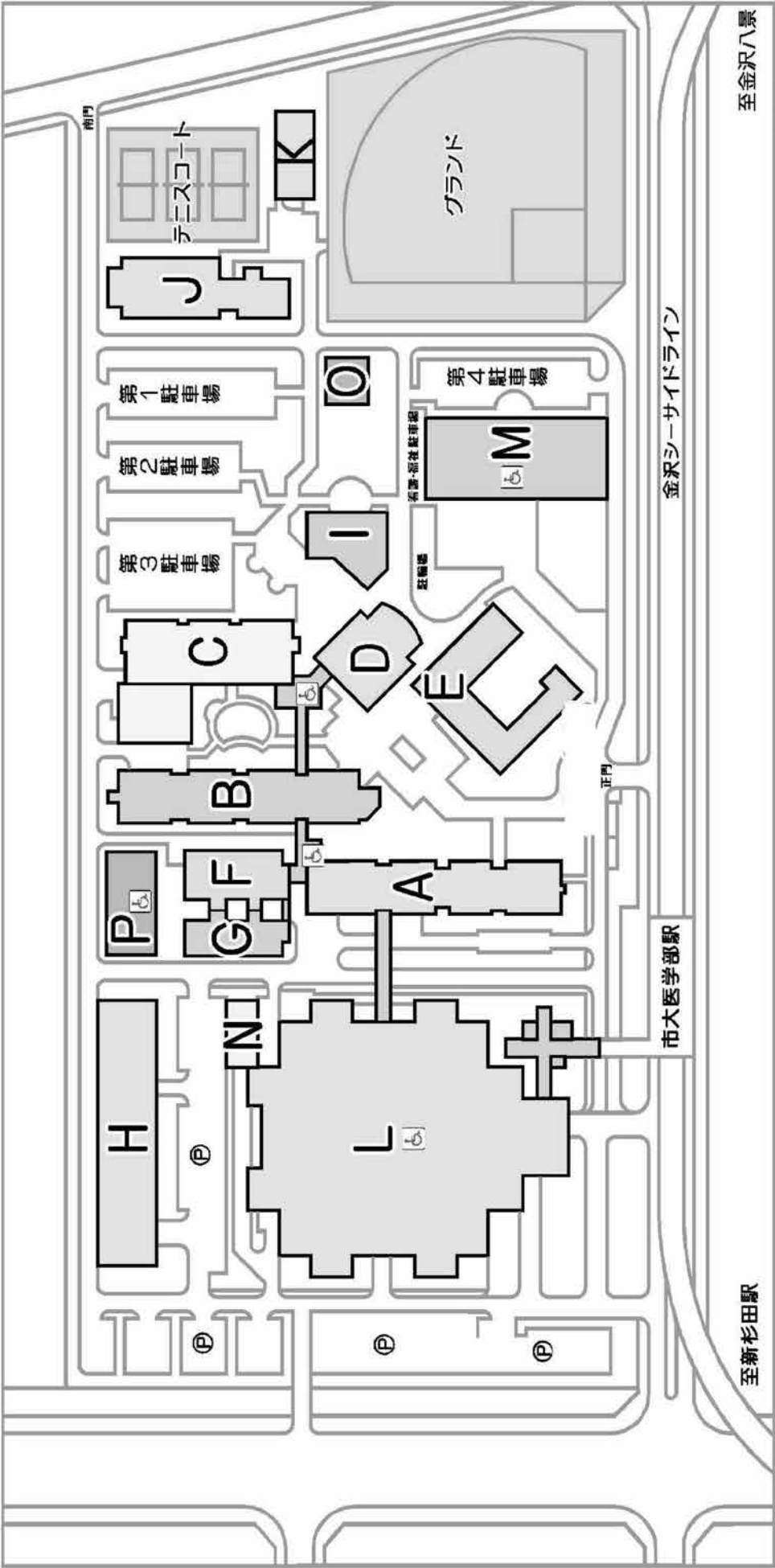
臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

臨床研修センター
(20床)

3 施設配置図



- | | | |
|----------------|-----------------|---------------|
| A 医学部臨床研究棟 | F 動物実験センター | K サークル棟 |
| B 医学部基礎研究棟(受付) | G ラジオアイソトープセンター | L 横浜市立大学附属病院 |
| C 医学部実習棟 | H エネルギーセンター | M 看護教育研究棟 |
| D 医学部講義棟 | I 福利厚生棟 | N 研修棟 |
| E 医学情報センター | J 体育館 | O NMR棟 |
| | | P 先端医科学研究センター |

横浜市立大学附属病院

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目 9 番地

TEL 045(787)2800(代表)

FAX 045(787)2931

令和 4 年 10 月発行

この印刷物は再生紙(古紙混入率 70%)を使用しています。



**YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL**